

ジョン・バーンズ「カナダにおけるスポーツと法」

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2017-10-03 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/2297/27673

《翻訳》

ジョン・バーンズ
「カナダにおけるスポーツと法」

John Barnes, Sports and the Law
in Canada, Third Edition (1996)

西 村 秀 二

(訳者はしがき)

欧米の大学における法学部では、一般的に開講されている科目であるスポーツ法も、わが国においては未だ市民権を得るに至ってはならず、これを開講している大学が少数派に属するのが現状であろう。

スポーツ法が対象としている研究分野は、本書の目次からも見てとれるように、広範なものである。とりわけスポーツ傷害の刑事責任については、これを論じている国としては、イギリスとカナダのみが挙げられよう。

著者のジョン・バーンズ教授は、カナダにおけるスポーツ法研究の第一人者であり、現在オタワ大学においてスポーツ法を教授されている。バーンズ教授とのメール交換において、2010年に出版された「the Law of Hockey」(Markham: LexisNexis Canada Inc., 2010)を翻訳するよう勧められたが(同書については、<http://www.lexisnexis.ca/bookstore/bookinfo.php?pid=1923>を参照されたい)、スポーツ法を理解するうえでは、旧著である「Sports and the Law in Canada」が有益であると思われたため、同書の出版社レクシスネクシス・カナダ(LexisNexis Canada Inc.)の承諾を得たうえで、あえてこれを翻訳することとさせていただいた次第である。確かに出版年は、1996年であり、判例等はアウト・オブ・デイトであることは否めない。だが、本書に引用されている膨大な資料は、これからスポーツ法を研究しようとする者にとっては、貴重なものである。

本書は、全 326 ページから構成されているため、1 章ごとに分けて紹介させていただくこととする。

カナダにおけるスポーツと法

John Barnes 著

第 3 版

3 人のアイスホッケー選手が、どんな方法でもよいから NHL の選手のまねをして“氷に一撃くらわせろ”と、チェリー氏にせきたてられたとしたら、NHL の理事は、それについての責任を取るべきであろう。

National Hockey League v. Pepsi-Cola Canada Ltd. (1992)

92 D.L.R. (Dominion Law Reports) (4th) 349 at 372 (B.C.S.C)

ハーディング (Hardinge) 裁判官の判示より抜粋

はしがき

本書は、その背景として社会的・歴史的・経済的に多様な問題を有しているカナダのスポーツ法の入門的な分析を、法的・管理運営の視点から論じるものである。本文では、そこでの主要な諸問題と原則を概観していくこととするが、同時にそこに挙げられた広範な資料が、今後の研究の糧ともなりうるものである。

第 2 版は 1988 年に出版された。だがその後、新たな問題が生じていることは、スポーツにまったく無関心な者にとっても周知のところとなっている。ベン・ジョンソンがソウルオリンピックにおいてスターティングブロックに着く資格を剥奪され、そのすぐ後にドーピング検査が行われたことから始まり、メジャーリーグの労働争議入り、イーグルス (Eagle) の一部リーグからの陥落、CFL (カナダフットボールリーグ) の拡大と縮小、NBA (アメリカプロバスケットリーグ) のカナダへの復帰等枚挙にいとまがない。またこの間、連邦政府

はカナダスポーツ協会への財政的援助を減少させた。それと同時に、カナダや諸外国でも、スポーツ訴訟が絶え間なく続いた。カナダの判例法(case law)は、アスリートの権利や暴力的なプレーに対する刑事責任、さらにはスポーツ傷害の民事責任を取り扱ってきた。

このような資料の増加とスポーツの商業主義的發展とを考慮して、第3版では、新たな題目の追加と章の改定を行った(誠実な読者に対して謝罪しなければならないが、スポーツ法学者かさもなければ行政官は、このような改定を慣わしとしているのである)。

第1章では、歴史的な概観と、後援者でありかつ治安委員である行政の分析がなされている。第2章では、アマチュアプレーヤーとプロプレーヤーに関する紛争手続と懲戒手続における権利と救済を取り扱っている。第3・4・9章では、プロスポーツにおける営利的・契約的な諸問題の一般的な問題を提示している。第5・8章では、特にメジャーリーグにおける機構と事例に関する問題を取り扱う。第10章では、刑事責任と民事責任に言及する。幾つかの章は、もっぱらカナダの資料に基づいているが、アメリカや国際的な資料に基づいている章もある。

第3版の出版にあたって、援助の手を差し伸べていただきかつこれらの諸問題に関する潤沢な資料を提供していただいた全ての友と大学に謝意を表したい。とりわけスポーツ情報資料センター(the Sports Information Resource Centre)のLinda Wheelerには、大学の同僚として綿密にフォローしていただいた。Ron WatsonとRichard McLarenには、誠実に原稿を精査していただいた。Marianne WelchとGeorge Robinsonは、外国の法的資料を跡付けてくれた。Klaus Meier, Daniela Kosch, Birgit Schulerには、いつも励ましていただき、この仕事に専念させていただいた。Joseph de Pencier, Hilary Findlay, Gordon Kirke, Jamin Derschwitz, Edward Molstad, Bob Price, Ole Sorensen, Casey Wadaには、特別な問題に関する有益な情報とアドバイスをいただいた。

最後に、本書を出版するにあたって A.W.Taylor 学部長の御援助と Butterworths

出版社の Denise Whitehead 並びに Marcia Zajdeman に謝意を表したい。

目次

はしがき

判例一覧

第1章 スポーツの公的規制 (Public Regulation of Sports)

A. スポーツとスポーツ法

B. 国家的利害関係：歴史的テーマ

C. 行政的プログラムと政策

1. 権限の分配

2. 連邦政府

a. 健康とアマチュアスポーツ法 (The Fitness and Amateur Sport Act) ("FAS Act")

b. その他の政策：フットボール、ホッケーと国際関係

c. その他のプログラム

3. 州政府

D. 資金調達

1. くじ (Lotteries)

2. 慈善スポーツ

3. スポンサーシップとタバコ産業

E. 制定法上の規制

1. 概論

a. 連邦法

b. 州法

2. 非合法的なスポーツ

3. 格闘技スポーツ—ボクシングの問題

4. 競馬

5. ボーティング (Boating)

6. 狩猟と魚釣り

第2章 アスリートの権利

A. 概論

1. カナダの権利と自由憲章

2. 人権法

3. 救済手段

B. 平等権

1. 性差別
2. 障害を持つアスリート
3. 先住民と明らかな少数民族
4. 出生地
5. フランス語使用者の利害関係

C. 適格性と懲戒

1. 私的協会
2. アマチュア資格と経済的事情
3. 適格性と選抜
4. 懲戒
5. 少年ホッケー
6. マイナーホッケー
7. カナダの大学間スポーツ協会

D. ドーピングコントロール

1. 序論—ベン・ジョンソンと Dubin 検査
2. 害を与えるリスト—カラカスからカナダアンチドーピング機構 (CADO)
3. スポーツにおけるドーピング罰則に関するカナダの方針
—カナダスポーツ倫理センター
4. 無益性, 矛盾, 有害性
5. 挑戦と司法審査

E. 論争の解決

第3章 スポーツビジネス

A. 概論

1. スポーツ経済とスポーツマーケティング
2. 権利と財産

B. プロスポーツ

1. チーム所有権と被雇用者
2. 総収入と課税
3. 公的助成金
4. テレビジョン契約
5. 独占権, 需要独占, 留保権

第4章 競争法と労働法

A. 競争法

1. 概論
 2. 6条と48条
 3. プレーヤーの拘束
 4. フランチャイズ拘束
- B. トレードによる拘束
- C. アメリカの独占禁止法—NFL (the National Football League) の事例
1. 概論
 2. プレーヤーの拘束
 3. 労働法の適用除外 (the Labour Exemption)
 4. フランチャイズ拘束
- D. 労働法
1. 概論
 2. 労働関係法 (the National Labor Relation Act)
 3. カナダの労働法

第5章 カナダフットボールリーグ (the Canadian Football League)

- A. 法的歴史
1. 概論
 2. リーグの拡大と縮小
 3. プレーヤーの拘束と選手会
- B. CFL 規則
- C. 団体交渉協定 (Collective Bargaining Agreement)
- D. その他の問題：懲戒権と薬物検査

第6章 ナショナルアイスホッケーリーグ

- A. 法的歴史
1. 概論
 2. 世界アイスホッケー協会
 3. 選手会
 4. 年金事例
- B. NHL 規則—フリーエージェント補償金
- C. 団体交渉協定
- D. その他の問題

第7章 メジャーリーグ

- A. コミッショナー
- B. 独占禁止法の適用除外 (Antitrust Exemption)
- C. 選手交渉 (Player Relations)

D. その他の問題

第8章 ナショナルバスケット協会

- A. 概論
- B. プレーヤー拘束
- C. サラリーキャップ制度 (Salary Cap)
- D. その他の問題

第9章 選手契約

- A. 標準選手契約
 - 1. 概論
 - 2. 構成と取り消し (Formation and Avoidance)
 - 3. 契約違反を生じさせること
 - 4. 内容：権利と義務
- B. 救済手段と施行
- C. 報酬と交渉
 - 1. 契約交渉
 - 2. 特別約款
 - 3. 代理人
 - 4. 所得税

第10章 スポーツ傷害：刑事責任と民事責任

- A. 暴行と刑事責任
 - 1. スポーツ暴行の種類
 - 2. プレーヤーの刑事責任
 - 3. 刑事暴行における承諾
 - 4. 抑制と改善
- B. スポーツ傷害の民事責任
 - 1. 概論
 - 2. 故意による不法行為：民事暴行と侵害
 - 3. 私法上の過失と危険の引受け
 - a. 一般的理論
 - b. 不法行為上の損害賠償請求権と免責
 - 4. 関係者の責任
 - a. プレーヤーがプレーヤーに民事訴訟を提起すること
 - b. 観客がプレーヤーに民事責任を提起すること
 - 5. 施設管理者の責任
 - a. 建物の所有者の責任—プレーヤー

- i. 制定法
- ii. コモン・ロー
- b. 観客が建物の所有者に民事訴訟を提起すること
- c. プレーヤーが管理者に民事訴訟を提起すること
 - 組織, 管理・監督, 警告, 予防
- 6. 指導者と監督者の責任
 - a. 学校と教員
 - b. コーチ, 指導者, 健康指導者
 - c. 競技役員
 - d. 両親
- 7. 組織の責任
 - a. アマチュアクラブと法人格なき社団
 - b. プロチーム
- 8. 医療上の過失
- 9. 結果責任 (Products Liability)
- 10. 生活妨害 (Nuisance) 責任
- C. その他の損失補償システム
 - 1. 保険
 - 2. 労働者の損失補償 (Compensation)
 - 3. 刑事傷害損失補償

注

判例一覧

- 270233 Ont.Ltd. v. Weall and Cullen Nurseries Ltd. (1993),
 17 C.C.L.T. (2d) 176 (Ont.Gen.Div.).....
 383277 Ontario Ltd. And Hamilton, Re (1978), 21 O.R. (2d) 143 (Div.Ct.)
 820099 Ont. Inc. v. Harold E. Ballard Ltd. (1991), 3 B.L.R. (2d) 113
 (Ont. Div. CT.) and 123 (Gen.Div.)

A

- A.G.Canada and Loto-Québec, Re (1983), 9C.C.C. (3d) 508 (Que.C.A.)
 A.G.Canada v. Rosin, [1991] 1 F.C. 391 (C.A.)
 A.G.Man. v. Adventure Flight Centres Ltd. (1983), 22 Man.R. (2d) 143 (Q.B.)

A.G.Man. v. Metropolitan Stores Ltd., [1987] 1 S.C.R. 110	
A.G.Ont. v. Orange Productions-Ltd., [1971] 3 O.R.585, 21 D.L.R. (3d)	
257 (H.C.J.)	
A.G.Que. v. Quebec Assn. of Protestant School Boards, [1984] 2 S.C.R. 66.....	
A.G.'s Reference (NO.6 of 1980), [1981] 1 Q.B. 715 (C.A.).....	
A.G.B.C. v. Haney Speedways Ltd. (1963), 39 D.L.R. (2d) 48 (B.C.S.C.)	
A.G.B.C. v. Haney Speedways Ltd. (1963), 41 D.L.R. (2d) 85 (B.C.S.C.)	
Abbas v. Lalonde (1991), 26 A.C.W.S. (3d) 308 (Ont.Gen.Div.) ;	
Affd. (1994), 47 A.C.W.S. (3d) 438 (Ont.C.A.)	
Abbott v. Silver Star Sports Ltd. (1986), 6 B.C.L.R. (2d) 83 (S.C.)	
Abernethy v. State, 545 So.2d 185 (1988)	
Achberger v. Anthony (1983), 23 A.C.W.S. (2d) 288 (Ont.H.C.J.)	
Acheson v. Dory (1993), 8 Alta.L.R. (3d) 128 (Q.B.) ; affd. (1994),	
24 Alta.L.R. (3d) 187 (C.A.)	
Adam v. Baillargeon (1987), 5 A.C.W.S. (3d) 453(Que.C.A.).....	
Adam v. Cranbrook (City) (1979), 99 D.L.R. (3d) 484 (B.C.S.C.)	
Adam v. Mont.Cascades Ski Lifts Ltd., [1980] C.S. 1146	
Adamson, Re, Ex parte Western Australian Nat. Football League	
(1979), 53 A.L.J.R. 273, 143 C.L.R. 190 (H.C. of Austr.)	
Adamson v. New South Wales Rugby League Ltd. (1991),	
31 F.C.R. 242 (Fed. C. of Austr., Full Ct.)	
Adamson v. West Perth Football Club (1979), 27 A.L.R. 475 (Fed.C. of Austr.)	
Adler v. Moore, [1961] 2 Q.B. 57	
Adrian Messenger Services and Enterprises v. Jockey Club Ltd.,	
[1972] 2 O.R. 369, 25 D.L.R. (3d) 529 (H.C.J.) ; revg. [1971]	
1 O.R. 575, 16 D.L.R. (3d) 121 (H.C.J.)	
Aetna compagnie d'assurances du Canada v. Montréal	

(Communauté urbaine de), [1993] R.J.Q. 1813 (C.S.)	
Agar v. Canning (1965), 54 W.W.R. 302 (Man.Q.B.) ; affd. (1966), 55 W.W.R. 384 (Man.C.A.)	
Agarrabeitia v. B.C. Moodern Rhythmic Gymnastics Fed. (1990), 51 B.C.L.R. (2d) 128 (S.C.)	
Ainge v. Siemon, [1971] 3 O.R. 119, 19 D.L.R. (3d) 531 (H.C.J.).....	
Alabama Football, Inc. v. Greenwood, 452 F.Supp. 1191 (1978)	
Alabama Football, Inc. v. Stabler, 319 So. 2d 678 (1975)	
Alaica v. Toronto (City) (1976), 14 O.R. (2d) 697, 1 C.C.L.T. 212, 74 D.L.R. (3d) 502 (C.A.)	
Alberta Sports and Recreation Assn. for the Blind v. Edmonton (City), [1994] 2 W.W.R. 659 (Alta.Q.B.)	
Alcock v. Chief Constable of S.Yorks. Police, [1991] 4 All E.R. 907, [1991] 3 W.L.R. 1057 (H.L.)	
Alderslade v. Hendon Laundry Ltd., [1945] K.B. 189 (C.A.)	
Aldridge v. Van Patter, [1952] O.R. 595, [1952] 4 D.L.R. 93 (H.C.J.)	
Ali v. State Athletic Comm., 308 F.Supp. 11 (1969)	
Ali v. Stete Athletic Comm., 316 F.Supp. 1246 (1970)	
All England Lawn Tennis Club (Wimbledon) Ltd. V. Nike International Ltd. (1984), 1 C.P.R. (3d) 185 (T.M.Opp.Bd.)	
Allen Bradley Co. v. Local Union No.3, I.B.E.W., 325 U.S. 797 (1945)	
Amer. Football League v. Nat. Football League, 205 F.Supp. 60 (1962) ; Affd. 323 F.2d 124 (1963)	
American and Nat.Leagues of Professional Baseball Clubs v. Major League Baseball Players' Assn., 130 Cal.Rptr. 626, 59 Cal.App. 3d 493 (1976)	
American Cyanamid Co. v. Ethicon Ltd., [1975] A.C. 396 (H.L.)	
American League Baseball Club of Chicago v. Chase, 149 N.Y.S. 6 (1914)	

American League Baseball Club of New York v. Johnson, 179 N.Y.S	
498 (1919) ; affd. 179 N.Y.S. 898 (1920)	
American League Baseball Club of New York v. Pasquel, 63 N.Y.S. 6 (1914)	
American League of Professional Baseball Clubs, 180 N.L.R.B. 189 (1969)	
Anderson v. Sportshack Ltd. (1993), 107 Nfld. & P.E.I.R. 76 (S.C.T.D.)	
Andrews v. Law Society of British Columbia, [1989] 1 S.C.R. 143	
Arseneau v. Fredericton Montor Inn Ltd. (1984), 59 N.B.R. (2d) 60 (Q.B.)	
Ashby v. Minister of Immigration, [1981] 1 N.Z.L.R. 222 (C.A.)	
Assn. of Independent T.V.Stations, Inc. v. College Football Ass.,	
637 F.Supp. 1289 (1986)	
Assn. of Major League Umpires v. American League, [1995] OLRB Rep.	
April, 540	
Assn. olympique can. v. Desch�enes, [1988] R.J.Q. 2389 (C.A.)	
Association olympique canadienne v. Desch�enes, [1988] R.J.Q. 2389	
at 2390 (C.A.)	
Athans v. Can.Adventure Camps Ltd. (1977), 17 O.R. (2d) 425,	
80 D.L.R. (3d) 583 (H.C.J.)	
Atlanta Hawks v. Sojourner (June 14, 1978, Seitz)	
Atlanta Hawks v. Willoughby (July 15, 1977, Seitz)	
Atlanta Nat.League Baseball Club v. Kuhn, 432 F.Supp. 1213 (1977)	
Atlanta Nat.League Baseball Club, Inc. v. Horner (June 6, 1979, Goetz)	
Atley v. Popkum Water Slides Ltd. (1992), 64 B.C.L.R. (2d) 1 (C.A.)	

B

B.C.Jockey Club v. Standen (1983), 146 D.L.R. (3d) 693 (B.C.S.C.) ;	
Affd. (1985), 22 D.L.R. (4th) 467 (B.C.C.A.)	
Babineau v. Babineau (1981), 32 O.R. (2d) 545, 122 D.L.R. (3d) 508 (H.C.J.) ;	
Affd. 37 O.R. (2d) 527n, 133 D.L.R. (3d) 767n (C.A.)	

Bailey v. Dixon (1991), 26 A.C.W.S. (3d) 953 (B.C.S.C.)	
Bain v. Calgary Bd. of Education, [1994] 2 W.W.R. 468, 18 C.C.L.T. (2d) 249 (Alta.Q.B.)	
Bain v. Gillispie, 357 N.W. 2d 47 (1984)	
Baird v. Wells (1890), 44 Ch.D. 661	
Baker v. Jones, [1954] 2 All E.R. 553 (Q.B.D.)	
Ballard Estate, Re (1994), 20 O.R. (3d) 189 (Gen.Div.)	
Ballard Estate v. Ballard Estate (1991), 3 O.R. (3d) 65, 79 D.L.R. (4th) 142 (C.A.)	
Baltimore Orioles, Inc. v. Major League Baseball Players' Assn., 805 F. 2d 663 (1986)	
Banfai v. Fomula Fun Centre Inc. (1984), 51 O.R. (2d) 361, 19 D.L.R. (4th) 683 (H.C.J.)	
Baptiste v. Napanee and Dist. Rod & Gun Club (1993), 19 C.H.R.R. D/246 (Ont.Bd. of Inq.)	
Barclay v. Peverill (1986), 75 N.S.R. (2d) 208 (S.C.T.D.)	
Barker, Re (1909), 23 T.L.R. 753 (Ch.Div.)	
Barrieau v. U.S. Trotting Assn. (1986), 78 N.B.R. (2d) 128 (Q.B.)	
Bartlett v. Weiche Apts. Ltd. (1974), 7 O.R. (2d) 263, 55 D.L.R. (3d) 44 (C.A.)	
Barton v. Toronto Argonaut Football Club Ltd. (1978), 19 O.R. (2d) 634, 86 D.L.R. (3d) 133 (H.C.J.) ; affd. (1979), 27 O.R. (2d) 734n, 108 D.L.R. (3d) 152n (C. A.) ; affd. (sub nom. Barton v. Agincourt Football Enterprises Ltd.), [1982] 1 S. C.R. 666 ; Annotation, (1982), 18 B.L.R. 27	
Bates v. Horkoff (1991), 84 Alta.L.R. (2d) 236 (Q.B.)	
Bathgate v. National Hockey League Pension Society (1992), 11 O.R. (3d) 449, 98 D.L.R. (4th) 326 (Gen.Div.) ; affd. (1994), 16 O.R. (3d) 761, 110 D.L.R. (4	

th) 609 (C.A.) 609 (C.A.) ; leave to appeal to S.C.C. refused (1994), 114 D.L.R. (4th) vii	
Bathgate v. National Hockey League Pension Society (1995), 58 A.C.W.S. (3d) 324 (Ont.Gen.Div.)	
Battiste v. Banks (1982), 15 A.C.W.S. (2d) 489 (Sask.Q.B.)	
Beattie, Re, unreported, July 31, 1975 (N.S.Bd. of Inq.), Burchell	
Beattie v. Acadia University (1976), 72 D.L.R. (3d) 718 (N.S.C.A.)	
Beattie v. Acadia University, unreported, Feb. 5, 1976 (N.S.S.C.), Hart J	
Beaudriault v. Station Mont.Tremblant inc. (1994), 51 A.C.W.S. (3d) 1216 (Que.C.A.)	
Beaudry v. Tollman, [1983] 6 W.W.R. 660 (Alta.Q.B.)	
Beaulieu v. Reliance Ins.Co. (of Philadelphia), [1971] I.L.R. 1-414 (Ont.H.C.J.) ; affd. [1972] I.L.R. 1-446 (Ont.C.A.)	
Behagen v. Amateur Basketball Assn. of the United States, 884 F. 2d 524 (1984)	
Bell Can. v. Cope (Sarnia) Ltd. (1980), 11 C.C.L.T. 170 (Ont.H.C.J.) ; Affd. 31 O.R. (2d) 571, 15 C.C.L.T. 190 (C.A.)	
Bellamy v. Wells (1890), 60 L.J.Ch. 156	
Bentley v. MacDonald (1977), 27 N.S.R. (2d) 152 (T.D.)	
Bergeron v. Toulet (1984), 24 A.C.W.S. (2d) 65 (Que.C.A.)	
Bhindi and B.C.Projectionists, Local 348, Re [1986] 5 W.W.R. 303, 29 D.L.R. (4th) 47 (B.C.C.A.)	
Bias v. Advantage International, Inc., 905 F. 2d 1558 (1990)	
Bibby v. Cleveland Indians (April 3, 1978, Porter)	
Bidwill v. Garvey, 943 F. 2d 498 (1991)	
Bisson v. Powell River (Dist.) (1967), 62 W.W.R. 707, 66 D.L.R. (2d) (B.C.C.A.) ; affd. [1968] S.C.R. v. 64 W.W.R. 768,	

68 D.L.R. (2d) 765n	
Bithell v. Butler (1920), 58 Que.S.C. 47, 54 D.L.R. 122 (C.A.) ; affg. 55 Que.S.C. 62, 30 C.C.C. 275 (S.C.)	
Black v. Law Society of Alta., [1989] 1 S.C.R. 591	
Blackler v. New Zealand Rugby Football League, Inc., [1968] N.Z.L.R. 547 (C.A.)	
Blaich v. Nat. Football League, 212 F.Supp. 319 (1962)	
Blainey and Ont.Hockey Assn., Re (1986), 54 O.R. (2d) 513, 26 D.L.R. (4th) 728 (C.A.) ; Revg. (1985), 52 O.R. (2d) 225, 21 D.L.R. (4th) 599 (H.C.J.)	
Blainey v. Ont.Hockey Assn. (1987), 9 C.H.R.R.D/4549 (Ont.Bd. of Inq.)	
Blainey v. Ont.Hockey Assn. (No. 2) (1988), 9 C.H.R.R.D./4942 (Ont.Bd. of Inq.)	
Blair v. Willow Shores Resort (1980) Ltd. (1988), 13 A.C.W.S. (3d) 1223 (B.C.C.A.)	
Blair v. Willow Shores Resort (1980) Ltd. (1987), 4 A.C.W.S. (3d) 445 (B.C.S.C.) ; Vard. (1989), 13 A.C.W.S. (3d) 1223 (C.A.)	
Blais v. Lafontaine (1972), 21 D.L.R. (3d) 381 (Que.C.A.)	
Blalock v. Ladies'Professional Golf Assn., 359 F.Supp. 1260 (1973)	
Blanchard v. Newfoundland (1987), 65 Nfld. & P.E.I.R. 235 (Nfld.T.D.)	
Blomberg v. Blackcomb Skiing Enterprises Ltd. (1992), 64 B.C.L.R. (4th) 612 (C.A.)	
Blue v. San Francisco Giants (March 26, 1984)	
Boardwalk Regency Corp. v. Maalouf (1992), 6 O.R. (3d) 737, 88 D.L.R. (4th) 612 (C.A.)	
Boduch v. Harper (1974), 64 D.L.R. (3d) 463 (Ont.H.C.J.)	
Boese v. St.Paul's R.C.Sep.School Bd. Of Educ.Dist. No.20 (1979), 97 D.L.R. (3d) 643 (Sask.Q.B.)	

Bogula v. Grouse Mountain Resorts Ltd. (1985), 33 A.C.W.S. (2d)	
176 (B.C.S.C.)	
Boileau v. Charlebois (1991), 46 F.T.R. 289 (T.D.)	
Boivin v. Glenavon School Dist., [1937] 2 W.W.R. 170 (Sask.C.A.)	
Bolschetschenko v. London (City) (1989), 18 A.C.W.S. (3d)	
1029 (Ont.Dist.Ct.)	
Bolton v. Stone, [1951] A.C. 850 (H.L.)	
Bone, Re, unreported, Aug. 16, 1979 (Ont.Bd. of Inq.), McCamus	
Boorman v. Morris, [1944] 2 W.W.R. 12 (Alta.S.C.)	
Boston Celtics Ltd.Partnership v. Shaw, 908 F. 2d 1041 (1990)	
Boston Professional Hockey Assn., Inc. v. Cheevers, 348 F.Supp. 261	
(1972), 472 F. 2d 127 (1972).....	
Both v. MacFayden (1986), 47 M.V.R. 87 (Ont.Dist.Ct.).....	
Boudreau v. Ouellette (1987), 7 A.C.W.S. (3d) 266 (Que.C.A.)	
Bourgeault v. Bd. of Educ., St.Paul's R.C. School Dist. No.20	
(1977), 82 D.L.R. (3d) 701 (Sask.Q.B.)	
Brack v. Bd. of School Trustees of Dist. No.57 (Prince George) (1985),	
35 A.C.W.S. (2d) 273 (B.C.S.C.)	
Bradley v. Coleman (1925), 28 O.W.N. 261 (C.A.)	
Brautigam v. Slumber Lodge Development Corp. (1984), 27 A.C.W.S.	
(2d) 32 (B.C.S.C.)	
Brewer v. Maple Leaf Garden Ltd. (1985), 31 A.C.W.S. (2d) 73 and 74	
(Ont.H.C.J.).....	
Bridgeman v. Nat.Basketball Assn., 675 F.Supp. 960 (1987)	
Bridgeman v. Nat.Basketball Assn., In re Dudley, 838 F.Supp.	
172 (1993)	
Briggs v. N.E.Education and Library Bd., [1990] I.R.L.R. 181 (N.I.C.A.)	

British Broadcasting Corp. v. British Statellite Broadcasting Ltd., [1991] 3 All E.R. 833 (Ch.Div.)	
British Judo Assn. v. Petty, [1981] I.C.R. 660 (E.A.T.)	
Brost v. Tilley School Dist., 15 W.W.R. 241, [1955] 3 D.L.R. 159 (Alta.C.A.)	
Brown v. Essex Co.R.C.Sep.School Bd. (1990), 22 A.C.W.S. (3d) 500 (Ont.H.C.)	
Brown v. Lewis (1896), 12 T.L.R. 455 (Div.Ct.)	
Brown v. Pro Football, Inc., 50 F. 3d 1041 (1995)	
Brown v. Pro Football, Inc., 812 F.Supp. 237 (1992)	
Brown v. Pro Football, Inc., 782 F.Supp. 125 (1991) ; revd. 50 F. 3d 1041 (1995) and U.S.Sup.Ct., June 20, 1996	
Brown v. Pro Football, Inc., U.S.Sup.Ct., June 20, 1996 ; affg. 50 F. 3d 1041 (1995)	
Brown v. Woolf, 554 F.Supp. 1206 (1983)	
Browning Harvey Ltd. v. M.N.R., [1983] C.T.C. 2341, 83D.T.C. 311 (T.R.B.)	
Bryant v. Fox, 515 N.E. 2d 775 (1987)	
Buckenara v. Hawthorn Football Club, [1988] V.R. 39 (S.C.)	
Buckley v. Tutty (1971), 125 C.L.R. 353 (H.C. of Austr.) ; affg. 92 W.N. (N.S.W.) 329 (S.C.)	
Buckton v. Nat.Collegiate Athletic Assn., 366 F.Supp. 1152 (1973)	
Buis v. Centennial Arena Comm. (1994), 136 N.S.R. (2d) 33 (S.C.)	
Bundas v. Oyama Regional Park Authority (1980), 4 Sask.R. 124 (Q.B.)	
Burhoe v. Beach Grove Stables Ltd. (1987), 7 A.C.W.S. (3d) 266 (B.C.S.C.)	
Burrough v. Kapuskasing (Town) (1987), 60 O.R. (2d) 727 (Dist.Ct.)	
Burstall v. Parlee (1988), 83 N.S.R. (2d) 132 (S.C.T.D.)	
Butterfield v. Sibbitt and Nipissing Elec.Supply Co., [1950] O.R. 504,	

[1950] 4 D.L.R. 302 (H.C.J.).....	
Butterworth v. Collegiate Institute Bd. of Ottawa, [1940] 3 D.L.R.	
466 (Ont.H.C.J.)	
Butterworth v. Nat.League of Professionnal Baseball Clubs, 644	
So. 2d 1021 (1994).....	
C	
Caldwell v. Amer.Basketball Assn., 66 F. 3d 523 (1995) ; affg. 825 F.Supp.	
558 (1993)	
Caldwell v. Munchak, 548 F.Supp. 755 (1982).....	
California Angels v. Tanana (Nov. 2, 1983)	
California Sports, Inc. v. Chamberlain, 61 L.A. 1066 (Dec. 4, 1973, Seitz)	
Callow v. British Columbia Distillers Co.Ltd., [1972] 4 W.W.R.	
614 (B.C.S.C.)	
Calzadilla v. Dooley, 286 N.Y.S. 2d 510	
Camp Wakonda of the Kiwanis Club of Lakeshore and Regional Assessment	
Commissioner, Reeg. No.31 (1980), Re, 100 D.L.R. (3d)	
172 (Ont.Dist.Ct.)	
Campbell v. M.N.R., 54 D.T.C. 8 (T.A.B.)	
Campbell v. M.N.R., 59 D.T.C. 8 (T.A.B.)	
Campbell v. N.S.Horse Racing Commission (1983), 62 N.S.R. (2d) 254 (T.D.)	
Can.Admiral Corp.Ltd. v. Rediffusion Inc., [1954] Ex.Ct.R. 382	
Can.Civil Liberties Assn. v. Toronto Dominion Bank (1994), 22 C.H.R.R.	
D/301 (Can.Trib.) ; revd.Fed. T.D., April 22, 1996.....	
Can.Football League v. Can.Human Rights Commission, [1980] 2 F.C. 329,	
109 D.L.R. (3d) 397 (T.D.)	
Can.Olympic Assn. v. Allied Corp., [1990] 1 F.C. 769, 28 C.P.R.	
(3d) 161 (C.A.)	

Can.Olympic Assn. v. Jack Buckler Aquatics Ltd. (1991), 36 C.P.R. (3d) 279 (T.M.Opp.Bd.)	
Can.Olympic Assn. v. Konica Canada Inc., [1992] 1 F.C. 797, 85 D.L.R. (4th) 719, 39 C.P.R. (3d) 400 (Fed.C.A.)	
Can.Olympic Assn. v. Logo-Motifs Ltd. (1993), 51 C.P.R. (3d) 564 (T.M.Opp.Bd.)	
Can.Olympic Assn. v. Olympus Optical Co., (1993), 51 C.P.R. (3d) 564 (T.M.Opp.Bd.)	
Can.Olympic Assn. v. Technequip Ltd. (1994), 55 C.P.R. (3d) 281 (T.M.Opp.Bd.)	
Can.S.S.Lines Ltd. v. R., [1952] A.C. 192, [1952] 2 D.L.R. 786 (P.C.)	
Canterbury Bankstown Rugby Football Club Ltd. v. Rogers ; Bugden v. Rogers (1993), Austr.Torts Reports ¶¶81-246 (N.S.W.C.A.)	
Canuel v. Sauvageau (1991), 25 A.C.W.S. (3d) 385 (Que.C.A.)	
Carabba v. Anacortes School Dist.No.103, 435 P. 2d 936 (1968)	
Cardtoons, L.C. v. Major League Baseball Players' Assn., 868 F.Supp. 1266 (1994)	
Carleton Univ. v. Thibeault (1987), 14 C.P.R. (3d) 442 (T.M.Opp.Bd.)	
Carson v. City of Thunder Bay (1985), 52 O.R. (2d) 173 (Dist.Ct.)	
Casselman v. Ont.Soccer Assn., unreported, Oct. 25, 1993 (Ont.Bd. of Inq.)	
Castle v. St.Augustine's Links, Ltd. (1922), 38 T.L.R. 615 (K.B.D.)	
Central New York Basketball, Inc. v. Barnett, 181 N.E. 2d 506 (1961)	
Centre Ice Ltd. v. National Hockey League (1994), 53 C.P.R. (3d) 34 (Fed.C.A.)	
Chabot v. Man.Horse Racing Commission, [1987] 1 W.W.R. 149, 33 D.L.R. (4th) 714 (Man.C.A.)	
Chabot v. Man. Horse Racing Commission ; Ozubko v. Man. Horse Racing	

Commission (1985), 36 Man.R. (2d) 64 (Q.B.)	
Chamberland v. Fleming (1984), 29 C.C.L.T. 213 (Alta.Q.B.)	
Chantler v. Metropolitan Toronto Hockey League (1984), 44 O.R. (2d) 85,	
3 D.L.R. (4th) 155 (Ont.H.C.J.).....	
Charles O.Finley & Co. v. Kuhn, 569 F. 2d 527 (1978)	
Charles v. Atlanta Hawks (June22, 1978, Seitz)	
Châtelain v. Prémont, [1985] C.P. 120	
Chernoff v. Chilott (1988), 52 D.L.R. (4th) 312 (B.C.C.A.)	
Chester Sailing Society v. Flinn ; Flinn v. Chester Sailing Society (1981),	
44 N.S.R. (2d) 105 (T.D.)	
Cheung v. Toronto Bd. of Educ. (1980), 2 A.C.W.S. (2d) 310 (Ont.H.C.) ;	
Affd. (1982), 16 A.C.W.S. (2d) 150 (Ont.C.A.)	
Chiasson v. R., [1984] 1 S.C.R. 266 ; affg. (1982), 135 D.L.R. (3d) 499,	
66 C.C.C. (2d) 195 (N.B.C.A.)	
Chicago Bulls v. Love (Feb. 6, 1978, Seitz)	
Chicago Nat. League Ball Club, Inc. v. Vincent, No.92 Civ. 4398	
(N.D. III.,1992).....	
Chicago Pro. Sports Ltd. v. Nat. Baseball Assn., 961 F. 2d 667 (1992) ;	
affg. 754 F.Supp. 1336 (1991) ; 808 F.Supp. 646 (1992)	
Chicago Pro. Sports Ltd. v. Nat. Basketball Assn., 754 F.Supp.	
1336 (1991).....	
Chicago Pro. Sports Ltd. v. Nat. Basketball Assn., 874 F.Supp.	
844 (1995)	
Chiswell v. Charleswood and Alcrest Golf Club Ltd., [1977] 1 W.W.R. 177,	
[1937] 1 D.L.R. 776 (Man.C.A.)	
CHML/CKDS v. Telemedia Communications Inc. (1988), 65 O.R. (2d)	
753 (H.C.J.)	

Chow v. Grouse Mountain Resorts Ltd. (1984), 28 A.C.W.S. (2d) 500 (B.C.C.A.)	
Christie v. Toronto (1983), 20 M.P.L.R. 145 (Ont.Co.Ct.)	
Chubaty v. McCulloch, 17 W.W.R. 1, [1955] 5 D.L.R. 520 (B.C.C.A.)	
Chuvalo v. Can. Professional Boxing Fed. Inc. (1979), 42 C.P.R. (2d) 285 (Ont.H.C.J.)	
Chuy v. Nat. Football League Players' Assn., 495 F.Supp. 137 (1980)	
Chuy v. Philadelphia Eagles Football Club, 431 F.Supp. 254 (1977) ; Affd. 595 F. 2d 1265 (1979)	
Cincinnati Bengals, Inc. v. Bergey, 453 F.Supp. 129 (1974)	
Cincinnati Bengals, Inc. v. Thompson, 553 F.Supp. 1011 (1983)	
Cineplex Odeon Corp. v. Labatt Brewing Co., unreported, May 12, 1995 (Ont.Gen.Div)	
City of New York v. Jets Football Club, Inc., 394 N.Y.S. 2d 799 (1977)	
City of Oakland v. Oakland Raiders, 220 Cal.Rptr. 153 (1985)	
Clark v. Kereiff (1983), 43 B.C.L.R. 157 (C.A.)	
Clark v. State, 89 N.Y.S. 2d 132 (1949) ; affd. 93 N.Y.S. 2d 28 (1949) ; Affd. 99 N.E. 2d 300 (1951)	
Clark v. Wheels Roller Skating (London) Ltd. (1989), 13 A.C.W.S. (3d) 446 (Ont.Dist.Ct.)	
Clarkson v. Ont.Lacrosse Assn. (1985), 32 A.C.W.S. (2d) 38 (Ont.H.C.J.).....	
Clarkson v. Ont.Lacrosse Assn. (1985), 30 A.C.W.S. (2d) 516 (Ont.H.C.J.)	
Classen v. Izquierdo, 520 N.Y.S. 2d 999 (1987)	
Classen v. State, 500 N.Y.S. 2d 999 (1987)	
Clayton v. New Dreamland Roller Skating Rink, 82 A. 2d 458 (1951)	
Cleghorn v. Oldham (1927), 43 T.L.R. 465	
Clifford, Re, (1911), 106 L.T. 14 (Ch.Div.)	

Coca-Cola Ltd. v. The Sports Network (1992), 44 C.P.R. (3d) 478 (Ont.Gen.Div.).....	
Coffyne v. Silver Lake Regional Park Authority (1977), 75 D.L.R. (3d) 300 (Sask.Q.B.)	
Cojan v. La régie des installations Olympiques [1990] R.J.Q. 175 (Sup.Ct.)	
Colby v. Schmidt (1986), 37 C.C.L.T. 1 (B.C.S.C.).....	
Colshaw v. Lipsett (1973), 33 D.L.R. (3d) 382 (Sask.Q.B.)	
Collège Notre-Dame du Sacré-Coeur v. Commission des droits de lapersonne Du Québec, unreported, May 11, 1994 (Que.Sup.Ct.), Levesque J.	
Collins v. Nat. Basketball Players' Assn., U.S.Dist.Ct., Colorado, 91-M-706 ; affd. 976 F. 2d 740 (1992)	
Collins v. Richmond Rodeo Riding Ltd. (1966), 55 W.W.R. 289, 56 D.L.R. (2d) 428 (B.C.S.C.)	
Colorado High School Activities Assn. v. Nat.Football League, 524 F.Supp. 60 (1981) ; affd. 711 F. 2d 943 (1983).....	
Colorado Seminary v. Nat.Collegiate Athletic Assn., 417 F.Supp. 885 (1976) ..	
Commn.des droits de la personne v. Fédération québécoise de hockey Sur glace inc., [1978] C.S. 1076	
Commission des droits de la personne v. Fédération québécoise de hockey Sur glace inc., unreported, Dec. 20, 1977 (Que.Sup.Ct.), Bard C.J., C.S. 500-05-024964-775.....	
Commissioner of Valuation for Northern Ireland v. Lurgan Borough Council, [1968] N.I. 104 (C.A.).....	
Committee for the Commonwealth of Canada v. Canada, [1991] 1 S.C.R. 139	
Community Sports, Inc. v. Denver Ringsby Rockets, Inc., 240 A. 2d 832 (1968)	

Condon v. Basi, [1985] 2 All E.R. 453, [1985] 1 W.L.R. 866 (C.A.)	
Conger v. Gianoli (1991), 88 Sask.R. 299 (Q.B.)	
Connecticut Professional Sports Corp. v. Heyman, 276 F.Supp. 618 (1967)	
Connell Construction Co. v. Plumbers and Steamfitters Local No.100, 421 U.S. 616 (1975)	
Conrad v. Snair (1994), 135 N.S.R. (2d) 19 (S.C.) ; affd. (1995), 131 D.L.R. (4th) 129 (C.A.)	
Cook v. Lewis, [1951] S.C.R. 830	
Cooke v. Lockeport (Town) (1969), 3 D.L.R. (3d) 155 (N.S.S.C.)	
Coordinated Sports Management v. Gutierrez (St.Antoine, 1988)	
Cormack v. Mara (Township) (1989), 68 O.R. (2d) 716 (C.A.)	
Coulter v. Canada (1994), 72 F.T.R. 272 (T.D.)	
Cowley v. Healey, The Times, July 24, 1986 (Ch.Div.)	
Cranberry Portage Midget Winterhawks Hockey Team v. Man.Amateur Hockey Assn. (1990), 20 A.C.W.S. (3d) 258 (Man.Q.B.)	
Cranmer v. B.C.Lions Football Club (1980), 1 A.C.W.S. (2d) 209 (Ont.H.C.J.)	
Cranston v. Can.Broadcasting Corp. (1994), 46 A.C.W.S. (3d) 856 (Ont.Gen.Div.)	
Crawford v. Ferris, [1953] O.W.N. 713 (H.C.J.)	
Crits v. Sylvester, [1956] O.R. 132 (C.A.) ; affd. [1956] S.C.R. 991	
Crocker v. Sundance Northwest Resorts Ltd., [1988] 1 S.C.R. 1186	
Crupi v. Royal Ottawa Hospital (1988), 42 M.P.L.R. 220 (Ont.Dist.Ct.)	
Cudmore Estate v. Deep Three Enterprises Ltd. (1991), 28 A.C.W.S. (3d) 985 (Ont.Gen.Div.)	
Cummings and Ont.Minor Hockey Assn., Re (1979), 26 O.R. (2d) 7, 104 D.L.R. (3d) 434 (C.A.) ; affg. (1978), 21 O.R. (2d) 389, 90 D.L.R. (3d) 568 (Div.Ct.) ;	

revg. (1977), 29 R.F.L. 259 (Bd. of Inq.)	
Cummings v. McCallum (1981), 11 A.C.W.S. (2d) 107 (Ont.H.C.J.)	
Cunningham v. Reading Football Club, [1992] P.I.Q.R. 141 (Q.B.D.)	
Cutler v. Smith (1977), 25 N.S.R. (2d) 5 (S.C.)	

D

D'Arcy v. Adamson (1913), 29 T.L.R. 367 (Ch.Div.)	
D'Auteuil v. Beausejour Invt.s.Ltd. (1961), 37 W.W.R. 156, 31 D.L.R.	
(2d) 511 (Man.C.A.)	
Dahlberg v. Naydiuk (1969), 10 D.L.R. (3d) 319 (Man.C.A.)	
Dallas Cowboys Football Club v. Harris, 348 S.W. 2d 37 (1961)	
Davidson v. Cumming Bros. Holdings Ltd. (1995), 53 A.C.W.S. (3d)	
769 (B.C.S.C.)	
Davidson v. Foote (1984), 26 A.C.W.S. (2d) 369 (Ont.H.C.J.)	
Davis v. Pro Basketball, Inc., 381 F.Supp. 1 (1974)	
Dawe v. Cypress Bowl Recreations Ltd. (1993) 46 A.C.W.S. (3d) 229	
(B.C.S.C.)	
Day v. Rosenthal, 217 Cal.Rptr. 89, 170 Cal.App. 1125 (1985)	
De Frantz v. U.S.Olympic Ctee., 492 F.Supp. 1181 (1980)	
Dean v. Credit Valley Conservation Area (1993), 43 A.C.W.S. (3d)	
493 (Ont.Gen.Div.)	
Decision No.62/89 (1990), 13 W.C.A.T.R. 130	
DeFrancesco v. Barnum (1889), 43 Ch.D. 165	
Delaney v. Cascade River Holidays Ltd. (1983), 44 B.C.L.R. 24, 24 C.C.L.T.	
6 (C.A.) ; affg. (1981), 34 B.C.L.R. 62, 19 C.C.L.T. 78 (S.C.)	
Delowsky v. Aiello (1980), 119 D.L.R. (3d) 240 (B.C.S.C.)	
Denis v. Cantin, [1976] C.S. 1593	
Denley's Trust Deed, Re [1969] 1 Ch. 373	

Denver Rockets v. All-Pro Management, Inc., 325 F.Supp. 1049 (1971)	
Depiero v. Can.Amateur Diving Assn. (1985), 32 A.C.W.S. (2d) 330 (Ont.H.C.J.).....	
Derome v. M.N.R., [1992] 1 C.T.C. 2693 (T.C.C.)	
Desautels v. Reginá (City), [1941] 2 W.W.R. 562, [1941] 3 D.L.R. 804 (Sask.K.B.)	
Dessureault v. Alta.Racing Commission (1983), 49 A.R. 238 (Q.B.)	
Detroit Football Co. v. Dublinski, [1955] 4 D.L.R. 176 (Ont.H.C.J.)	
Detroit Football Co. v. Dublinski, [1957] O.R. 58, 7 D.L.R. (2d) 9 (C.A.) ; Rev. [1956] O.R. 744, 4 D.L.R. (2d) 688 (H.C.J.).....	
Detroit Football Co. v. Robinson, 186 F.Supp. 933 (1960), affd. 283 F. 2d 657 (1960)	
Detroit Lions Inc. v. B.C.Lions Football Club (1987), 14 C.I.P.R. 53 (T.M.Opp.Bd.).....	
Detroit Lions v. Argovitz, 580 F.Supp. 542 (1984)	
Detroit Pistons v. Nat.Basketball Players' Assn. (Poquette) (July 24, 1978, Seitz).....	
Devlin v. Campbell River School Dist.No.72 (1993), 81 B.C.L.R. (2d) 310 (C.A.)	
Deyo v. Kingston Speedway Ltd., [1954] O.R. 223, [1954] 2 D.L.R. 419 (C.A.) ; Affd. [1955] 1 D.L.R. 718 (S.C.C.)	
Dickie, Re (1984), 28 A.C.W.S. (2d) 177 (B.C.S.C.)	
Diodoro v. Calgary (City) (1990), 108 A.R. 139 (Q.B.)	
Dion and the Queen, Re (1986), 30 C.C.C. (3d) 108 (Que.Sup.Ct.)	
Director of Investigation and Research v. Restrictive Trade Practices Commission (1985), 60 N.R. 376 (Fed.C.A.)	
Dixon v. Edmonton (City), [1924] S.C.R. 640	

Dodd v. Cook, [1956] O.R. 470, 4 D.L.R. (2d) 43 (C.A.)	
Dolby v. McWhirter (1979), 24 O.R. (2d) 71, 99 D.L.R. (3d) 727 (H.C.)	
Dominion of Can.General Ins.Co. v. Wawanesa Mut.Ins.Co (1985),	
64 B.C.L.R. 122 (S.C.)	
Don King Productions, Inc. v. Douglas, 742 F.Supp. 741 (1990)	
Douglas/Kwantlen Faculty Assn. v. Douglas College, [1990] 3 S.C.R.	
570	
Doyle v. White City Stadium Ltd., [1935] 1 K.B. 110.....	
Drake Int.Inc. v. Wortmann (1980), 27 O.R. (2d) 707, 108 D.L.R. (3d)	
133 (Div.Ct.)	
Drodge v. St.John's Young Men's and Young Women's Christian Assn.	
(1987), 67 Nfld.&P.E.I.R. 57 (Nfld.T.D.)	
Drouin v. Régimbald, [1980] R.L. 532 (Que.C.A.)	
Dryer v. Los Angeles Rams Football Co.Ltd., 198 Cal.Rptr. 497 (1984)	
Dubév. Labar, [1986] 1 S.C.R. 649	
Duchesneau, Re (1979), 7 C.R. (3d) 70 (Que.Youth Trib.)	
Dumaresq v. Freeway Plymouth Chrysler Ltd. (1991), 80 D.L.R. (4th)	
579 (B.C.C.A.)	
Dunn v. Ottawa Bd. of Educ. (1989), 15 A.C.W.S. (3d) 106	
(Ont.H.C.J.).....	
Dunn v. Univ. of Ottawa (1995), 58 A.C.W.S. (3d) 712	
(Ont.Gen.Div.).....	
Dunsmore v. Deshield (1977), 80 D.L.R. (3d) 386 (Sask.Q.B.)	
Dupérév. Corp. de la citées jeunes de Vaudreuil, [1976] C.S. 1002	
Durkee v. Cooper of Canada Ltd., 298 N.W. 2d 620 (1980)	
Dusevic v. Columbia Shuswap (Regional Dist.) (1989), 44 M.P.L.R.	
160 (B.C.S.C.)	

Dyck v. Man. Snowmobile Assn. Inc., [1985] 1 S.C.R. 589 ; affg. [1982]	
4 W.W.R. 318, 21 C.C.L.T. 38, 136 D.L.R. (3d) 111 (Man.C.A.)	
Dziwenka v. R., [1972] S.C.R. 419	

E

Eagleson v. Dowbiggan (1996), 60 A.C.W.S. (3d) 434 and 1263 (Ont.Gen.Div.)	
Eastham v. Newcastle United Football Club, [1964] 1 Ch. 413	
Eastwick v. New Brunswick (1987), 83 N.B.R. (2d) 77, 45 C.C.L.T.	
191 (Q.B.)	
Eaton v. Lasuta (1977), 2 C.C.L.T. 38, 75 D.L.R. (3d) 476 (B.C.S.C.)	
Edmondson v. Moose Jaw School Dist.No.1 (1920), 55 D.L.R. 563 (Sask.C.A.)	
Edmonton Northlands v. Edmonton Oilers Hockey Corp. (1993), 23 C.P.C. (3d)	
49 (Alta.Q.B.) ; affd. (1994) 23 C.P.C. (3d) 72 and 83 (Alta.C.A.)	
Edwards v. Seattle Supersonics (May 9, 1978, Seitz)	
Edwards v. Tracy Sttarr's Shows (Edmonton) Ltd. (1984) 13 D.L.R. (3d) 129 (Alta.	
Q.B.) ; vard. (1987), 61 Alta.L.R. (2d) 233 (C.A.).....	
Eeckhout v. Olympic Sports Ltd., [1978] 1 A.C.W.S. 637 (B.C.S.C.).....	
Egan v. Winnipeg Baseball Club, 104 N.W. 947 (1905)	
Elford v. Buckley (1969), 90 W.N. (Pt. 1) (N.S.W.) 746	
Elliott v. Amphitheatre Ltd., [1934] 3 W.W.R. 225 (Man.K.B.)	
Elliott v. Saunders, unreported, June 10, 1994 (Q.B.D.)	
Ellison v. Rogers, [1968] O.R. 501, 67 D.L.R. (2d) 21 (H.C.J.)	
Enderby Town Football Club v. Football Assn.Ltd., [1971] 1 Ch. 591 (C.A.)	
Erving v. Virginia Squires Basketball Club, 468 F. 2d 1064 (1972)	
Ettingshausen v. Australian Consolidated Press Ltd. (1991), 23 N.S.W.R.	
443 (S.C.)	
Everett v. Bucky Warren Inc., 380 N.E. 2d 653 (1978)	

F

Fallon v. Amey (1984), 29 A.C.W.S. (2d) 367 (Ont.Co.Ct.)	
Farrugia v. Metro.Sep. School Bd. (1981), 11 A.C.W.S. (2d) 155 (Ont.Co.Ct.)	
Faurot v. Man. Horse Racing Commission (1984), 30 Man.R. (2d) 295 (Q.B.)	
Fed. Baseball Club of Baltimore Inc. v. Nat. League of Professional Baseball Clubs, 259 U.S. 200 (1922) ; affg. 269 F. 681 (1921)	
Feniuk v. Bulkey Valley School Dist.No.54 (1991), 27 A.C.W.S. (3d) 1095 (B.C.S.C.)	
Ferguson v. Scottish Football Assn., Ct. of Session, Feb. 1, 1996	
Fernandes v. Sport North Federation, [1996] N.W.T.R. 118 (S.C.)	
Field v. Poole (1994), 51 A.C.W.S. (3d) 757 (B.C.S.C.)	
Figure Skating Coaches of Canada v. Can Figure Skating Assn. (1983), 71 C.P.R. (2d) 41 (Ont.H.C.J.)	
Fillipowich v. Nahachewsky (1969), 3 D.L.R. (3d) 544 (Sask.Q.B.)	
Finigan v. Calgary (1967), 62 W.W.R. 115, 65 D.L.R. (2d) 626 (Alta.C.A.)	
Fink v. Greeniaus (1973), 2 O.R. (2d) 541, 43 D.L.R. (3d) 485 (H.C.J.)	
Finnie v. Ropponnen (1987), 40 C.C.L.T. 155 (B.C.S.C.)	
Finnigan v. New Zealand Rugby Football Union Inc. (No.2), [1985] 2 N.Z.L.R. 181 (H.C.)	
First Northwest Industries of America, Inc. v. Commissioner of Internal Revenue, 649 F. 2d 520 (1986)	
Fishman v. Wirtz Estate, 807 F. 2d 520 (1986)	
Fisk v. Boston Red Sox (Feb, 12, 1981, Goetz)	
Five Smiths v. Nat. Football League Players' Assn., 788 F.Supp. 1042 (1992).....	
Fleer Corp. v. Topps Chewing Gum, Inc., 658 F. 2d 139 (1981)	
Flint v. Edmonton Country Club Ltd. (1980), 26 A.R. 391 (Q.B.)	

Flood v. Kuhn, 407 U.S. 258 (1972).....	
Football League, Ltd. v. Littlewoods Pools, Ltd., [1959] 2 All E.R. 546 (Ch.Div.)	
Forbes v. Yarmouth Minor Hockey Assn., unreported, Oct. 27, 1978 (N.S.Bd. of Inq.), Kimball	
Ford v. A.G.Que., [1988] 2 S.C.R. 712.....	
Foschini v. Victorian Football League, unreported, April 15, 1983 (Vict.S.C.), Crockett J	
Fowler v. Lanning, [1959] 1 Q.B. 426	
Fowler v. Riondel Boat Club (1987), 4 A.C.W.S. (3d) 211 (Ont.Dist.Ct.)	
Foy v. Lourenco (1987), 3 A.C.W.S. (3d) 211 (Ont.Dist.Ct.)	
Francis v. Cockrell (1870), L.R. 5 Q.B. 501 (Ex.Ch.)	
Fraser v. Campbell River School Dist.No.72 (1988), 54 D.L.R. (4th) 563 (B.C.S.C.)	
Fraser v. Kelowna Motorcycle Club (1988), 9 A.C.W.S. (3d) 56 (B.C.S.C.)	
Fuentes v. Detroit Tigers and Montreal Expos (Jan. 26, 1979, Porter)	
Fuerst v. St.Adolphe Co-op. Parc Inc., [1990] 3 W.W.R. 466 (Man.C.A.) ; Revg. (1989), 56 Man.R. (2d) 184 (Q.B.).....	
Furlong v. Station Mont Tremblant Inc. (1991), 4 O.R. (3d) 693 (Gen.Div.)	
FWS Joint Sports Claimants v. Copyright Board (1991), 36 C.P.R. (3d) 483 (Fed.C.A.)	

G

Gabriel and Hamilton Tiger-Cat Football Club Ltd., Re (1975), 8 O.R. (2d) 285 (H.C.J.)	
Gabriel v. Interplex Spa Indus. Ltd., [1975] 1 W.W.R. 380 (B.C.S.C.)	

Gagné v. Hébert (1932), 70 C.S. 454	
Gagnon v. Alma (Comm. Scolaire), [1989] R.R.A. 242, 50 C.C.L.T. 250 (Que.C.A.)	
Galbraith and Ont. Racing Commission, Re (1986), 54 O.R. (2d) 123, 26 D.L.R. (4th) 126 (Div.Ct.)	
Gall v. Bews (1991), 128 A.R. 113 (Q.B.)	
Gambrell v. Kansas City Chiefs Football Club, 621 S.W. 2d 382 (1981)	
Gard v. Duncan School Trustees, [1946] 1 W.W.R. 305, [1946] 2 D.L.R. 441 (B.C.C.A.)	
Gardella v. Chandler, 172 F. 2d 402 (1949)	
Garrett v. Can. Weightlifting Fed., unreported, Jan. 18, 1990 (Alta.Q.B.) Doc. 9003 01227	
Gasser v. Stinson, unreported, June 15, 1988 (Ch.Div.), Scott J., Doc. CH-88-G-2191	
Gaudet v. Sullivan (1992), 128 N.B.R. (2d) 409 (Q.B.)	
Gauthier v. Nanef, [1971] 1 O.R. 97 (H.C.J.)	
General Motors of Canada Ltd. v. City National Leasing, [1989] 1 S.C.R. 641	
George Foreman Assocs. Ltd. v. Foreman, 389 F.Supp. 1308 (1974)	
Gerak v. British Columbia (1984), 59 B.C.L.R. 273 (C.A.)	
Gervais v. Can. Arena Co. (1936), 74 C.S. 389	
Gervais v. Ont.Fed. of School Athletic Assns. (1996) . 63 A.C.W.S. (3d) 1009 (Ont.Gen.Div.)	
Gibney v. Gilliland (1992), 71 B.C.L.R. 314 (C.A.) ; affd. (1994), 88 B.C.L.R. (2d) 395 (S.C.C.)	
Gies v. Gunwall, (1983), 143 D.L.R. (3d) 126 (B.C.S.C.)	
Gilbert and Municipality of Metropolitan Toronto, Re (1985), 50 O.R.	

(2d) 654 (Div.Ct.)	
Gilbert v. Lamont (1981), 29 Nfld. & P.E.I.R. 258 (P.E.I.S.C.)	
Gilbert v. Metropolitan Toronto (Municipality) (1985), 50 O.R. (2d)	
654 (Div.Ct.)	
Gilder v. PGA Tour, Inc., 936 F. 2d 417 (1991)	
Gill v. MacDonald (1977), 2 C.C.L.T. 249, 80 D.L.R. (3d) 21 (P.E.I.S.C.)	
Gillis v. Eagleson (1995), 23 O.R. (3d) 164 (Gen.Div.)	
Gillmour v. Laird (1989), 13 A.C.W.S. (3d) 302 (B.C.S.C.)	
Gilsenan v. Gunning (1982), 22 C.C.L.T. 240, 137 D.L.R. (3d)	
252 (Ont.H.C.J.)	
Girdler v. Burnaby Horsemen's Assn., [1977] 1 A.C.W.S. 548 (B.C.S.C.)	
Goldner v. Can.Broadcasting Corp. (1972), 7 C.P.R. (2d) 483 (Fed.T.D.)	
Golos v. Trans-Canada Waterslides Ltd. Partnership (1989), 17 A.C.W.S.	
(3d) 287 (B.C.S.C.)	
Goshen v. Larin (1974), 10 N.S.R. (2d) 66, 56 D.L.R. (3d) 719 (C.A.)	
Gottardo Properties (Dome) Inc. v. Toronto (City) (1992), 96 D.L.R.	
(4th) 1 (Ont.Gen.Div.) ; affd. (1994), 116 D.L.R. (4th) 533 (Div.Ct.)	
Gould v. Amherst (Town) (1991), 109 N.S.R. (2d) 439 (S.C.T.D.)	
Gould v. Yukon Order of Pioneers (1996), 133 D.L.R. (4th) 449 (S.C.C.)	
Goulet v. Nat. Hockey League, [1980] R.P. 122 (Que.Sup.Ct.)	
Government of Belgium v. Postlethwaite, [1988] 1 A.C. 924 (H.L.)	
Gray, Re [1925] Ch. 362	
Gray v. Can. Track and Field Assn. (1986), 39 A.C.W.S. (2d) 483	
(Ont.H.C.J.)	
Gray v. Grimsby Town Football Club Ltd., [1979] I.C.R. 364 (E.A.T.)	
Greater London Council v. Farrar, [1980] I.C.R. 364 (E.A.T.)	
Greenlaw v. Ont. Major Junior Hockey League (1984), 48 O.R. (2d)	

371 (H.C.J.)	
Greeven v. Blackcomb Skiing Enterprises Ltd. (1994), 22 C.C.L.T. (2d)	
265 (B.C.S.C.)	
Gregory v. Donauschwaben Park Waldheim Inc. (1991), 13 C.H.R.R.	
D/505 (Ont.Bd.of Inq)	
Greig v. Insole, [1978] 1 W.L.R. 302, [1978] 3 All E.R. 449 (Ch.Div.)	
Gretzky v. Ont.Minor Hockey Assn. (1975), 10 O.R. (2d) 759, 64 D.L.R.	
(3d) 467 (H.C.J.)	
Guérette v. Potvin, [1974] C.S. 291	
Guild v. I.R.C., [1992] 2 All E.R. 10 (H.L.).....	
Guinane v. Sunnyside Boating Co. of Toronto (1893), 21 O.A.R. 49	
Gunter Harz Sports, Inc. v. U.S. Tennis Assn., 511 F.Supp. 1103 ;	
Affd. 665 F. 2d 222 (1981)	
Gutek v. Sunshine Village Corp. (1990), 65 D.L.R. (4th) 406 (Alta.Q.B.)	
H	
H.A.S.Novelties Ltd.v. Argonaut Football Club Inc. (1983), 74 C.P.R. (2d)	
81 (Fed.T.D.)	
Hache v. Savoie (1980), 31 N.B.R. (2d) 631 (Q.B.).....	
Hackbart v. Cincinnati Bengals Inc., 601 F. 2d 516 (1979).....	
Hadden, Re [1932] 1 Ch. 133	
Hagen v. Lange (1983), 21 Man.R. (2d) 241 (C.A.) ; affg. 18 Man.R. (2d) 355 (Q.	
B.)	
Hagerman v. Niagara Falls (1980), 29 O.R. (2d) 609, 114 D.L.R. (2d)	
184 (H.C.J.)	
Halibi v. Sask.Horse Racing Commission (1988), 68 Sask.R. 219 (Q.B.)	
Hall v. Brooklands Auto Racing Club, [1933] 1 K.B. 205 (C.A.)	
Hall v. Hebert, [1993] 2 S.C.R. 159	

Hall v. Thompson, [1952] 4 D.L.R. 139 (Ont.C.A.).....	
Hall v. Victorian Football League (1977), 58 F.L.R. 180, [1982] V.R. 64 (S.C.)	
Hamel v. Guillemette, [1972] C.A. 546.....	
Hamm Estate v. Wellington Hotels Ltd. (1990), 65 Man.R. (2d) 133 (Q.B.)	
Hamstra v. B.C.Rugby Union (1989), 1 C.C.L.T. (2d) 78 (B.C.S.C.) ; revd.on other grounds (1995), 123 D.L.R. (4th) 693 (B.C.C.A.)	
Hann v. Blomidon Golf Club (1994), 48 A.C.W.S. (3d) 1290 (Nfld.Prov.Ct.)	
Hanson v. Ont.Universities Athletic Assn. (1975), 11 O.R. (2d) 193 (H.C.J.)	
Hanson v. St.John Horticultural Assn., [1974] S.C.R. 354	
Harding v. U.S.Figure Skating Assn., 851 F.Supp. 1476 (1994)	
Harelkin v. University of Regina, [1979] 2 S.C.R. 561 at 587-94	
Harris v. Sheffield United Football Club, [1987] 2 All E.R. 838 (C.A.).....	
Harrison v. University of British Columbia, [1990] 3 S.C.R. 451	
Harrison v. Vincent, [1982] R.T.R. 8 (C.A.)	
Hartlen v. Chaddock (1957), 11 D.L.R. (2d) 705 (N.S.S.C.)	
Hartley v. Giokas (1989), 92 A.R. 212 (Q.B.)	
Harvey v. Law Society of Newfoundland (1992), 88 D.L.R. (4th) 487 (Nfld.S.C.) ...	
Hawes v. Sherwood-Parkdale Metro Junior Hockey Club (1991), 88 D.L.R. (4th) 439 (P.E.I.C.A.) affg. (1990), 86 Nfld.& P.E.I.R. 342 (T.D.)	
Hawthorn Football Club v. Harding, [1988] V.R. 49 (S.C.).....	
Hayes v. Nat. Football League, 469 F.Supp. 247 (1979)	
Haywood v. Nat.Basketball Assn., 401 U.S. 1204, 91 S.Ct. 672 (1971).....	
Heath v. Weist-Barron School of T.V.Can.Ltd. (1981), 34 O.R. (2d) 126 (H.C.J.)	
Hebert v. Shawinigan Cataractes Hockey Club (1979), 22 O.R. (2d) 654 (H.C.J.)	
Hecht v. Pro Football, Inc., 570 F. 2d 982 (1977)	

Heller v. Niagara Racing Assn., [1925] 2 D.L.R. 286 (Ont.C.A.)	
Henderson Broadcasting Corp. v. Houston Sports Assn., 541 F.Supp. 263 (1982).....	
Henderson v. Lodge (1994), 45 A.C.W.S. (3d) 238 (B.C.S.C.) ; affd. (1996), 61	
A.C.W.S. (3d) 1091 (B.C.C.A.)	
Hendricks v. R., [1970] S.C.R. 237	
Hennigan v. Chargers Football Co., 431 F. 2d 308 (1970)	
Hernandez v. Childers, 736 F.Supp. 903 ; 806 F.Supp. 1368 (1992)	
Herok v. Wegrzanowski (1985), 34 A.C.W.S. (2d) 42 (Q.B.)	
Herrell v. Nickerson (1979), 26 N.B.R. (2d) 42 (Q.B.)	
Hertel v. City of Pontiac, 470 F.Supp. 603 (1979)	
Herzog v. Winnipeg, [1990] 2 W.W.R. 177 (Man.Q.B.)	
Hewitt v. Etobicoke (City) (1986), 37 A.C.W.S. (2d) 301 (H.C.J.)	
Hicks v. Chief Constable of S.Yorks.Police, [1992] 1 All E.R. 690 (C.A.)	
Hilder v. Associated Portland Cement Mfrs.Ltd., [1961] 1 W.L.R.	
1434 (Q.B.D.)	
Hill v. Church of Scientology of Toronto (1995), 126 D.L.R. (4th)	
129 (S.C.C.)	
Hill v. NCAA, 273 Cal.Rptr. 402 (1990) ; revd. 26 Cal.Rptr. (2d) 834 (1994)	
Hillman v. Sports Centrepont Enterprises Ltd., [1977] 2 A.C.W.S. 104	
(Man.C.A.)	
Hoar v. Bd. of School Trustees, Dist. 68 (Nanaimo), [1984] 6 W.W.R. 143	
(B.C.C.A.)	
Hodges v. Alta.Racing Commission (1981), 32 A.R. 565 (Q.B.).....	
Hollebone v. Barnard, [1954] O.R. 236, [1954] 2 D.L.R. (4th) 129 (S.C.C.).....	
Holmes v. Bagge (1853), 1 E.&B. 782 (Q.B.D.)	
Holmes v. Metropolitan Toronto Hockey League (1984), 24 A.C.W.S. (2d)	
185 (Ont.H.C.J.)	

Holstine, Re (1980), 107 D.L.R. (3d) 237 (Alta.Q.B.).....	
Holt v. Verbruggen (1982), 20 C.C.L.T. 29 (B.C.S.C.).....	
Hoonkoop v. Daniels (1984), 50 Nfld.&P.E.I.R. 181 (P.E.I.S.C.)	
Hoopess v. Detroit Lions (Sept. 2, 1978, Scaresce).....	
Horsemen's Benevolent & Protective Assn. of Alta. v. Alberta (1988), 52 D.L.R. (4th) 175 (Alta.Q.B.)	
Horsemen's Benevolent and Protective Assn. of Ont. v. Ont.Racing Commission (1995), 25 O.R. (3d) 206, 127 D.L.R. (4th) 338 (Div.Ct.)	
Hosie v. Arbroath Football Club, [1978] S.L.T. 122 (Outer House)	
Houle v. Calgary (1985), 20 D.L.R. (4th) 15 (Alta.C.A.)	
Houston Oilers, Inc. v. Floyd, 518 S.W. 2d 836 (1975)	
Howatt v. Larkin (1979), 23 Nfld.& P.E.I.R. 45 (P.E.I.S.C.)	
Howe v. Commissioner of Major League Baseball (1992, Nicolau)	
Huard v. Champagne-Boissy, [1983] C.S. 310	
Hughes v. Western Australian Cricket Assn.Ltd. (1986), 69 A.L.R. 660, 19 F.C.R. 10 (Fed.C. of Austr.)	
Hunter v. Southam, [1984] 2 S.C.R. 145	

I

I.R.C. v. Baddeley, [1955] A.C. 572 (H.L.)	
I.R.C. v. Glasgow Police Athletic Assn., [1953] A.C. 380 (H.L.)	
I.R.C. v. McMullen, [1981] A.C. 1, [1980] 1 All E.R. 884 (H.L.)	
Independent Entertainment Group, Inc. v. Nat.Basketball Assn., 853 F.Supp. 333 (1994)	
Indermaur v. Dames (1866), L.R. 1 C.P. 274 ; affd. L.R. 2 C.P. 311	
Indianapolis Colts v. Metropolitan Baltimore Football Club, 34 F. 3d 410 (1994)	
Int.Boxing Club of N.Y. v. U.S., 358 U.S. 242 (1959)	

Irwin Toy Ltd. v. A.G.Que., [1989] 1 S.C.R. 927.....	
Ivo v. Halabura (1990), 85 Sask.R. 147 (Q.B.).....	

J

J.I. Case Co. v. N.L.R.B., 321 U.S. 332, 64 S.Ct. 576 (1944)	
Jackson v. Joyceville Penitentiary, [1990] 3 F.C. 55, 55 C.C.C. (3d) 50 (T.D.)	
Jackson v. Nat.Football League, 802 F.Supp. 226 (1992)	
Jackson v. "Ucluelet Princess" (1994), 46 A.C.W.S. (3d) 366 (Fed.T.D.)	
Jacobson v. Kinsmen Club of Nanaimo (1976), 71 D.L.R. (3d) 227 (B.C.S.S.)	
James v. Eastleigh Borough Council, [1990] 2 A.C. 751 (H.L.)	
Jenkins v. Kuhn, (Sept. 22, 1980, Goetz)	
Jets Hockey Ventures v. Molson Breweries of Canada Ltd. (1989), 63 D.L.R. (4th) 119 (Man.Q.B.) ; affd. (1990), 66 D.L.R. (4th) 767 (Man.C.A.)	
Jewell and Crimes Compensation Tribunal, Re (1987), 1 V.A.R. 370 (A.A.T.V.)	
Johnson v. Goldsmit (1987), 7 A.C.W.S. (3d) 374 (B.C.S.C.)	
Johnson v. Green Bay Packers, 74 N.W. 2d 784 (1956) at 791	
Johnston v. Cliftonville Football and Athletic Club Ltd., [1984] N.I. 9 (Ch.Div.)	
Johnston v. Wellesley Hosp., [1971] 2 O.R. 103, 17 D.L.R. (3d) 139 (H.C.J.)	
Jones v. Childers, 18 F. 3d 899 (1994)	
Jones v. Cluff (1982), 3 C.H.R.R. D/959 (Ont.Bd. of Inq)	
Jones v. Nat.Collegiate Athletic Assn., 392 F.Supp. 295 (1975)	
Jones v. School Dist. 71 Bd. of Trustees (1981), 32 B.C.L.R. 221 (S.C.)	
Jordan House Ltd. v. Menow, [1974] S.C.R. 239	
Joseph v. Daniels (Brent Daniels Photography) (1986), 4 B.C.L.R. (2d)	

239 (S.C.)	
Joyce v. Yorkton Gun Club Inc. (1990), 84 Sask.R. 289 (Q.B.) ; affd. (1992), 97 Sask.R. 243 (C.A.)	
Julien-Bourque v. Beaudoin, [1982] C.S. 1116.....	

K

Kandola v. B.C. (1991), 26 A.C.W.S. (3d) (B.C.S.C.)	
Kane v. Can.Ladies' Golf Assn. (1992), 102 Nfld. & P.E.I.R. 218 (P.E.I. T.D.)	
Kane v. Can.Ladies' Assn. (1992), 11 C.P.C. (3d) 260 (P.E.I. T.D.)	
Kansas City Royals Baseball Corp. v. Major League Baseball Players' Assn., 409 F.Supp. 233 (1976) ; affd. 532 F. 2d 615 (1976)	
Kapp v. B.C. Lions Football Club (1967), 61 W.W.R. 31, 64 D.L.R. (2d) 426 (B.C.S.C.)	
Kapp v. Nat. Football League, 586 F. 2d 615 (1976)	
Kapp v. Nat. Football League, 390 F.Supp. 73 (1974).....	
Karpow v. Shave, [1975] 2 W.W.R. 159 (Alta.S.C.).....	
Karroll v. Silver Star Mountain Resorts Ltd. (1988), 33 B.C.L.R. (2d) 160, 47 C.C.L.T. 269 (S.C.)	
Kayne v. Sur-Del Girls Soccer Club (1988), 11 A.C.W.S. (3d) 202 (B.C.S.C.)	
Kearins v. Kearnins, [1957] S.R. (N.S.W.) 286	
Kelemen v. Delta (Dist.Municipality) (1991), 28 A.C.W.S. (3d) 411 (B.C.S.C.)	
Kelly. V. Can. Amateur Speed Skating Assn. (1995), 53 A.C.W.S. (3d) 750 (Ont.Gen.Div.).....	
Kemp v. Ervin, 651 F.Supp. 495 (1986)	
Kemp v. New Zealand Rugby Football League Inc., [1989] 3 N.Z.L.R. 463 (H.C.)	
Kennaway v. Thompson, [1981] 1 Q.B. 88 (C.A.)	

Keough v. Royal Can. Legion, Henderson Highway Branch No.215, [1978] 6 W.W.R	
335, 7 C.C.L.T. 146, 91 D.L.R. (3d) 507 (Man.C.A.) ; affg. (1977), 80 D.L.R.	
(3d) 326 (Man.Q.B.)	
Kerho, Re (1988), 21 F.T.R. 180 (T.D.)	
Kern v. Camp Robinson Ltd., [1980] C.S. 611	
Kernaghan v. Softball Sask. (1987), 42 D.L.R. (4th) 364 (Sask.Q.B.)	
Kester v. Hamilton (Municipality), [1937] O.R. 420, [1937] 2 D.L.R.	
330 (C.A.)	
Keyes v. Buildevco Ltd. (1992), 38 A.C.W.S. (3d) 1288 (Ont.Gen.Div.) ; revd.	
(1996), 61 A.C.W.S. (3d) 421 (Ont.C.A.)	
Khan v. El Al Israel Airlines (1991), 4 O.R. (3d) 502 (Gen.Div.)	
Kimball v. Windsor Raceway Holdings Ltd. (1974), 1 O.R. (2d) 428, 40 D.L.R.	
(3d) 516 (C.A.) ; affg. [1972] 3 O.R. 307, 28 D.L.R. (3d) 149 (H.C.J.)	
King v. Redlich, [1984] 6 W.W.R. 705. 30 C.C.L.T. 247 (B.C.S.C.) ; affd. [1986]	
4 W.W.R. 567, 35 C.C.L.T. 201, 24 D.L.R. (4th) 636 (B.C.C.A.)	
King v. Utah Jazz (1980, Nicolau)	
Kingston and Bd. of School Trustees of School Dist.No.23 (Central Okanagan),	
Re (1984), 29 A.C.W.S. (2d) 391 (B.C.S.C.)	
Kingston v. Ont. Racing Commission, [1965] 2 O.R. 10, 49 D.L.R. (2d)	
395 (H.C.J.) ; Affd. [1965] 2 O.R. 10n, 49 D.L.R. (2d) 395n (C.A.)	
Kinnear v. Piper, [1978] 1 A.C.W.S. 573 (Ont.H.C.J.)	
Kirschner v. West Lorne (Village) (1989), 13 A.C.W.S. (3d) 444 (Ont.H.C.J.)	
Kizyma v. R., unreported, Feb. 16, 1976, (F.C.), Mahoney J	
Klein and Law Society of Upper Canada, Re (1985), 50 O.R. (2d) 118, 16 D.L.R.	
(4th) 489 (Div.Ct.)	
Klekos v. Clark (1984), 27 A.C.W.S. (2d) 295 (Ont.H.C.J.)	
Kline v. OID Assocs., Inc., 609 N.E. 2d 564 (1992)	

Klyne v. Indian Head, [1980] 2 W.W.R. 474, 107 D.L.R. (3d) 692 (Sask.C.A.)	
Knowles v. Whistler Mountain Ski Corp. (1991), 24 A.C.W.S. (3d) 938 (B.C.S.C.)	
Knutson v. Sask.Registered Nurses Assn., [1991] 1 W.W.R. 327, 75 D.L.R. (4th) 723 (Sask.C.A.)	
Kohler Drugstore Ltd. v. Ont. Lottery Corp. (1984), 46 O.R. (3d) 333 (H.C.J.)	
Korneev and Gouliev v. Int. Olympic Committee (Court of Arbitration for Sport, Atlanta, Aug. 4, 1996)	
Kottke v. Robert L. Sutherland Professional Corp. (1990), 75 Alta.L.R. (2d) 27 (Q.B.)	
Kowalchuk v. Middlesex County Bd. of Educ. (1991), 27 A.C.W.S. (3d) 1281 (Ont.Gen.Div.)	
Kranabetter v. Kelowna (City) (1987), 40 C.C.L.T. 292 (B.C.S.C.) ; affd. (1988), 41 M.P.L.R. 195 (B.C.C.A.)	
Krouse v. Chrysler Can. Ltd. (1974), 1 O.R. (2d) 225, 40 D.L.R. (3d) 15 (C.A.)	
Krueger v. San Francisco Forty Niners, 234 Cal.Rptr. 579 (1987)	
Kruse v. Johnson, [1898] 2 Q.B. 91	
Krutov v. Vancouver Hockey Club Ltd. (1991), 30A.C.W.S. (3d) 164 (B.C.S.C.)	
Krystra v. Funland Enterprises Ltd. (1984), 57 B.C.L.R. 32, 30 C.C.L.T. 294 (S.C.)	
Kucille v. Splashdown Waterparks Inc. (1991), 27 A.C.W.S. (3d) 332 (B.C.C.A.)	
Kuhn v. Wilson (April 3, 1984, Bloch)	
Kwok v. B.C.Ferry Corp. (1989), 37 B.C.L.R. (2d) 236 (C.A.)	
L	
L'Écuyer v. Quail, [1991] R.R.A. 482 (C.A.)	

Lachance v. Bonsant, [1983] C.S. 596	
LaChapelle v. Commission Athlétique de Montréal, [1959] R.L. 155 (Que.S.C.)	
Lafontaine v. Prince George Auto Racing Assn. (1994), 45 A.C.W.S. (3d)	
419 (B.C.S.C.)	
Laidlaw Foundation, Re (1984), 48 O.R. (2d) 549, 13 D.L.R. (4th) 491 (Div.Ct.) ...	
Laird v. United States, 391 F.Supp. 656 (1975) ; affd. 556 F. 2d 1224 (1977)	
Lake v. Callison Outfitters Ltd. (1991), 58 B.C.L.R. (2d) 99, 7 C.C.L.T. (2d)	
74 (S.C.)	
Lakerveld v. Dist. of Chilliwack (1987), 4 A.C.W.S. (3d) 341 (B.C.S.C.)	
Lakeside Colony of Hutterian Brethren v. Hofer, [1992] 3 S.C.R. 165	
Lalonde v. Coleman (1990), 67 Man.R. (2d) 187 (Q.B.)	
Lamp v. Toronto Blue Jsys (Dec. 30, 1986, Feb. 20, 1987, Nicolau)	
Landrey v. North Vancouver (City) (1993), 37 A.C.W.S. (3d) 962 (B.C.S.C.)	
Landry v. Patterson (1978), 22 O.R. (2d) 335, 7 C.C.L.T. 202 (C.A.)	
Lane v. Holloway, [1968] Q.B. 379 (C.A.)	
Lange v. Bennett, [1964] 1 O.R. 233 (H.C.J.)	
Langille v. Kootenay Boundary (Regional Dist.) (1988), 10 A.C.W.S. (3d)	
198 (B.C.Co.Ct.)	
Lapointe v. St. Victor, [1980] C.P. 236	
Larocque v. Man. Freestyle Wrestling Assn. Inc. (1987), 52 Man.R.	
(2d) 187 (Q.B.)	
Lavigne v. Ont. Public Service Employees' Union, [1991] 2 S.C.R. 211	
Lavoie v. Lavoie (1983), 145 D.L.R. (3d) 158 (N.B.C.A.)	
Law v. Nat. Collegiate Athletic Assn., 902 F.Supp. 1394 (1995)	
Lawlor v. Union of Post Office Workers, [1965] Ch. 712	
Lawson v. Atlantic Fed. of Musicians, Local 571 (1986), 74 N.S.R. (2d)	
131 (T.D.)	

Leaf Confections Ltd. v. Maple Leaf Gardens Ltd. (1986), 12 C.P.R. (3d)	
511 (Fed.T.D.) ; affd. (1988) 19 C.P.R. (3d) 331 (Fed.C.A.)	
Leahy v. A.G. for New South Wales, [1959] A.C. 457 (P.C.)	
Leblanc v. Penticton, [1981] 5 W.W.R. 289 and 317 (B.C.C.A.) ; affg. (1979),	
19 B.C.L.R. 121 (S.C.)	
Lecuyer v. Alta. Junior "A" Hockey League (1977), 3 A.R. 213 (S.C.T.D.)	
Lee v. Showmen's Guild of Great Britain, [1952] 2 Q.B. 329 (C.A.)	
Lehman v. Davis (1993), 16 O.R. (3d) 338 (Gen.Div.)	
Lehnert v. Nelson, [1947] 2 W.W.R. 25, [1947] 4 D.L.R. 473 (B.C.S.C.)	
Leigh v. Nat. Union of Railwaymen, [1970] Ch. 326	
Leischner v. West Kootenay Power and Light Co.Ltd., [1986] 3 W.W.R. 97,	
24 D.L.R. (4th) 641 (B.C.C.A.)	
Leitz v. Saskatoon Drug & Stationery Co.Ltd. (1980), 112 D.L.R. (3d)	
106 (Sask.Q.B.)	
Lemat Corp. v. Barry, 80 Cal.Rptr. 240 (1969)	
Lemieux v. New Jersey Devils (Sept. 29, 1995, Nicolau)	
Lenfield, Re (1993), Austr. Torts Reports ¶¶81-222 (A.C.T.S.C.)	
Lennon v. Ganly, [1981] I.L.R.M. 84 (H.C.)	
Letang v. Cooper, [1965] 1 Q.B. 232	
Letendre v. Royal Canadian Legion, South Burnaby Branch, No.83 (1988),	
10 C.H.R.R. D/5846 (B.C.Human Rights Council)	
Levin v. Nat. Basketball Assn., 385 F.Supp. 149 (1972)	
Levin v. Nat. Basketball Assn., 385 F.Supp. 149 (1974)	
Levine v. Toronto Bd. of Educ., [1933] O.W.N. 152 (H.C.J.) ; affd. [1933]	
O.W.N. 238 (C.A.)	
Lewis v. Soucie (1990), 23 A.C.W.S. (3d) 853 (B.C.S.C.)	
Linseman v. Commissioner, 82 T.C. 514	

Linseman v. World Hockey Assn., 439 F.Supp. 1315 (1977)	
Lipinski's Will Trust, Re [1976] 3 W.L.R. 522 (Ch.Div.).....	
Llewellyn v. MacSwain (1993), 106 Nfld. & P.E.I.R. 101 (P.E.I.S.C.)	
Lobstick Golf & Tennis Club Inc. v. Harris (1989), 16 A.C.W.S. (3d)	
426 (Sask.Q.B.)	
Local Union No.189, Amalgamated Meat Cutters v. Jewel Tea Co., 381	
U.S. 676 (1965)	
London (City) v. Byron Optimist Sports Complex Inc. (1983), 23 M.P.L.R.	
10 (Ont.C.A.)	
London Hospital Medical College v. I.R.C., [1976] 1 W.L.R. 613 (Ch.Div.)	
Loney v. Toronto Bd. of Educ. (1926), 30 O.W.N. 75 (H.C.J.)	
Long v. Gardner (1983), 144 D.L.R. (3d) 73 (Ont.H.C.J.)	
Long v. Mount Pearl (Town) (1983), 41 Nfld. & P.E.I.R. 209 (Nfld.Dist.Ct.)	
Long v. Nat. Football League, 870 F.Supp. 101 (1994)	
Long v. Owners of Condominium Plan No.74R40206 (1979), 2 Sask.R. 212	
Longo v. Thorold (City) (1988), 9 A.C.W.S. (3d) 54 (Ont.Dist.Ct.)	
Lorenz v. Winnipeg, [1994] 1 W.W.R. 558 (Man.C.A.)	
Loring v. Brightwood Golf & Country Club Ltd. (1974), 44 D.L.R. (3d)	
161 (N.S.C.A.)	
Los Angeles Club and Montreal Club v. Messersmith and McNally (Decision No.29,	
Dec. 23, 1975, Seitz), reported as Re Professional Baseball Clubs (1975)	
66 L.A. 101.....	
Los Angeles Dodgers (Dec. 19, 1983)	
Los Angeles Memorial Coliseum Comm. v. Nat. Football League, 468 F.Supp.	
154 (1979)	
Los Angeles Memorial Coliseum Comm. v. Nat. Football League, 484 F.Supp.	
1274 (1980) ; revd. 634 F. 2d 1197 (1980)	

Los Angeles Memorial Coliseum Comm. v. Nat. Football League, 726 F. 2d	
1381 (1984) ; affg. 519 F.Supp. 581 (1981).....	
Los Angeles Memorial Coliseum Comm. v. Nat. Football League, 791	
F. 2d 1356 (1986)	
Los Angeles Rams Football Club v. Cannon, 185 F.Supp. 717 (1960)	
Lowry v. Can. Mountain Holidays Ltd. (1985), 33 C.C.L.T. 261 (B.C.S.C.) ;	
affd. (1987), 40 C.C.L.T. 1 (B.C.C.A.)	
Ludtke and Time, Inc. v. Kuhn, 461 F.Supp. 86 (1978)	
Lukas v. M.N.R., 60 D.T.C. 630 (T.A.B.).....	
Lumley v. Gye (1853), 2 E. & B. 216, 118 E.R. 749	
Lumley v. Wagner (1852), 1 De G.M. & G. 604, 42 E.R. 687	
Lyster v. Fortress Mountain Resorts Ltd. (1978), 6 Alta.L.R. (2d) 338,	
13 A.R. 162 (T.D.)	

M

M. v. Sinclair (1980), 15 C.C.L.T. 57 (Ont.H.C.J.)	
MacDonald v. Goderich, [1949] O.R. 619, [1949] 3 D.L.R. 788 (C.A.) ; affg. [1948]	
O.R. 751, [1948] 4 D.L.R. 569 (H.C.J.)	
MacDougall v. Ont. Fed. of School Athletic Assns. (1987), 27 C.P.C. (2d)	
326 (Ont.Dist.Ct.)	
Machin v. Football Assn., The Times, July 21, 1973 (C.A.)	
MacInnis and N.S. Horse Racing Commission, Re (1982), 131 D.L.R. (3d)	
682 (N.S.T.D.)	
Mackey v. Nat. Football League, 543 F. 2d 606 (1976) ; varg. 407 F.Supp.	
1000 (1975).....	
MacIenau v. Segar, [1917] 2 K.B. 325	
Mady, Re [1978] 3 A.C.W.S. 268 (Fed.T.D.)	
Maessen v. Can. Volleyball Assn. (1984), 26 A.C.W.S. (2d) 279	

(Ont.H.C.J.).....	
Maheux v. Lavallée, [1975] C.S. 1078	
Maillet v. Labilloy (1994), 50 A.C.W.S. (3d) 1350 (N.B.Q.B.)	
Major League Baseball Player Relations Committee v. Major League Baseball Players' Assn. (July 30, 1986, Roberts)	
Major League Baseball Players Relation Ctee., Inc. v. Major League Baseball Players' Assn. (Decision 50, 1983-84, Goetz)	
Major League Baseball Players' Assn. v. Major League Baseball Players Relations Ctee., Inc. (June 29, 1983, Goetz)	
Major League Baseball Players' Assn. v. The Twenty-Six Major League Clubs (Grievance No.86-2, Decision No.76, Sept. 21, 1987, Roberts)	
Major League Baseball Players' Assn. v. The Twenty-Six Major League Clubs (Grievance No.87-3, Decision 79, Aug. 31, 1988, Nicolau)	
Major League Baseball Players' Assn. v. The Twenty-Six Major League Clubs (Grievance No.88-1, July 18, 1990, Nicolau)	
Major League Rodeo, Inc., 246 N.L.R.B. 743 (No.113) (1979)	
Malartic Hygrade Gold Mines v. R. (1982), 142 D.L.R. (3d) 512 (Que.S.C.)	
Man. Curling Assn. v. M.N.R., [1984] C.T.C. 2567 (T.C.C.)	
Mandich v. North Star Partnership, 450 N.W. 2d 173 (1990)	
Mandich v. Watters, 970 F. 2d 462 (1992)	
Manor v. Marshall, [1955] O.R. 586, [1955] 4 D.L.R. 584 (C.A.)	
Mar v. Tokaryk (1982), 14 A.C.W.S. (2d) 123 (B.C.S.C.)	
Mariette, Re [1915] 2 Ch. 284	
Marion v. Western Can. Lottery Foundation (1984), 28 Man.R. (2d) 269 (C.A.)	
Maritime Mini Marts Ltd. v. Atlantic Lottery Corp. (1984), 50 Nfld. & P.E.I.R. 5 (Nfld.S.C.)	
Marshall v. B.C. (Govt.) (1988), 23 B.C.L.R. (2d) 320 (C.A.)	

Marshall v. Minnesota Twins (Oct. 25, 1978, Porter)	
Martin v. Alta. Racing Commission (1978), 10 A.R. 391 (T.D.)	
Martin v. Daigle (1969), 6 D.L.R. (3d) 634 (N.B.C.A.)	
Martin v. Int. Olympic Comm., 740 F. 2d 670 (1984)	
Matheson v. Dalhousie College (1983), 57 N.S.R. (2d) 56, 25 C.C.L.T.	
91 (S.C.)	
Matheson v. Dalhousie Univ. and College, Govs. (1983), 57 N.S.R. (2d)	
56, 25 C.C.L.T. 91 (S.C.)	
Matheson v. Watt (1956), 19 W.W.R. 424, 5 D.L.R. (2d) 437 (B.C.C.A.)	
Matonovich v. Laity (1983), 23 A.C.W.S. (2d) 304 (B.C.S.C.)	
Matthews v. Jonquière (Ville), [1982] C.S. 1123, 24 C.C.L.T. 69	
Mayor of Baltimore v. Baltimore Football Club, Inc., 624 F.Supp. 278 (1985)	
Mazurkewich v. Richot (1984), 30 Man.R. (2d) 245 (C.A.)	
McAvaney v. Quigley (1992), 58 A.Crime.R. 457 (S.A.S.C.)	
McCaig v. Can.Yachting Assn., unreported, April 24, 1996 (Man.Q.B.)	
McCann v. The Ottawa Sun (1993), 16 O.R. (3d) 672 (Ont.Gen.Div.)	
McCourt v. California Sports, Inc., 600 F. 2d 1193 (1979) ; revg. 460 F.Supp.	
904 (1978)	
McCoy v. Major League Baseball, 911 F.Supp. 454 (1995)	
McCutcheon and Toronto, Re (1983), 41 O.R. (2d) 652, 147 D.L.R. (3d)	
193 (H.C.J.)	
McDonald v. 1849 Flying U Ranch Ltd. (1983), 24 A.C.W.S. (2d) 85 (B.C.C.A.) ...	
McDonald v. Edmonton Metropolitan Hockey Assn., unreported, June 1, 1970	
(Alta.S.C.), Lieberman J.	
McDowell v. Belleville Bobcats Junior B Hockey Club (1986), 35 A.C.W.S.	
(2d) 149 (Ont.Dist.Ct.)	
McErlean v. Sarel (1985), 32 C.C.L.T. 199 (Ont.H.C.J.) ; revd. (1987), 61 O.R.	

(2d) 396, 42 D.L.R. (4th) 577, 42 C.C.L.T. 78 (C.A.)	
McGinty v. Cook (1989), 59 D.L.R. (4th) 94 (Ont.H.C.J.) ; affd. (1991),	
2 O.R. (3d) 283 (C.A.)	
McGivney v. Rustico Summer Haven (1977) Ltd. (1989), 74 Nfld. & P.E.I.R.	
338 (P.E.I.C.A.)	
McGivney v. Rustico Summer Haven (1977) Ltd. (1986), 64 Nfld. & P.E.I.R.	
358 (P.E.I.S.C.)	
McInnes v. Onslow-Fane, [1978] 3 All E.R. 211 (Ch.Div.)	
McKay v. Bd. of Govan School Unit No.29, [1968] S.C.R. 589	
McKenna v. Greco (1981), 33 O.R. (2d) 595 (C.A.)	
McKenna v. Greco No.2 (1985), 52 O.R. (2d) 86 (H.C.J.)	
McKinney v. Liberal Party of Canada (1987), 61 O.R. (2d) 680, 43 D.L.R.	
(4th) 706 (S.C.)	
McKinney v. University of Guelph, [1990] 3 S.C.R. 229	
McLean v. Metropolitan Toronto Hockey League (1988), 11 A.C.W.S.	
(3d) 393 (Ont.H.C.J.)	
McLean v. Young Men's Christian Assn., [1918] 3 W.W.R. 522 (Alta.C.A.)	
McLod (Silver Glade Roller Bowl) v. Roe, [1947] 1 D.L.R. 135 (Alta.S.C.) ;	
Affd. [1947] 1 D.L.R. 141 (Alta.C.A.) ; revd. [1947] S.C.R. 420	
McNamara v. Duncan (1979), 26 A.L.R. 584 (A.C.T.S.C.)	
McNeil v. Nat. Football League, 764 F.Supp. 1351 (1991)	
McQuary v. Big White Ski Resort Ltd. (1993), 42 A.C.W.S. (3d)	
940 (B.C.S.C.)	
McStravick v. Ottawa (City), 63 O.L.R. 626, [1929] 3 D.L.R. 317 ; affd. 64	
D.L.R. 275, [1929] 4 D.L.R. 492 (Ont.C.A.)	
McVety v. Mahoney (1980), 25 A.R. 173 (Q.B.)	
Meadowlands Basketball Associates v. Birdsong (1987, Collins)	

Meier v. Qualico Devs.Ltd., [1985] 1 W.W.R. 673 (Alta.C.A.)	
Mellanby v. Chapple, (1995), 54 A.C.W.S. (3d) 1307 (Ont.Gen.Div.)	
Mérineau v. Grandmaison (1992), 36 A.C.W.S. (3d) 281 (Que.C.A.)	
Merrill v. Ont.Racing Commission (1984), 3 O.A.C. 285 (Div.Ct.)	
Metropolitan Exhibition Co. v. Ewing, 42 F. 198 (1890)	
Metropolitan Exhibition Co. v. Ward, 9 N.Y.S. 779 (1890)	
Metropolitan Toronto Hockey League v. R., [1995] G.S.T.C. 31, 184 N.R. 371 (Fed.C.A.)	
Michalak v. Govs. Of Dalhousie College and Univ. (1983), 61 N.S.R. (2d) 374 (C.A.)	
Michaud v. Grand Falls Golf Club Inc. (1990), 73 D.L.R. (4th) 352 (N.B.C.A.)	
Mid-South Grizzlies v. Nat. Football League, 720 F. 2d 772 (1983)	
Migus v. Migus (1983), 25 A.C.W.S. (2d) 90 (Ont.H.C.J.)	
Mile v. Club Med Inc. (1988), 10 A.C.W.S. (3d) 50 (Ont.H.C.J.)	
Milina v. Bartsch (1985), 49 B.C.L.R. (2d) 33 (S.C.) ; affd. (1987), 49 B.C.L.R. (2d) 99 (C.A.)	
Miller v. Jackson, [1977] Q.B. 966 (C.A.)	
Milwaukee American Assn. v. Landis, 49 F. 2d 298 (1931)	
Milwaukee Brewers v. Hisle (Nov. 2, 1983)	
Minnesota Muskies, Inc. v. Hudson, 294 F.Supp. 979 (1969)	
Miscolczi v. Wiebe, [1989] 5 W.W.R. 550 (Sask.Q.B.)	
Missal v. Sask. Amateur Hockey Assn. (1993), 110 Sask.R. 247 (Q.B.)	
Mitchell v. C.N.R., [1975] 1 S.C.R. 592	
Moddejonge v. Huron County Bd. of Educ., [1972] 2 O.R. 437, 25 D.L.R. (3d) 661 (H.C.J.)	
Moffatt v. Witelson (1980), 29 O.R. (2d) 7 (Ont.H.C.J.)	
Mogabgab v. Orleans Parish School Bd., 239 So. 2d 456 (1970)	

Mogul S.S.Co. v. McGregor Gow and Co., [1892] A.C. 25 (H.L.)	
Molinas v. Nat.Basketball Assn., 190 F.Supp. 241 (1961)	
Molinas v. Podoloff, 133 N.Y.S. 2d 743 (1954)	
Montreal Baseball Club Ltd. v. Spécialités de Boulangerie Ltée. (1986), 8 C.P.R. (3d) 426 (T.M.Opp.Bd.)	
Moodie v. Perfect Images Inc. (1993), 38 A.C.W.S. (3d) 909 (B.C.S.C.) ; (1993), 42 A.C.W.S. (3d) 1000 (B.C.S.C.).....	
Moorcroft v. Eggen (1984), 28 A.C.W.S. (2d) 433 (B.C.S.C.)	
Moore v. Atlanta Braves (Sept. 7, 1977, Porter)	
Moore v. Cooper Canada Ltd. (1990), 2 C.C.L.T. (2d) 57 (Ont.H.C.J.)	
Moran v. Sault Ste.Marie, [1967] 2 O.R. 105, 62 D.L.R. (2d) 452 (C.A.)	
Morgan, Re [1955] 1 W.L.R. 738 (Ch.Div.)	
Morice v. Magill, [1974] 5 W.W.R. 77 (Sask.Q.B.)	
Morio v. North American Soccer League, 501 F.Supp. 633 (1980) ; affd. 632 F. 2d 217 (1980)	
Morris v. Murray, [1990] 3 All E.R. 801 (C.A.)	
Morris v. New York Giants Football, Inc., 575 N.Y.S. 2d 1013 (1991)	
Morrison v. B.C.Amateur Hockey Assn. (1986), 13 C.P.R. (3d) 556 (B.C.S.C.)	
Mottishaw v. Vancouver School Bd. (1987), 4 A.C.W.S. (3d) 82 (B.C.S.C.)	
Mulloy v. Eaton (1987), 7 A.C.W.S. (3d) 54 (B.C.Co.Ct.)	
Munchak Corp. v. Cunningham, 457 F. 2d 721 (1972) ; revg. 331 F.Supp. 872 (1971)	
Munday v. Metropolitan Police District Receiver, [1949] 1 All E.R. 337 (K.B.D.)	
Munro v. National Capital Commission, [1966] S.C.R. 663	
Murray v. Belleville Bd. of Educ., [1943] 1 D.L.R. 494 (Ont.H.C.J.).....	
Murray v. Bitango (1996), 38 Alta.L.R. (3d) 408 (C.A.)	

Murray v. Collegiate Sports Ltd., unreported, Dec. 23, 1986, (Ont.Dist.Ct.), Mandel D.C.J.	
Murray v. Harringay Arena Ltd., [1951] 2 K.B. 529 (C.A.)	
Murray v. Jets Hockey Ventures (1996), 63 A.C.W.S. (3d) 467 (Man.Q.B.)	
Myers v. Peel County Bd. of Educ., [1981] 2 S.C.R. 21 ; revg. (1978), 5 C.C.L.T. 271 (Ont.C.A.) ; revg. (1977), 2 C.C.L.T. 269 (Ont.H.C.)	
Myers v. Peel County Bd. of Educ., [1981] 2 S.C.R. 21	

N

N.Amer.Soccer League v. Nat.Football League, 670 F. 2d 1249 (1982) ; revg. 505 F.Supp. 659 (1980) ; cert.den. 459 U.S. 1074 (1982)	
Nabozny v. Barnhill, 334 N.E. 2d 258 (1975)	
Nagle v. Feilden, [1966] 2 Q.B. 633 (C.A.)	
Napper v. La Cité de Sherbrooke, [1968] S.C.R. 716	
Nassau Sports v. Hampson, 355 F.Supp. 733 (1972)	
Nassau Sports v. Peters, 352 F.Supp. 870 at 881 (1972)	
Nat.Basketball Assn., Re, 630 F.Supp. 136 (1986)	
Nat.Basketball Assn., [1995] OLRB Rep.Nov., 1389	
Nat.Basketball Assn. v. SDC Basketball Club, Inc., 815 F. 2d 562 (1987).....	
Nat.Basketball Assn. v. Williams, 45 F. 3d 684 (1995) ; affg. 857 F.Supp. 1069 (1994).....	
Nat.Collegiate Athletic Assn. v. University of Oklahoma, 468 U.S. 85 (1984) ; Affg. 707 F. 2d 1147 (1983) ; 546 F.Supp. 1276 (1982).....	
Nat.Football League Management Council, 203 N.L.R.B. 958 (No.165) (1973)	
Nat.Football League Management Council and Nat.Football League Players' Assn., 309 N.L.R.B.No.10 (1992) ; affg.Schlesinger, Admin.L.J., March 21, 1991	
Nat.Football League Players' Assn. v. Pro Football, Inc., 857 F.Supp.	

71 (1994).....	
Nat.Football League Players' Assn. v. Nat.Football League Management Council (Oct. 25, 1986, Kashner)	
Nat.Football League Players' Assn. v. N.L.R.B., 503 F. 2d 12 (1974)	
Nat.Football League v. McBee & Bruno's Inc., 792 F. 2d 726 (1986)	
Nat.Hockey League Players' Assn. v. Nat.Hockey League Member Clubs : “Average League Salary” (Aug. 14, 1992, St.Antoine).....	
Nat.Hockey League v. Nat.Hockey League Players' Assn., 789 F.Supp. 288 (1992)	
Nater v. Los Angeles Clippers (May 23, 1991, Collins)	
National Football League Players' Assn. v. National Football League Properties Inc., No.90 Civ. 4244 (S.D.N.Y. 1991), 1991 U.S. Dist.LEXIS 6109	
National Hockey League v. Pepsi-Cola Canada Ltd., [1992] 6 W.W.R. 216, D.L.R. (4th) 349, 42 C.P.R. (3d) 390 (B.C.S.C.) ; affd. [1995] 5 W.W.R. 403, 122 D.L.R. (4th) 412 (B.C.C.A.)	
National Hockey League v. Pepsi-Cola Canada Ltd. (1993), 102 D.L.R. (4th) 80 (B.C.S.C.) ; affd. (1995), 122 D.L.R. (4th) 421 (B.C.C.A.)	
National Hockey League v. Pepsi-Cola Canada Ltd. (1992), 92 D.L.R. (4th) 349 (B.C.S.C.) ; (1993), 102 D.L.R. (4th) 80 (B.C.S.C.)	
National Party of Canada v. Can.Broadcasting Corp. (1993), 106 D.L.R. (4th) 568 (Alta.Q.B.) ; affd. 106 D.L.R. (4th) 575 (Alta.C.A.)	
Naylor v. Stephen, [1937] 2 W.W.R. 601 (P.C.)	
Nedomansky v. Eagleson (1984), 27 A.C.W.S. (2d) 327 (Ont.H.C.J.), Catzman J., Sept. 17, 1984 (7131/81, 7689/81)	
Neeld v. Amer.Hockey League, 439 F.Supp. 459 (1977)	
Neeld v. Nat.Hockey League, 439 F.Supp. 446, 594 F. 2d 1297 (1979).....	

Nehemiah v. Athletics Congress of the U.S.A., 765 F. 2d 42 (1985)	
Neilson v. Vancouver Hockey Club, [1988] 4 W.W.R. 410, 51 D.L.R. (4th) 40 (B.C.C.A.)	
Nelson v. Garibaldi Lifts Ltd. (1982), 14 A.C.W.S. (2d) 392 (B.C.S.C.)	
Nelson v. Lithwick, [1957] O.W.N. 441 (C.A.)	
New Brunswick Broadcasting Co. v. Nava Scotia (Speaker, House of Assembly), [1993] 1 S.C.R. 319	
New England Patriots Football Inc. v. Univ. of Colorado, 592 F. 2d 1196 (1979)	
New York Yankees v. John (Dec. 19, 1983)	
Newell v. Izzard, [1944] 3 D.L.R. 118 (N.B.S.C.)	
Newport Assn.Football Club Ltd. v. Football Assn. of Wales, [1995] 2 All E.R. 87 (Ch.Div.)	
New Ltd. v. Australian Rugby Football League Ltd. (1996), ATPR ¶41-466 (Fed.C. of Austr.) ; revd.Oct. 4, 1996 (Full Bench)	
NFL Players' Assn. v. NFL Management Council, (May 14, 1980, Luskin)	
No.511 v. M.N.R., 58 D.T.C. 307 (I.T.A.B.)	
No.608 v. M.N.R., 59 D.T.C. 190 (I.T.A.B.)	
Noonan v. Exhibition Place (1991), 26 A.C.W.S. (3d) 152 (Ont.Gen.Div.).....	
Nordstrom, dba Seattle Seahawks and Nat.Football League Players' Assn., 292 N.L.R.B.No.110 (1989) ; affg.Ries Admin.L.J., Nov. 23, 1983	
North American Soccer League Players' Assn. v. Toronto Blizzard Soccer Club, [1979] OLRB Rep. 449	
North American Soccer League, 241 N.L.R.B. 1225 (No.199) (1979)	
North American Soccer League v. N.L.R.B., 613 F. 2d 1379 (1980)	
North Shore Winter Club v. Pacific Coast Amateur Hockey Assn. (1985), 35 A.C.W.S. (2d) 281 (B.C.S.C.)	

Nottage, Re [1895] 2 Ch. 649 (C.A.)	
Novak v. TIW Industrs.Ltd. (1986), 42 Alta.L.R. (2d) 370 (Q.B.)	
Nyuli v. Vernon School Dist.#22 (1991), 28 A.C.W.S. (3d) 862 (B.C.S.C.)	
O	
O'Connor v. Gousse (1989), 14 A.C.W.S. (3d) 224 (Que.C.A.)	
O'Leary v. Coleman (1980), 26 Nfld. & P.E.I.R. 271 (Nfld.S.C.)	
O'Rourke v. Arnprior Agricultural Soc. (1974), 4 O.R. (2d) 622, 48 D.L.R.	
(3d) 678 (Co.Ct.)	
Oakland Athletics v. James A. Hunter (Decision No.23, Dec. 13, 1974, Seitz)	
Oesco v. Cypress Bowl Recreations Ltd. (1992), 95 D.L.R. (4th)	
701 (B.C.C.A.)	
Oland Breweries Ltd. v. Trade Centre Ltd. (1984), 65 N.S.R. (2d) 204, 6 C.P.R.	
(3d) 104 (T.D.)	
Oldham Metropolitan Borough Council v. A.G., [1993] 2 All E.R. 432 (C.A.)	
Olinski v. Johnson (1992), 36 A.C.W.S. (3d) 1054 (Ont.Gen.Div.)	
Olson, Re (1988), 11 A.C.W.S. (3d) 413 (B.C.S.C.)	
Omaha v. B.C.Broomball Soc. (1981), 13 A.C.W.S. (2d) 373 (B.C.S.C.)	
Ont.English Catholic Teachers' Assn. v. Essex County Roman Catholic Separate	
School Bd. (1987), 58 O.R. (2d) 545, 36 D.L.R. (4th) 115 (Div.Ct.)	
Ont.Gymnastic Fed. v. Aetna Life & Casualty of Can.Ltd. (1987), 15 C.I.P.R.	
132 (T.M.Opp.Bd.)	
Ont.Human Rights Commission v. Ont.Rural Softball Assn. (1979), 26 O.R. (2d)	
134, 102 D.L.R. (3d) 303 (C.A.) ; affg. (sub nom.Re Ont.Rural Softball Assn.	
and Bannerman) (1978), 21 O.R. (2d) 395, 90 D.L.R. (3d) 574 (Div.Ct.) ; revg.,	
unreported, May 19, 1977 (Bd. of Inq.), Lederman	
Ont.Women's Hockey Assn. v. Ont. Human Rights Commission (1987), 59 O.R. (2d)	
492 (H.C.J.)	

Onyschuk v. Silver Harbour acres Ltd. (1984), 49 O.R. (2d) 762 (H.C.J.)	
Orchard v. Tunney, [1957] S.C.R. 436	
Osborne v. Cardona (1984), 15 D.L.R. (4th) 619 (B.C.S.C.)	
Osorio v. Cardona (1984), 15 D.L.R. (4th) 619 (B.C.S.C.)	
Ottawa-Carleton (Regional Municipality) Official Plan Amendment 8, Re (1991), 26 O.M.B.R.) 132	
Ottawa Football Club v. Canada (Minister of Fitness and Amateur Sports), [1989] 2 F.C. 480, 23 C.P.R. (3d) 297 (T.D.)	
Ottawa Rough Riders Inc. v. Ottawa (City) (1995), 59 A.C.W.S. (3d) 581 (Ont.Gen.Div.)	
Ottawa Rough Riders Professional Football Club, Re (1995), 54 A.C.W.S. (3d) 1063 (Ont.Gen.Div.)	
Ozubko and Chabot v. Man. Horse Racing Commission, [1987] 1 W.W.R. 149, 33 D.L.R. (4th) 714 (Man.C.A.) ; revg. [1986] 3 W.W.R. 735 (Q.B.)	

P

P.G. du Québec v. Vincent, [1984] C.S. 1037	
P.G. Qué. v. Ski Secours Qué.Inc., [1983] C.A. 625	
Page One Records Ltd. v. Britton, [1968] 1 W.L.R. 157 (Ch.D.)	
Palmer v. St.John (City) (1969), 3 D.L.R. (3d) 649 (N.B.C.A.)	
Papamonolopoulos v. Bd. of Educ. of Toronto (1986), 56 O.R. (2d) 1 (C.A.)	
Pardy v. Hiscock (1977), 17 Nfld. & P.E.I.R. 71 (Nfld.S.C.)	
Parker v. Courtney Recreational Assn. (1991), 27 A.C.W.S. (3d) 791 (B.C.C.A.)	
Parsons v. Burk, [1971] N.Z.L.R. 244 (S.C.)	
Parsons v. N.S.Boxing Authority (1984), 64 N.S.R. (2d) 372 (S.C.)	
Pastorini v. Oakland Raiders (May 30, 1984, Kagel)	

Patten, Re [1929] 2 Ch. 276	
Pawlak v. Doucette, [1985] 2 W.W.R. 588 (B.C.S.C.)	
Payne v. Maple Leaf Gardens Ltd., [1949] O.R. 26, [1949] 1 D.L.R.	
369 (C.A.)	
Peel Bd. of Education v. Ont.Human Rights Commission (1990), 72 O.R.	
(2d) 593 (Div.Ct.)	
Peg-Win Real Estate Ltd. and Winnipeg Real Estate Bd., Re [1985] 4 W.W.R.	
748, 19 D.L.R. (4th) 438 (Man.Q.B.)	
Pelletier v. Club de golf de Boucherville, unreported, April 19, 1994 (C.S.),	
Lévesque J., Doc. 500-05-000276-947	
People v. Sorkin, 407 N.Y.S. 2d 772 (1978).....	
Pereira v. Niagara Parks Commission (1994), 45 A.C.W.S. (3d) 590 (Ont.Gen.Div.) ;	
Revd. (1996), 62 A.C.W.S. (3d) 409 (Ont.C.A.)	
Perez v. Kuhn (April 27, 1984, Bloch)	
Perusse v. Giard (1971), 18 D.L.R. (3d) 639 (Que.C.A.).....	
Peterson v. Kennedy, 771 F. 2d 1244 (1985)	
Petropoulos v. Surrey School Dist.No.36 (1990), 22 A.C.W.S. (3d)	
886 (B.C.S.C.)	
Pett v. Greyhound Racing Assn. (No.1), [1969] 1 Q.B. 125 (C.A.)	
Pett v. Greyhound Racing Assn. (No.2), [1970] 1 Q.B. 46 ; appeal dismissed by	
consent, [1970] 1 Q.B. 67n (C.A.)	
Pettis v. McNeil (1979), 8 C.C.L.T. 299 (N.S.S.C.)	
Pharand Ski Corp. v. Alberta (1991), 37 C.P.R. (3d) 288, 333 and 532	
(Aita.Q.B.)	
Phelps v. Scarborough Bd. of Educ. (1993), 40 A.C.W.S. (3d) 1078	
(Ont.Gen.Div.).....	
Philadelphia Base-Ball Club v. Lajoie, 51 A. 973 (1902)	

Philadelphia Eagles Inc. v. Armstrong, [1951] 1 D.L.R. 321 (Man.K.B.)	
Philadelphia World Hockey Club, Inc. v. Philadelphia Hockey Club, Inc., 351 F.Supp. 462 (1972)	
Philips v. British Columbia (1987), 8 A.C.W.S. (3d) 350 (B.C.S.C.)	
Piazza v. Major League Baseball, 831 F.Supp. 420 (1993)	
Pilon v. St.Janvier Golf & Country Club Inc., [1976] R.P. 8 (C.S.)	
Pinder v. Vancouver Hockey Club Ltd. (1972), 28 D.L.R. (3d) 374 (B.C.S.C.)	
Piszel v. Etobicoke Bd. of Educ. (1977), 16 O.R. (2d) 22, 77 D.L.R. (3d) 1108 (B.C.C.A.)	
Pitts v. Millar (1874), L.R. 9 Q.B. 380	
Placements Vidéo Ltée v. Laliberté, [1981] C.A. 659	
Plumb v. Cowichan School Dist.No.65 (1993), 42 A.C.W.S. (3d) 1108 (B.C.C.A.) ..	
Pocza v. Lacombe (1983), 20 A.C.W.S. (2d) 286 (Que.C.A.)	
Poirier v. Cholette (1994), 51 A.C.W.S. (3d) 568 (B.C.S.C.)	
Portland Baseball Club, Inc. v. Kuhn, 491 F. 2d 1101 (1974)	
Posluns v. Toronto Stock Exchange, [1964] 2 O.R. 547 at 610, 46 D.L.R. (2d) 210 at 273 (H.C.J.)	
Postema v. Nat.League of Professional Baseball Clubs, 799 F.Supp. 1475 (1992) ; Revd. 998 F. 2d 60 (1993)	
Potvin v. Stipetic, [1989] R.J.Q. 77, 50 C.C.L.T. 233 (C.A.)	
Poulton v. Notre Dame College (1976), 60 D.L.R. (3d) 501 (Sask.Q.B.)	
Powell v. Nat.Football League, 930 F. 2d 1293 (1989)	
Powell v. Nat.Football League, 711 F.Supp. 959 (1989)	
Powell v. Nat.Football League, 690 F.Supp. 812 (1988)	
Powell v. National Football League, 678 F.Supp. 777 (1988)	
Powlett v. Univ. of Alta., [1934] 2 W.W.R. 209 (Alta.C.A.)	
Price v. Milawski (1977), 18 O.R. (2d) 113, 82 D.L.R. (3d) 130 (C.A.)	

Primex Investments Ltd. v. Northwest Sports Enterprises Ltd., [1996]

4 W.W.R. 54 (B.C.S.C.)

Pringle v. Wasteneys (1992), 36 A.C.W.S. (3d) 183 (Ont.Gen.Div.)

Professional Baseball Schools and Clubs, Inc. v. Kuhn, 693 F. 2d (1982)

Professional Hockey Antitrust Litigation, Re, 352 F.Supp. 1405 (1973)

Professional Hockey Corp. v. World Hockey Assn., 143 Cal.App. 3d 410,

191 Cal.Rptr. 773 (1983)

Professional Sports Ltd. v. Virginia Squires Basketball Club, 373 F.Supp.

946 (1974)

Proulx v. Viens, [1994] R.J.Q. 1130 (C.Q. (C.C.))

Q

Quenville v. Ratter (Township) (1984), 28 A.C.W.S. (2d) 464 (Ont.Dist.Ct.)

Quirke v. Bord Luthchleas Na hEireann, unreported, March 25, 1988

(High Ct. of Ireland), Barr J

Quon v. Club de golf de la vallée du Richelieu inc. (1994), 21 C.H.R.R.

D/55 (Que.Trib.)

R

R. v. A.W. (1987), 4 W.C.B. (2d) 25 (Ont.Prov.Ct.)

R. v. Abraham (1974), 30 C.C.C. (2d) 332 (Que.C.A.)

R. v. Barron (1985), 48 C.R. (3d) 334, 23 C.C.C. (3d) 544 (Ont.C.A.)

R. v. Bergner (1987), 36 C.C.C. (3d) 109 (Alta.C.A.)

R. v. Billinghamurst, [1978] Crim.L.Rev. 553 (Cr.Ct.)

R. v. Birkin, [1988] Crim.L.Rev. 854 (C.A.)

R. v. Bradshaw (1878), 14 Cox C.C. 83 (Assize Ct.)

R. v. Brown, [1993] 2 All E.R. 75 (H.L.)

R. v. Bruce (1994), 27 C.R. (4th) 225 (B.C.S.C.) ; affd. (1995), 26 W.C.B.

(2d) 227 (C.A.)

R. v. Burns, [1988] 1 C.T.C. 201, 88 D.T.C. 6101 (Fed.T.D.) ; affd. [1990]	
1 C.T.C. 350, 90 D.T.C. 6335 (C.A.)	
R. v. Butler, [1992] 1 S.C.R. 452	
R. v. Byrne, [1968] 3 C.C.C. 179 (B.C.C.A.)	
R. v. Cantin (1993), 144 A.R. 237 (Prov.Ct.)	
R. v. Carriere (1987), 56 C.R. (3d) 257, 35 C.C.C. (3d) 276	
R. v. Carroll (1995), 38 C.R. (4th) 238 (B.C.C.A.)	
R. v. Cey (1989), 48 C.C.C. (3d) 480 (Sask.C.A.)	
R. v. Chapman (1989), 11 Cr.App.R. (S.) 93 (C.A.)	
R. v. Chaulk, [1990] 3 S.C.R. 1303 at 1335-36	
R. v. Cheadle (1992), 82 Man.R. (2d) 265 (Q.B.)	
R. v. Ciccarelli (1989), 54 C.C.C. (3d) 121 (Ont.Dist.Ct.)	
R. v. Coney (1882), 8 Q.B.D. 534 (C.C.R.)	
R. v. Côté (1991), 22 C.R. (3d) 97 (Que.Prov.Ct.)	
R. v. Deakin (1974), 16 C.C.C. (2d) 1 (Man.C.A.)	
R. v. DeSousa (1992), 15 C.R. (4th) 66, 76 C.C.C. (3d) 124 (S.C.C.)	
R. v. Disciplinary Committee of the Jockey Club, ex parte Aga Khan, [1993]	
1 W.L.R. 909 (C.A.)	
R. v. Disciplinary Committee of the Jockey Club, ex parte Massingberd-Mundy,	
[1993] 1 All E.R. 207 (Div.Ct.)	
R. v. Dix (1972), 10 C.C.C. (2d) 324 (Ont.C.A.)	
R. v. Donovan, [1934] 2 K.B. 498 (C.C.A.)	
R. v. Downey, [1992] 2 S.C.R. 10	
R. v. Dymont, [1988] 2 S.C.R. 417	
R. v. Edwards Books and Art Ltd., [1986] 2 S.C.R. 713	
R. v. Entwistle (1984), 12 W.C.B. 267 (Ont.Prov.Ct.)	
R. v. Fitzgerald (1912), 19 C.C.C. 145 (Ont.Co.Ct.)	

R. v. Fleming (1916), 30 D.L.R. 419, 26 C.C.C. 182 (Que.Mag.Ct.)	
R. v. Football Assn., ex p.Football League Ltd., [1993] 2 All E.R. 833 (Q.B.D.)	
R. v. Francis (1989), 100 N.B.R. (2d) 34 (Prov.Ct.).....	
R. v. Francois (1995), 107 Man.R. (2d) 223 (C.A.)	
R. v. Furtney, [1991] 3 S.C.R. 89	
R. v. Gallant (1992), 101 Nfld. & P.E.I.R. 232 (P.E.I.T.D.)	
R. v. Gatt (1992), 72 C.C.C. (3d) 146 (B.C.S.C.)	
R. v. George, [1960] S.C.R. 89	
R. v. Gingell, [1980] Crim.L.Rev. 661 (C.A.)	
R. v. Gray, [1981] 6 W.W.R. 654 (Sask.Prov.Ct.).....	
R. v. Green, [1971] 1 O.R. 591, 16 D.L.R. (3d) 137 (Prov.Ct.)	
R. v. Gur (1986), 27 C.C.C. (3d) 511 (N.S.C.A.).....	
R. v. Hayes (1943), 79 C.C.C. 358 (Ont.H.C.J.)	
R. v. Heeg (1986), 52 Sask.R. 159 (C.A.)	
R. v. Henderson, [1975] 5 W.W.R. 119 (B.C.Co.Ct.)	
R. v. Holt (1992), 126 A.R. 269 (Q.B.).....	
R. v. Hrehirchuk (1992), 81 Man.R. (2d) 257 (C.A.)	
R. v. Hutchison, unreported, Aug. 2, 1972 (Ont.Prov.Ct.), Sherwood J., Ottawa-Carleton	
R. v. Icelandia Ltd., [1947] O.R. 761 (H.C.J.)	
R. v. Jerry, [1969] 1 O.R. 85, 1 D.L.R. (2d) 436, [1969] 4 C.C.C. 236 (H.C.)	
R. v. Jobidon, [1991] 2 S.C.R. 714	
R. v. Jockey Club, ex parte RAM Racecourses Ltd., [1993] 2 All E.R. 225 (Div.Ct.)	
R. v. Johnson (1986), 8 Cr.App.R. (S.) 343 (C.A.)	
R. v. Kammerer, unreported, Oct. 24, 1986 (Ont.Dist.Ct.), Smith J.,	

Whitby.....	
R. v. Kanhai (1981), 60 C.C.C. (2d) 71 (Sask.Dist.Ct.)	
R. v. Keegstra, [1990] 3 S.C.R. 697	
R. v. Kelly (1980), 4 W.C.B. 103 (B.C.Co.Ct.)	
R. v. Kemp (1993), 107 Sask.R. 304 (Q.B.)	
R. v. Krzysztofik (1992), 79 Man.R. (2d) 234 (Q.B.)	
R. v. Kusyj (1983), 51 A.R. 243 (N.W.T.S.C.)	
R. v. Ladouceur, [1990] 1 S.C.R. 1257	
R. v. Langton (1976), 32 C.R.N.S. 121 (Sask.C.A.)	
R. v. Leclerc (1991), 4 O.R. (3d) 788, 67 C.C.C. (3d) 563 (C.A.)	
R. v. Lecuyer (1978), 11 A.R. 239 (Dist.Ct.)	
R. v. Lerke (1986), 25 D.L.R. (4th) 403 (Alta.C.A.)	
R. v. Leyte (1973), 13 C.C.C. (2d) 458 (Ont.Prov.Ct.)	
R. v. Lincoln (1990), 12 Cr.App.R. (S.) 250 (C.A.)	
R. v. Linder (1950), 97 C.C.C. 174 (B.C.C.A.)	
R. v. Linseman, unreported, 1978, (Ont.Prov.Ct.) Ottawa-Carleton	
R. v. Littlejohn (1904), 8 C.C.C. 212 (N.B.Co.Ct.)	
R. v. Lloyd (1989), 11 Cr.App.R. (S.) 36 (C.A.)	
R. v. Loonskin (1990), 103 A.R. 193 (C.A.)	
R. v. Lynch (1989), 75 Nfld & P.E.I.R. 351 (P.E.I.T.D.)	
R. v. M. (S.) (1995), 22 O.R. (3d) 605 (C.A.)	
R. v. MacTavish (1972), 8 C.C.C. (2d) 206 (N.B.C.A.)	
R. v. Maher (1987), 63 Nfld. & P.E.I.R. 30 (Nfld.C.A.)	
R. v. Maki, [1970] 3 O.R. 780, 14 D.L.R. (3d) 164 (Prov.Ct.)	
R. v. Maloney (1976), 28 C.C.C. (2d) 323 (Ont.Co.Ct.)	
R. v. Maloney (No.2) (1976), 29 C.C.C. (2d) 431 (Ont.Co.Ct.)	
R. v. Marsh, [1994] Crim.L.Rev. 52 (C.A.)	

R. v. Mayer (1985), 41 Man.R. (2d) 73 (C.A.).....	
R. v. McCraw (1991), 7 C.R. (4th) 314, 66 C.C.C. (3d) 517 (S.C.C.)	
R. v. McHugh, [1966] 1 C.C.C. 170 (N.S.C.A.)	
R. v. Milligan (1981), 7 W.C.B. 135 (Sask.Prov.Ct.)	
R. v. Moore (1898), 14 T.L.R. 229 (Assize Ct.)	
R. v. Nat.Ins.Commr., ex parte Michael, [1977] 2 All E.R. 420 (C.A.)	
R. v. Nova Scotia Pharmaceutical Society, [1992] 2 S.C.R. 606	
R. v. Oakes, [1986] 1 S.C.R. 103	
R. v. Ont.Racing Commission, Ex parte Morrissey, [1970] 1 O.R. 458, 8 D.L.R. (3d) 624 (H.C.J.).....	
R. v. Ont.Racing Commission, Ex parte Taylor, [1971] 1 O.R. 400, 15 D.L.R. (3d) 430 (C.A.) ; affg. [1970] 3 O.R. 509, 13 D.L.R. (3d) 405 (H.C.J.)	
R. v. Opekokew (1994), 24 W.C.B. (2d) 74 (Sask.C.A.)	
R. v. Paish, [1977] 2 W.W.R. 526 (B.C.Prov.Ct.)	
R. v. Paul (1989), 7 W.C.B. (2d) 207 (Man.Prov.Ct.) ; var'd. Oct. 6, 1989, Doc.No.203/89 (C.A.)	
R. v. Pelkey (1913), 12 D.L.R. 780, 21 C.C.C. 387 (Alta.S.C.)	
R. v. Peters (1980), 14 Alta.L.R. (2d) 17 (Prov.Ct.).....	
R. v. Prefontaine (1973), 26 C.R.N.S. 367 (Que.C.A.).....	
R. v. Prénovau, [1971] R.L. 21 (C.S.P.)	
R. v. Quick (1910), 17 O.W.N. 250 (H.C.J.)	
R. v. R.J.S. (1994), 123 Nfld. & P.E.I.R. 317 (P.E.I.S.C.)	
R. v. Radmore, [1993] R.J.Q. 215 (Que.Ct.).....	
R. v. Randell (1989), 96 A.R. 237 (Prov.Ct.)	
R. v. Rogers (1993), 15 Cr.App.R. (S.) 393 (C.A.)	
R. v. S. (M.) (1992), 5 Alta.L.R. (3d) 29 (Prov.Ct.).....	
R. v. Savenco (1988), 26 Q.A.C. 291	

R. v. Setrum (1976), 32 C.C.C. (2d) 109 (Sask.C.A.)	
R. v. Sharpley, unreported, June 9, 1977 (Ont.Prov.Ct.), Fitzpatrick J., Cornwall	
R. v. Shervill (1989), 11 Cr.App.R. (S.) 284 (C.A.).....	
R. v. Smithers, [1978] 1 S.C.R. 506	
R. v. Springer (1975), 24 C.C.C. (2d) 56 (Sask.Dist.Ct.).....	
R. v. St.Croix, (1979), 47 C.C.C. (2d) 122 (Ont.Dist.Ct.)	
R. v. Swain, [1991] 1 S.C.R. 933	
R. v. Tardy, [1986] R.J.Q. 2607 (C.S.P.)	
R. v. Tevaga, [1991] 1 N.Z.L.R. 296 (C.A.)	
R. v. Therens, [1985] 1 S.C.R. 613	
R. v. Thiel (1982), 8 W.C.B. 154 (Ont.Co.Ct.)	
R. v. Thomas (1984), 13 W.C.B. 268 (B.C.Co.Ct.)	
R. v. Turner (1983), 10 W.C.B. (2d) 86 (B.C.C.A.)	
R. v. Tutton, [1989] 1 S.C.R. 1392	
R. v. Vandergraaf (1994) 93 C.C.C. (3d) 286, 34 C.R. (4th) 266 (Man.C.A.)	
R. v. Verner, [1968] 1 O.R. 467 (C.A.).....	
R. v. W. (G.) (1994) 18 O.R. (3d) 321, 90 C.C.C. (3d) 139 (C.A.)	
R. v. Watson (1976), 26 C.C.C. (2d) 150 (Ont.Prov.Ct.)	
R. v. Welch (1995), 25 O.R. (3d) 665, 43 C.R. (4th) 225 (C.A.)	
R. v. Wholesale Travel Inc., [1991] 3 S.C.R. 154	
R. v. Wigglesworth, [1987] 2 S.C.R. 541 at 560-62.....	
R. v. Wilcox, unreported, B.C.Co.Ct., No.CC860401, June 27, 1986, Van Der Hoop, C.C.J.	
R. v. Wildfong (1911), 17 C.C.C. 251 (Ont.Co.Ct.).....	
R. v. Williams (1977), 35 C.C.C. (2d) 103 (Ont.Co.Ct.)	
R. v. Wolfe (1974), 20 C.C.C. (2d) 32 (Ont.C.A.)	
R. v. Young (1866), 10 Cox C.C. 371 (Central Cr.Ct.)	

R.D.Belanger & Associates Ltd. v. Stadium Corp. of Ontario Ltd. (1991), 5 O.R. (3d) 778 (C.A.)	
R.W.D.S.U. v. Dolphin Delivery Ltd., [1986] 2 S.C.R. 573	
Rabideau v. Maddocks (1992), 12 O.R. (3d) 83 (Gen.Div.).....	
Racine v. C.J.R.C.Radio Capitale Ltée (1977), 17 O.R. (2d) 370, 80 D.L.R. (3d) 441 (Co.Ct.)	
Radovich v. Nat.Football League, 352 U.S. 445 (1957)	
Rampersaud v. 386697 Ont.Ltd. (1987), 8 A.C.W.S. (3d) 189 (Ont.H.C.J.)	
Ratcliffe v. Whitehead, [1933] 3 W.W.R. 447 (Man.K.B.)	
Rawlings Sporting Goods Co. v. Daniels, 619 S.W. 2d 435 (1981)	
Read v. Lyons & Co.Ltd., [1947] A.C. 156 (H.L.)	
Recher's Will Trust, Re [1972] Ch. 526	
Reed v. Can.Football League (1988), 62 Alta.L.R. (2d) 347 (Q.B.)	
Reel v. Holder, [1979] 3 All E.R. 1041 (Q.B.) ; affd. [1981] 3 All E.R. 321 (C.A.)	
Rees v. B.C.Place Ltd. (1986), 3 A.C.W.S. (3d) 313 (B.C.S.C.)	
Reese v. Coleman, [1976] 3 W.W.R. 739 (Sask.Q.B.) ; affd. [1979] 4 W.W.R. 58 (Sask.C.A.)	
Reeves v. Huffman, 3 W.W.R. (N.S.) 176, [1951] 4 D.L.R. 324 (Man.K.B.)	
Regina Pats Hockey Club v. Wilson (1974), 15 C.P.R. (2d) 16 (Sask.Q.B.)	
Registrar of Trade Marks v. Can.Olympic Assn., [1983] 1 F.C. 692, 139 D.L.R. (3d) 120, 67 C.P.R. (2d) 59 (C.A.)	
Reibl v. Hughes, [1980] 2 S.C.R. 880	
Reid v. Athletics Can. (1996), 64 A.C.W.S. (3d) 677 (Ont.Gen.Div.)	
Reid v. M.N.R., [1975] C.T.C. 2381, 76 D.T.C. 1003 (T.R.B.)	
Reid v. Union Gas of Can., [1961] O.R. 213, 27 D.L.R. (2d) 5 (H.C.J.)	

Ren-Guey v. Lake Placid 1980 Olympic Games Inc., 424 N.Y.S. 2d 535 ;	
Affd. 49 N.Y. 2d 771, 426 N.Y.S. 2d 473, 403 N.E. 2d 178 (1980)	
Renco v. The Fitness Institute Ltd. (1995), 25 O.R. (3d) 88 (Gen.Div.)	
Rensing v. Indiana State University, 437 N.E. 2d 78 (1982) ; revd. 444	
N.E. 2d 1170 (1984)	
Reynolds v. IAAF, 112 S.Ct. 2512, 120 L.Ed. 2d 861 (1992)	
Reynolds v. IAAF, 23 F. 3d 1110 (1994)	
Reynolds v. Nat.Football League, 584 F. 2d 861 (1992)	
Reynolds v. TAC, 935 F. 2d 270 (1991)	
Reynolds v. The Athletics Congress of USA, Inc., 935 F. 2d 270 (1991)	
Richards v. U.S. Tennis Assn., 400 N.Y.S. 2d 267 (1977)	
Richardson v. Saunders (1989), 16 A.C.W.S. (3d) 154 (B.C.S.C.)	
Richardson v. Windsor (Municipality), [1942] O.R. 1, [1942] 1 D.L.R.	
500 (H.C.J.)	
Riko Enterprises, Inc. v. Seattle Supersonics Corp., 357 F.Supp.	
521 (1973)	
Ripley v. Investment Dealers Assn. of Canada (1991), 108 N.S.R. (2d)	
38 (C.A.)	
Rivers v. New York Jets, 460 F.Supp. 1233 (1978)	
RJR-MacDonald Inc. v. Canada (Attorney General), [1994] 1 S.C.R. 311	
RJR-MacDonald Inc. v. Canada (Attorney General), [1995] 3 S.C.R. 199	
Robertson Class Plaintiffs v. Nat.Basketball Assn., 625 F. 2d 407 (1980) ;	
Varg. 479 F.Supp. 657 (1979)	
Robertson v. Australian Professional Cycling Council Inc., unreported,	
September 10, 1992 (S.C.N.S.W.), Waddell C.J.	
Robertson v. Nat.Basketball Assn., 389 F.Supp. 867 (1975)	
Robertson v. Nat.Basketball Assn., 556 F. 2d 682 (1977)	

Robertson v. Ridley, [1989] 2 All E.R. 474 (C.A.)	
Robichaud v. Stewart (1979), 23 Nfld. & P.E.I.R. 394 (P.E.I.S.C.)	
Robinson v. 444924 Ont.Ltd. (1983), 23 A.C.W.S. (2d) 561 (Ont.Prov.Ct.)	
Robinson v. Madison (1987), 7 A.C.W.S. (3d) 166 (B.C.S.C.)	
Robinson v. Rock City Ent.Inc. (1990), 22 A.C.W.S. (3d) 256 (B.C.S.C.)	
Robitaille v. Vancouver Hockey Club (1979), 19 B.C.L.R. 158 (S.C.) ; vard. [1981] 3 W.W.R. 481, 16 C.C.L.T. 225, 124 D.L.R. (3d) 228 (C.A.)	
Rogers v. Hill (1973), 37 D.L.R. (3d) 468 (B.C.S.C.)	
Rogers v. Holman, [1949] O.R. 834, [1950] 1 D.L.R. 101 (C.A.)	
Rogers v. Newfoundland (Department of Culture, Recreation and Youth) (1994), 120 D.L.R. (4th) 326 (Nfld.C.A.) ; affg. (1991), 93 Nfld. & P.E.I.R. 121 (T.D.)	
Rona v. Major League Baseball Players' Assn. (Oct. 22, 1993, Collins)	
Rootes v. Shelton, [1968] A.L.R. 33, 116 C.L.R. 383 (H.C. of A.)	
Rose v. Giamatti, 721 F.Supp. 906 (1989)	
Ross v. Creighton Univ., 740 F.Supp. 1319 (1990) ; affd. In part 957 F. 2d 410 (1992)	
Ross v. Skyline Sports Centre Ltd. (1994), 47 A.C.W.S. (3d) 1112 (B.C.C.A.)	
Rossi v. School Dist.No.57 (1985), 7 C.H.R.R. D/3237 (B.C. Human Rights Council)	
Roundall v. Brodie (1972), 7 N.B.R. (2d) 486 (S.C.)	
Roundball Enterprises v. Richardson, 616 F.Supp. 1537 (1985)	
Rowe v. Hewitt (1906), 12 O.L.R. 13 (Div.Ct.)	
Roy v. Can. Oldtimers' Hockey Assn. (1994), 49 A.C.W.S. (3d) 413 (B.C.S.C.)	
Roy v. École d'escalade la haute perchée inc., [1988] R.J.Q. 663 (C.A.)	
Royal National Agricultural and Industrial Assn. v. Chester (1974), 48 A.L.J.R. 304 (H.C. of Austr.)	

Royalties for Retransmission Rights of Distant Radio and Television Signals, Re (1990), 32 C.P.R. (3d) 97 at 137-38 (Copyright Bd.)	
Rubber Hockey Pucks, Re (1986), 11 C.E.R. 142 (Can.Import Trib.).....	
Ruda v. Floris Construction Ltd. (1981), 7 A.C.W.S. (2d) 382 (B.C.S.C.)	
Rudko v. R., [1984] 1 W.W.R. 741 (F.C.T.D.)	
Russo v. Ont. Jockey Club (1987), 62 O.R. (2d) 731, 46 D.L.R. (4th) 359 (H.C.J.)	
Ryan v. Avenue Animal Hospital Ltd. (1989), 95 N.B.R. (2d) 405 (Q.B.T.D.)	
Ryan v. Hickson (1974), 7 O.R. (2d) 352, 55 D.L.R. (3d) 196 (H.C.J.).....	
Ryan v. Hickson (1975), 7 O.R. (2d) 352, 55 D.L.R. (3d) 196 (H.C.J.).....	
Ryan v. Scarborough (City) (1989), 17 A.C.W.S. (3d) 1166 (Ont.Prov.Ct.)	
Rylands v. Fletcher (1868), L.R. 3 H.L. 330 ; affg.L.R. 1 Ex. 265	

S

Saari v. Sunshine Riding Academy Ltd. (1967), 65 D.L.R. (2d) 92 (Man.Q.B.)	
Saint John (City) v. A.G. of New Brunswick (1983), 51 N.B.R. (2d) 354 (Q.B.)	
Sall v. Port Coquitlam School Dist.No.43 (1995), 52 A.C.W.S. (3d) 692 (B.C.S.C.)	
Sample v. Gotham Football Club, Inc., 59 F.R.D. 160 (1973).....	
San Francisco Arts & Athletics Inc. v. U.S. Olympic Committee, 107 S.Ct. 2921 (1987)	
San Francisco Giants (Feb. 27, 1984)	
San Francisco Seals, Ltd. v. Nat.Hockey League, 379 F.Supp. 966 (1974)	
Sandre v. Coletti (1982), 24 A.C.W.S. (2d) 254 (Ont.H.C.J.)	
Sargent v. Commissioner, 929 F. 2d 1252 (1991).....	
Saunders v. Nat.Basketball Assn., 348 F.Supp. 649 (1972)	

Savard v. Fédération québécoise du sport étudiant, unreported, April 23, 1993 (C.S.), Hull, Doc. 550-05-000517-931	
Savard v. Urbano (1977), 85 D.L.R. (3d) 33 (Que.C.A.)	
Sawyer and Ont.Racing Commission, Re (1979), 24 O.R. (2d) 673, 99 D.L.R. (3d) 561 (C.A.)	
Sazio v. M.N.R., [1968] C.T.C. 579, 69 D.T.C. 5001 (Ex.Ct.)	
Scarborough Golf & Country Club Ltd. v. Scarborough (1988), 66 O.R. (2d) 257 (C.A.)	
Schade v. Winnipeg School Dist.No.1 (1959), 27 W.W.R. 546 (Man.Q.B.) ; affd. (1959), 28 W.W.R. 577, 19 D.L.R. (2d) 299 (Man.C.A.)	
Schneider v. Royal Wayne Motel Ltd. [1995] 4 W.W.R. 760 (Alta.Prov.Ct.)	
Schoenroth v. Leisureland of Rebina Ltd. (1982), 15 A.C.W.S. (2d) 54 (Sask.Q.B.)	
Scholtes v. Stranaghan (1981), 26 B.C.L.R. 190 (S.C.)	
Schulz v. Leaside Devs.Ltd., [1978] 5 W.W.R. 620, 90 D.L.R. (3d) 98, 6 C.C.L.T. 248 (B.C.C.A.) ; revg. (1977), 3 C.C.L.T. 72 (B.C.S.C.)	
Schultz v. Los Angeles Dons, Inc., 238 P. 2d 73 (1951)	
Schuster v. Blackcomb Skiing Enterprises Ltd. (1994), 100 B.C.L.R. (2d) 298 (S.C.)	
Schwab v. Alberta (1984), 57 A.R. 321 (Q.B.) ; affd. (1986), 75 A.R. 1 (C.A.)	
Scofield v. Pub.School Bd. of North York, [1942] O.W.N. 458 (C.A.)	
Scurfield v. Cariboo Helicopter Skiing Ltd., [1993] 3 W.W.R. 418 (B.C.C.A.)	
Seattle Totems Hockey Club, Inc. v. Nat.Hockey League, 783 F. 2d 1347 (1986)	
Segal v. Derrick Golf & Winter Club, [1977] 4 W.W.R. 101, 2 C.C.L.T. 222, 76 D.L.R. (3d) 746 (Alta.S.C.)	
Selig v. United States, 565 F.Supp. 524 (1983) ; affd. 740 F. 2d 572 (1984)	
Seneca College of Applied Arts & Technology (Bd. of Governors) v. Bhadauria,	

[1981] 2 S.C.R. 181	
Sewell v. Whistler (Resort Municipality) (1991), 24 A.C.W.S. (3d)	
1324 (B.C.S.C.)	
Sexton v. Sutherland (1991), 26 A.C.W.S. (3d) 472 (Ont.Gen.Div.)	
Shaw v. Gorter (1977), 16 O.R. (2d) 19, 2 C.C.L.T. 111 (C.A.)	
Shayne v. Nat.Hockey League, 504 F.Supp. 1023 (1980)	
Sheckter v. Alta.Racing Commission, [1983] 4 W.W.R. 469, 25 Alta.L.R. (2d) 289,	
43 A.R. 313 (C.A.)	
Sheddon v. Ont.Major Junior Hockey League (1978), 19 O.R. (2d) 1, 83 D.L.R.	
(3d) 734 (H.C.J.)	
Sheehy v. Edmonton World Hockey Enterprises Ltd. (1980), 105 D.L.R. (3d)	
644 (Alta.Q.B.)	
Shelley v. Krebs (1986), 38 A.C.W.S. (2d) 447 (B.C.S.C.)	
Sheppard v. Jones (1986), 38 A.C.W.S. (2d) 114 (B.C.S.C.)	
Shilton v. Wilmshurst (Inspector of Taxes), [1991] 3 All E.R. 148, [1991]	
2 W.L.R. 530 (H.L.)	
Shoniker v. Ont. (Min. of Education) (1986), 17 O.A.C. 265 (Div.Ct.)	
Siebolts v. Wilson (1985), 33 A.C.W.S. (2d) 130 (B.C.S.C.)	
Silva v. Winnipeg (City), [1993] 1 W.W.R. 691 (Man.Q.B.)	
Silverman v. Major League Baseball Player Relations Committee, Inc.,	
880 F.Supp. 246 (1995) ; affd. 67 F. 3d 1054 (1995)	
Silverman v. Major League Baseball Player Relations Comm., Inc., 516 F.Supp.	
588 (1981)	
Sim v. Wardock (1981), 29 A.R. 260 (Q.B.)	
Simms v. Leigh Rugby Football Club, [1969] 2 All E.R. 923 (Assize Ct.)	
Simms v. Whistler Mountain Ski Corp.Inc. (1988), 9 A.C.W.S. (3d) 387 (B.C.S.C.) ;	
affd. (1990), 20 A.C.W.S. (3d) 303 (B.C.C.A.)	

Sims v. M.N.R., 81 D.T.C. 368 (T.R.B.)	
Smith v. Allen (1990), 108 A.R. 344 (Q.B.)	
Smith v. Horizon Aero Sports Ltd. (1981), 19 C.C.L.T. 89, 130 D.L.R. (3d)	
91 (B.C.S.C.)	
Smith v. Moscovich (1989), 40 B.C.L.R. (2d) 49 (S.C.)	
Smith v. Pro Football Inc., 593 F. 2d 1173 (1978) ; varg. 420 F.Supp.	
738 (1976)	
Smolden v. Whitworth, unreported, April 19, 1996 (Q.B.D.)	
Smythe v. M.N.R., [1969] C.T.C. 558 (S.C.C.)	
Solin v. B.C.Amateur Hockey Assn. (1988), 9 C.H.R.R. D/5266	
(B.C.Human Rights Council)	
Spade v. Criminal Injuries Compensation Board (1990), 73 O.R. (2d) 385	
(Div.Ct.)	
Spain v. Houston Oilers, Inc., 593 S.W. 2d 746 (1979)	
Spath v. Nat.Collegiate Athletic Assn., 728 F. 2d 25 (1984)	
Sport Maska Inc. v. Canstar Sports Group Inc. (1994), 57 C.P.R. (3d)	
323 (Que.Sup.Ct.)	
St.Amant v. Penetanguishene (Town) (1996), 62 A.C.W.S. (3d) 198	
(Ont.Gen.Div.)	
St.Cyr v. Boucherville (Ville de), [1995] R.J.Q. 2445 (Sup.Ct.)	
St.Hilaire v. Assn. canadienne d'athlétisme, unreported, Jan. 23, 1990 (C.S.),	
Montréal, 500-05-016031-898	
Stachiw v. Saskatoon Softball Umpires' Assn., [1985] 5 W.W.R. 651 (Sask.Q.B.) ...	
Stadium Corp. of Ont.Ltd. v. Wagon-Wheel Concessions Ltd. (1989), 24 C.I.P.R.	
24 (Fed, T.D.)	
Staley v. Hazel (1990), 20 A.C.W.S. (3d) 733 (B.C.S.C.)	
Stanford v. Mont Tremblant Lodge (1965) Inc., [1979] C.S. 953	

Stanker v. Anderson, [1938] 3 W.W.R. 529 (Sask.C.A.)	
Starkebaum v. Regina (City) (1995), 130 Sask.R. 290 (Q.B.)	
Steele v. Maber (1901), 6 C.C.C. 446 (Que.Mag.Ct.)	
Stein v. Sandwich West (Township) (1993), 41 A.C.W.S. (3d) 656 (Ont.Gen.Div.) ; Affd. (1995), 25 M.P.L.R. (2d) 170 (Ont.C.A.)	
Stemkowski v. Commissioner, 690 F. 2d 40 (1982)	
Stephen v. Stewart, [1943] 3 W.W.R. 590, [1944] 1 D.L.R. 305 (B.C.C.A.)	
Stewart v. Cobalt Curling and Skating Assn. (1909), 19 O.L.R. 667 (Div.Ct.)	
Stewart v. Judicial Committee of the Auckland Racing Club (Inc.), [1992] 3 N.Z.L.R. 693 (H.C.)	
Stewart v. Pettie (1995), 121 D.L.R. (4th) 222 (S.C.C.)	
Stiles v. Beckett (1993), 22 C.P.C. (3d) 145 (B.C.S.C.) ; affd. (1996), 17 B.C.L.R. (3d) 144 (C.A.)	
Stininato v. Auckland Boxing Assn., [1978] 1 N.Z.L.R. 1 (C.A.)	
Stoffman v. Vancouver General Hospital, [1990] 3 S.C.R. 483	
Strand Theatre Co. v. Cahill & Co. (1920), 61 S.C.R. 100	
Street v. Colavecchio, [1952] 2 D.L.R. 654 (Ont.H.C.J.)	
Strummer Holdings Ltd. v. Costello (1982), 19 Sask.R. 297 (Q.B.)	
Sturdy v. R. (1974), 47 D.L.R. (3d) 71 (F.C.T.D.)	
Stynes v. Victoria (City) (1990), 66 D.L.R. (4th) 588 (B.C.C.A.)	
Sullivan v. Nat.Football League, 34 F. 3d 1091 (1994)	
Swain v. Doughty (1982), 13 A.C.W.S. (2d) 378 (B.C.Co.Ct.)	
Swanson v. Hanneson ; Sterna v. Henkel Enterprises Ltd., [1972] 3 W.W.R. 241, 26 D.L.R. (3d) 201 (Man.Q.B.) ; affd. [1973] 6 W.W.R. 179, 42 D.L.R. (3d) 688 (C.A.)	
Szcezepanik v. Maguire (1985), 31 A.C.W.S. (2d) 106 (Ont.Prov.Ct.)	

T

Taillibert v. Montréal (1984), 10 C.L.R. 54, [1985] R.L. 399 (Que.Sup.Ct.)	
Targett v. Magic Mountain Water Park Ltd. (1991), 120 N.B.R. (2d) 95 and 123 N.B.R. (2d) 447 (Q.B.)	
Tartan Development Corp. v. Ottawa (City) (1993), 14 O.R. (3d) 747 (Gen.Div.)	
Taylor v. Judo New Brunswick (1995), 158 N.B.R. (2d) 236 (Q.B.)	
Taylor v. R. (1978), 95 D.L.R. (3d) 82 (B.C.S.C.) ; revd. in part (1980), 112 D.L.R. (3d) 297 (B.C.C.A.) ; revd. (sub nom.Jaegli Enterprises Ltd. v. Ankenman), [1981] 2 S.C.R. 2	
Teece v. Honeybourne (1974) 54 D.L.R. (3d) 549 (B.C.S.C.)	
Temple v. Hallem, [1989] 5 W.W.R. 669, 58 D.L.R. (4th) 541 (Man.C.A.)	
Teschner v. Yarish (1995), 55 A.C.W.S. (3d) 874 (Ont.Gen.Div.)	
Thomas v. Hamilton (City) Bd. of Educ. (1990), 19 A.C.W.S. (3d) 602 (Ont.H.C.J.) ; affd. (1994), 20 O.R. (3d) 598 (C.A.)	
Thomas v. Hamilton (City) Bd. of Educ. (1994), 20 O.R. (3d) 598 (C.A.)	
Thompson v. Weston Lions Club (1975), 8 O.R. (2d) 162 at 163-64, 57 D.L.R. (3d) 354 at 355-56 (H.C.J.)	
Thornhill Islanders Hockey Club Inc. v. Metropolitan Toronto Hockey League (1985), 33 A.C.W.S. (2d) 289 (Ont.H.C.J.)	
Thornton v. School Dist.No.57, Bd. of School Trustees, [1976] 5 W.W.R. 240, 73 D. L.R. (3d) 35 (B.C.C.A.) ; varg. [1975] 3 W.W.R. 622, 57 D.L.R. (3d) 438 (B.C. S.C.) ; vard. [1978] 2 S.C.R. 267	
Tidrow v. Chicago Cubs (Nov. 4, 1980, Goetz)	
Tillman v. New Orleans Saints Football Club, 265 So. 2d 284 (1972)	
Titan Sports Inc. v. Mansion House (Toronto) Ltd., [1991] 1 F.C. 448 (T.D.)	
Tobin v. Bd. of Educ. of Avalon Consolidated School (1992), 98 Nfld. & P.E.I. 331 (Nfld.T.D.)	
Tobler v. Can. (Min. of Env.), [1991] 3 W.W.R. 638 (F.C.T.D.)	

Tolley v. Fry, [1931] A.C. 333 (H.L.)	
Tolofson v. Jensen, [1994] 3 S.C.R. 1022	
Tomen v. F.W.T.A.O. (1989), 70 O.R. (2d) 48, 61 D.L.R. (4th) 565 (C.A.)	
Tomlinson (Estate) v. Hobson (1987), 6 A.C.W.S. (3d) 431 (Ont.H.C.J.)	
Toolson v. New York Yankees, 346 U.S. 356 (1953)	
Topps Chewing Gum, Inc. v. Major League Baseball Players' Assn., 641 F.Supp.	
1179 (1986)	
Toronto Bd. of Educ. v. Higgs, [1960] S.C.R. 174	
Toronto Blue Jays Baseball Club v. Boston Celtics Corp., 81 Civ. 5263 (S.D.N.Y.)	
(1981)	
Toronto Blue Jays Baseball Club v. John Doe (1992), 9 O.R. (3d) 622 (Gen.Div.) ...	
Toronto Blue Jays Baseball Club v. Tri-Tickets (1991), 6 O.R. (3d) 15 (Gen.Div.) ...	
Toronto Electric Commissioners v. Snider, [1925] A.C. 396 (P.C.)	
Toronto Hockey Club, Ltd. v. Arena Gardens of Toronto, Ltd., [1926] 4 D.L.R. 1 (P.	
C.) ; affg. [1925] 4 D.L.R. 546 (Ont.C.A.) ; affg. [1924] 4 D.L.R. 384 (Ont.S.	
C.)	
Toronto Hockey Club v. Arena Gardens of Toronto, Ltd., [1925] 4 D.L.R. 546	
(Ont.C.A.)	
Toronto Hockey Club Ltd. v. Ottawa Hockey Assn.Ltd. (1918), 15 O.W.N. 145	
(C.A.)	
Toronto Marlboro Major Junior "A" Hockey Club v. Tonelli (1975), 11 O.R. (2d)	
664 (H.C.J.)	
Toronto Marlboro Major Junior "A" Hockey Club v. Tonelli (1979), 11 O.R. (2d)	
193, 96 D.L.R. (3d) 135 (C.A.) ; affg. (1978), 18 O.R. (2d) 21, 81 D.L.R. (3d)	
403 (H.C.J.)	
Toth v. Simpson's Ltd. (1983), 23 Sask.R. 279 (Q.B.)	
Totman v. Pyramid Riding Stables Ltd. (1992), 132 A.R. 332 (Q.B.)	

Trampe v. 21st Century Health Spas Ltd. (1982), 16 Man.R. (2d) 34 (Q.B.) ; affd.	
(1983), 22 Man.R. (2d) 308 (C.A.)	
Triple A Baseball Club Assn. v. North Eastern Baseball, 832 F. 2d 214 (1987)	
Tronrud v. French (1989), 64 D.L.R. 498 (Man.C.A.)	
Trumbley v. Sask.Amateur Hockey Assn. (1986), 49 Sask.R. 296 (C.A.)	
Turanec v. Ross (1980), 21 B.C.L.R. 198 (S.C.)	
Twin City Sportservice, Inc. v. Charles O.Finley & Co.Inc., 676 F. 2d 1291	
(1982)	

U

U.S.Football League Players' Assn., A.F.L.-C.I.O. v. U.S.Football League,	
650 F.Supp. 12 (1986)	
U.S.Football League v. Nat.Football League, 634 F.Supp. 1155, 644 F.Supp.	
1040 (1986) ; affd. 842 F. 2d 1335 (1988)	
U.S. v. Hutcheson, 312 U.S. 219 (1941)	
U.S. v. Int.Boxing Club of New York Inc., 348 U.S. 236 (1955)	
U.S. v. Nat.Football League, 116 F.Supp. 319 (1953)	
U.S. v. Nat.Football League, 196 F.Supp. 455 (1961)	
U.S. v. Walters, 711 F.Supp. 1435 (1989) ; 913 F. 2d 388 (1990) ; 775 F.Supp.	
1173 (1991) ; 997 F. 2d 1219 (1993)	
U.S. v. Welch, 19 F. 3d 192 (1994)	
Unger v. Ottawa (City) (1988), 68 O.R. (3d) 263, 58 D.L.R. (4th) 98 (H.C.J.)	
Union Royale Belge v. Bosman, [1996] 1 C.M.L.R. 645 (E.Ct. of J.)	
United Church of Canada v. Anderson (1991), 2 O.R. (3d) 304 (Gen.Div.)	
United Mine Workers v. Pennington, 381 U.S. 657 (1965)	
United States of America v. Cotroni, [1989] 1 S.C.R. 353	
University of British Columbia v. Berg, [1993] 2 S.C.R. 353	
University of Windsor v. Can.Intercollegiate Athletic Union (1975), 11 O.R.	

(2d) 119 (H.C.J.)	
Unruh v. Webber, [1994] 5 W.W.R. 270, 112 D.L.R. (4th) 83 (B.C.C.A.) ; affg. (1992), 98 D.L.R. (4th) 294 (B.C.S.C.).....	

V

Van Oppen v. Bedford Charity Trustees, [1989] 3 All E.R. 389 (C.A.) ; affg. [1989] 1 All E.R. 273 (Q.B.D.)	
Vancouver Hockey Club Ltd. v. 8 Hockey Ventures Inc. (1987), 47 D.L.R. (4th) 51 (B.C.S.C.)	
Vancouver-Fraser Park Dist. v. Olmstead, [1975] 2 S.C.R. 831	
Vander Linden v. Kellett (1971), 21 D.L.R. (3d) 256 (B.C.S.C.)	
Vannan v. Kamloops (City), [1992] 2 W.W.R. 759 (B.C.S.C.)	
Veinot v. Keir-Addison Mines Ltd., [1975] 2 S.C.R. 311	
Versa Services Ltd. v. Toronto Blue Jays Baseball Club (1994), 45 A.C.W.S. (3d) 228 (Ont.Gen.Div.)	
Vidler v. Page (1990), 23 A.C.W.S. (3d) 380 (B.C.S.C.)	
Villeneuve v. Nolet, [1981] C.P. 198	
Vinnicombe and Australian Professional Cycling Council Inc. (Referee's Decision, R.J.Ellicott Q.C., April 23, 1992)	
Vinnicombe v. Australian Sports Drug Agency, unreported settlement, April 24, 1992 (Fed.Ct. of Aus.), Lockhart J., Doc.G65	
Volvo North American Corp. v. Men's Int.Professional Tennis Council, 857 F. 2d 55 (1988)	

W

Wade v. Martin, [1955] 3 D.L.R. 635 (Nfld.S.C.)	
Walden v. Chubey (1984), 64 A.R. 338 (C.A.).....	
Waldick v. Maicolm, [1991] 2 S.C.R. 456	
Walsh v. Buchanan (1995), 52 A.C.W.S. (3d) 800 (Ont.Gen.Div.)	

Walters v. Fullwood, 675 F.Supp. 155 (1987)	
Walters v. Harmon, 516 N.Y.S. 2d 874 (1987)	
Walton v. Vancouver School Bd., [1924] 2 D.L.R. 387 (B.C.C.A.)	
Ward v. Magna International Inc. (1994), 21 C.C.L.T. (2d) 178 (Ont.Gen.Div.)	
Warkentin v. Sault Ste.Marie Bd. of Educ. (1985), 49 C.P.C. 31 (Ont.Dist.Ct.)	
Warner Bros.Pictures Inc. v. Nelson, [1937] 1 K.B. 209	
Warren v. Camrose, [1989] 3 W.W.R. 172 (Alta.C.A.)	
Warren v. Dupras, [1989] R.R.A. 135 (C.A.)	
Warren v. Mendy, [1989] 1 W.L.R. 853 (C.A.)	
Waselenkoff v. Hughes (1988), 12 A.C.W.S. (3d) 342 (B.C.S.C.)	
Washington Capitols Basketball Club v. Barry, 304 F.Supp. 1193 (1969) ; affd. 419 F. 2d 472 (1969)	
Washington Professional Basketball Corp. v. Nat.Basketball Assn., 147 F.Supp. 154 (1956)	
Washington v. Baenziger, 673 F.Supp. 1478 (1987)	
Wassilyn v. Ont.Racing Commission (1993), 38 A.C.W.S. (3d) 1075 (Ont.Gen.Div.)	
Watson v. Haines (1987), Austr.Torts Cases 80-094 (N.S.W.S.C.)	
Watson v. Prager, [1991] 3 All E.R. 487, [1991] 1 W.L.R. 726 (Ch.Div.)	
WCVB-TV v. Boston Athletic Assn., 926 F. 2d 42 (1991)	
Weegham v. Killefer, 215 F. 168, affd. (sub nom.Weeghman v. Killifer) 215F. 289 (1914)	
Weir v. Sask.Amateur Softball Assn. (1978), 90 D.L.R. (3d) 707 (Sask.Q.B.)	
Welch v. Dunsmuir Joint Union High School Dist., 326 P. 2d 633 (1958)	
Welsh v. Canterbury (1894), 10 T.L.R. 478 (Q.B.D.)	
Wennick v. Smith (1984), 28 A.C.W.S. (2d) 202 (Ont.Small Claims Ct.)	

Wessell v. Kinsmen Club of Sault Ste.Marie Ont.Inc. (1982), 20 Man.R.	
(2d) 181 (Q.B.)	
Westerlund v. Skyride Gift Shops Inc. (1989), 15 A.C.W.S. (3d) 313 (B.C.S.C.)	
Western Broadcast Holdings Ltd. v. Winnipeg Football Club (1982), 20 Man.R.	
(2d) 181 (Q.B.)	
Wheeler v. Leicester City Council, [1985] 2 All E.R. 1106 (H.L.)	
Whelan v. Ont.Racing Commission (1989), 36 O.A.C. 241 (Div.Ct.)	
Whitaker v. Can.Motorcycle Assn. (1985) 30 A.C.W.S. (2d) 424 (Ont.H.C.J.)	
Whitbread v. Walley, [1990] 3 S.C.R. 1273	
White v. Kuzych, [1951] A.C. 585 at 601, [1951] 3 D.L.R. 641 at 651 (P.C.)	
White v. Nat.Football League, 822 F.Supp. 1389 (1993) ; 836 F.Supp. 1458 (1993) ;	
836 F.Supp. 1508 (1993) ; affd. 41 F. 3d 402 (1994)	
Wilks v. Cheitenham Home Guard Motor Cycle and Light Car Club, [1971] 2 All	
E.R. 369 (C.A.)	
Willey v. McLaughlin (1976), 49 C.P.R. (2d) 86 (B.C.S.C.)	
Williams v. CWI, Inc., 777 F.Supp. 1006 (1991)	
Williams v. Eady (1893), 10 T.L.R. 41 (C.A.)	
Williams v. Froese (1985), 36 Sask.R. 275 (Q.B.)	
Williams v. Reason, [1988] 1 All E.R. 262, [1988] 1 W.L.R. 96 (C.A.).....	
Wilson v. Blue Mountain Resorts Ltd. (1974), 4 O.R. (2d) 713, 49 D.L.R. (3d)	
161 (H.C.J.)	
Wilson v. Garibaldi Lifts Ltd. (1977), 79 D.L.R. (3d) 495 (B.C.S.C.)	
Wilson v. Swanson, [1956] S.C.R. 804	
Wilson v. Vancouver Hockey Club (1984), 5 D.L.R. (4th) 282 (B.C.S.C.), affd.	
(1985) 22 D.L.R. (4th) 516 (C.A.)	
Winnipeg Rugby Football Club v. Freeman, 140 F.Supp. 365 (1955).....	
Wirth v. North Vancouver (City) (1992), 36 A.C.W.S. (3d) 1052 (B.C.C.A.).....	

Wise v. Perpetual Trustee Co., [1903] A.C. 139 (P.C.).....	
Wishneski v. Harper Mountain Lifts Ltd. (1990), 19 A.C.W.S. (3d) 955 (B.C.S.C.) ...	
Wim.F.Morrissey Ltd. v. Ont.Racing Commission, [1960] S.C.R. 104	
Wolkoski v. Strongman (1987), 2 A.C.W.S. (3d) 362 (B.C.S.C.)	
Wood v. Can.Soccer Assn. (1984), 5 C.H.R.R.D./2024 (Can.Trib.)	
Wood v. Nat.Basketball Assn., 602 F.Supp. 525 (1984) ; affd. 809 F. 2d 954 (1987)	
Wooldridge v. Sumner, [1963] 2 Q.B. 43 (C.A.)	
Workmen's Compensation Board v. C.P.R., [1952] 2 S.C.R. 359	
World Football League v. Dallas Cowboys Football Club, Inc., 513 S.W. 2d 102 (1974)	
Worobetz v. Panorama Resort (Title Holding) Corp. (1993), 9 Alta.L.R. (3d) 38 (Q.B.).....	
Wray and Ont.Racing Commission, Re (1982), 138 D.L.R. (3d) 307 (Ont.Div.Ct.) ...	
Wright v. McLean (1956), 7 D.L.R. (2d) 253 (B.C.S.C.)	
Wright v. Sorenson (1989), 14 A.C.W.S. (3d) 136 (Ont.Dist.Ct.)	
WTWV, Inc. v. Nat.Football League, 678 F. 2d 142 (1982)	
Wurban v. Lipak (1980), 40 A.R. 1, 23 C.C.L.T. 37 (Q.B.)	

Y

Young v. Newfoundland (Attorney General) (1993), 112 Nfld. & P.E.I.R. 245 (C.A.)	
Youth Bowling Council v. McLeod, (1990), 75 O.R. (2d) 451, 74 D.L.R. (4th) 625 (Div.Ct.) ; affg. (1988), 9 C.H.R.R.D/5371 (Ont.Bd. of Inq.) ; affd. (1994), 20 O.R. (3d) 658, 121 D.L.R. (4th) 187 (C.A.)	
Yule Inc. v. Atlantic Pizza Delight Franchise (1968), Ltd. (1978), 17 O.R. (2d) 505 (Div.Ct.)	

Z

Zapf v. Muckalt, [1996] 1 W.W.R. 175, 26 C.C.L.T. (2d) 61 (B.C.S.C.)	
--	--

Zed v. MacKinnon (1969), 1 N.B.R. (2d) 151 (C.A.)	
Zeismann v. Wonder Shows Ltd. (1990), 65 Man.R. (2d) 155 (Q.B.).....	
Ziegler v. Hunter, [1984] 1 F.C. 138, 75 C.P.R. (2d) 222 (T.D.) ; affd. (sub nom., Director of Investigation and Research v. Ziegler) (1983), 51 N.R. 1, 81 C.P.R. (2d) 1 (C.A.).....	
Zimmerman v. Nat.Football League, 632 F.Supp. 398 (1986)	
Zinn v. Parrish, 461 F.Supp. 11 (1977) ; revd. 644 F. 2d 360 (1981).....	

第1章 スポーツの公的規制

A. スポーツとスポーツ法

スポーツは、ルールに従って行われる身体的競技である。一般的には、それは、プレーヤーが一定のルールに従って相手チームからより多くの得点を奪おうとする身体的技術から成るゲームを構成する。その他の関連する人間の活動形態である運動プログラムや野外でのレクリエーションといったものは、ルール化されておらず、競争的でもない。観念論者は、スポーツに参加することを、行き当たりばったりの普遍的な人間の衝動や非功利的な遊びという異なる領域への逃避とみなしている¹⁾。

より現実主義的には、スポーツは、日常的な社会の関心を反映するものであり、社会の経済的・政治的構造に相応するものである²⁾。

スポーツと身体的活動は、様々なレベルでのパフォーマンスであり、かつ異なる社会的目的のために行われる。その伝統的な区分は、ゲームへの愛着のためにプレーするアマチュアと、彼の意識が金銭によって成り立っているプロとに分けられる。もっとも、あまねく行き渡った商業化によって、金銭による限界は今では小さなものとなっている。その代わりとして、我々はカナダのスポーツを以下の5つに分類することができよう。すなわち、① 健康と楽しみのために参加するレクリエーション、② 教育や社会化のシステ

ムとして提供されている学校でのカリキュラム、③ その目的に潜在的なプロを養成することを含んでいるマイナーリーグやジュニアリーグ、④ 国際的もしくは国内的スポーツ運営団体によって組織されているより高いレベルのアスリート競技、⑤ 北アメリカのメジャーリーグのような高額な報酬を与えられているプロ、である。

さらに重要な区分は、観客の見方に基づいている。ある種のスポーツは、観客が直接見ているのに対し、現在ではそのほとんどのスポーツが、テレビジョンのフィルターを通して見られている。メディアは、観戦することと共にゲームそれ自体を一変させてしまった³⁾。

国際的な放映を通して、オーストラリアのフットボール・ドイツのサッカー・日本の相撲を見ることができるようになったことにより、テレビジョンは、国民のスポーツ文化をも変化させている。このような世界的で多様な放映によって、カナダのテレビで放映されている内容を、アメリカ的なものから異なるそれへと変容させている。

スポーツ法は、国家の利害関係と一般的な法的規範に従った争いの解決を取り扱うものである⁴⁾

スポーツは、プレーを規制し、競技を組織する内在的なルール⁵⁾と構造によって維持されている。

スポーツ法においては、広範な法体系が、このスポーツの伝統的な私的領域と衝突し、深遠なスポーツ競技の駆け引きを、法律上の駆け引きに服従させているのである。その結果、プレーに関する深遠な人間としての関心と、社会的正義としての関心とを兼ね備えた二重の効果をもたらしめている。スポーツ法は、自由・公正・平等・安全⁶⁾・経済的保障等の倫理学上⁷⁾の基本的諸問題を扱うものである。

スポーツ法の主題には、国家による規制⁸⁾・スポーツ助成金⁹⁾・参加権¹⁰⁾・懲戒とその手続¹¹⁾・商業主義的・財産的権利¹²⁾・雇用関係¹³⁾・傷害に関する賠償¹⁴⁾が、含まれている。

スポーツ法には、スポーツの具体的範囲に基づいたそこでの英雄的な専門家（弁護士）の生活と経験に関する研究も含まれている¹⁵⁾。

スポーツとレクリエーションに関する国家の利害関係は、長い歴史を有しており、初期にはカナダの民事訴訟¹⁶⁾と暴力的プレーに関する起訴¹⁷⁾も存在した。そして、スポーツ法の全盛期は、“日々の社会・法学的危機の連続”¹⁸⁾が新聞のスポーツ欄をうめはじめた1970年代から始まった。それ以来、法学・政治学・財政学が、スポーツ文化の顕著な特色となり、様々な要因から説明がなされた¹⁹⁾。

現在のスポーツは、利潤を目的とする営利本位の報酬を提供しており、その結果参加者は、法的労使関係を通じて、経済的利益が守られることを期待している。政府は、スポーツにおける社会問題を取り扱い、スポーツの運営に巻き込まれている。またスポーツは、憲法上の権利のより広範な認知を得ようとする解放運動によって影響を受けている²⁰⁾。

スポーツの経営者側は、常に、事業を管理するための法的権限に依存しており、パイの最良の一切れを保持している²¹⁾。十分な賃金を与えられていない者、負傷者、締め出された者は救済を求め、彼らが組織的な圧力をさらなる要求に必要なものとして得るに従い、衝突は拡大していった。弁護士は、この衝突を専有することによって満足している。

もっともよく知られている法廷闘争は、北アメリカのプロスポーツリーグで起こった。地域社会の利害関係を巻き込んだ幾つかの争いは、チームのフランチャイズの設立や移転によって影響を受けた²²⁾。しかし、ほとんどのケースでは、プレーヤーの権利と自由が取り扱われている。

アメリカにおける訴訟は、一部では、プロのアスリートが最高入札者と契約するという束縛から、彼らを解放した。それ故、ライバルリーグは、まず第一に、代わりの契約金を提示して、次に反トラスト訴訟²⁴⁾と団体交渉²⁵⁾が、移籍と幸運をもたらした。

このような進展は、必然的にアメリカに本拠地を置くリーグのカナダ人プ

レーヤーに影響を及ぼし、新たな自由はカナダ人アスリートのモデルとなった。だが、訴訟は、メジャーリーグに限定されなかった。カナダ全てのレベルのスポーツ団体が、司法による救済を求めること並びに制限的な規定と懲戒を問題とすることを厭わないプレーヤーに、余儀なく応じなければならなくなった。

以上のような激しい対立が続いた4分の1世紀後の現在は、おそらく訴訟疲れが生じており、失われた“前法律的な”(pre-legal)理想に逆戻りしたいという願望も存在する。スポーツ法への不満は、労働争議上の不満として、公然と現れており、プロのサラリーの異常な高額性とより現実的な脅威が、薬物の行き過ぎた使用をも生じさせている。

一般的法的原則は、スポーツの世界に過度に立ち入るべきではなく、アスリートの権利は、限定的にのみ効果を認めるべきだとする者もいる。それ故、Dubin 判事は²⁶⁾、参加することが特典であり、スポーツ団体は、カナダの権利と自由憲章²⁷⁾ (the Canadian Charter of Rights and Freedoms) によって規制を受けていないドーピングコントロール²⁸⁾を強要することができる旨示唆したのである。

ドーピングコントロールは、アスリートをカフ法的な過度の手續に巻き込んでいる²⁹⁾。たとえ当該アスリートが、国内裁判所から救済を得ることができたとしても、国家を超えた機関である当該国際アスリート団体の会長は、遠慮なく国内裁判所の判断を尊重しないと宣言することができるのである³⁰⁾。

スポーツ法学者(弁護士)にとってのポストモダン³¹⁾の関心事は、各種団体・ビジネスマネジメントグループ・法人スポンサー・メディアネットワークなどの国際的な意思決定で、国家に基づいた権利が失われることはないということを、確かめねばならないということである。

B. 国家的利害関係：歴史的テーマ

ビクトリア朝風教育の偉大でかつ避けがたい成就である生涯を、組織的で

責任のある仕事と、組織的で責任のある遊びに、分割することが看過されていると指摘されている³²⁾。

本節では、イギリスとカナダにおけるスポーツとレクリエーションの発展を概観し、国家による規制に影響を及ぼした主要な思想に特に言及することとする。国家によるコントロールは、異なる利害関係にあるグループがそれぞれの利害に一致するように社会を管理しようとするプロセスに応じて発展してきた。国家権力は、道徳的に芳しくない者を鎮圧し、モラルと善良であることを奨励し、有益なことを助長するように努めた。

18世紀後半には、イギリスは都市産業社会に変化しはじめ、それによって近代的に組織化されたスポーツを作り出した。これ以前においては、スポーツは、エリザベス期の古き良きイングランドの象徴を退廃させた。上流地主社会は、野外スポーツ、競馬、クリケットを有していた。庶民は、田舎の民族的なゲームを有していた。そして、両階級は、血糊と賭博という彼らにとって魅力的な組み合わせを理由として、プロボクシングの試合をひいきにした。産業革命の初期には、ピューリタリズムが都市の中産階級に影響を及ぼしたことから、下層階級の伝統に反対する運動が、同時に起こった³³⁾。

1780年代から1840年代まで、大衆向けプレーへの国家による介入は、通常刑罰的かつ拘束的なものであった³⁴⁾。伝統的な民族スポーツは、居酒屋³⁵⁾と特定の季節だけの定期市、休日と結びついていた。典型的なイベントとしては、どんちゃん騒ぎのフットボールの地方版、野良着 (smock) レース、グリース・ポール (greasy poles)、ボクシング (puqilism)、つながれた動物に犬をけしかけること (animal baiting)、などが挙げられる。これら慣習上のお祭り騒ぎは、異教徒のルーツに基づいており、これらと結びついた暴動、賭博³⁶⁾、暴飲という問題をもたらしたが、彼らは田舎の広場での恩恵を楽しんだ。そのような楽しみの緩やかな衰退は、公有地が私有地として囲い込まれて失われていったことや、当局が福音派の人々と産業従業員の要求に対応することから生じた。新たな道德律は、個人の救済、誠実さ、家庭への愛着、

規律のとれた労働力を求めた³⁷⁾。

品行方正な改革家が許すレクリエーションは、自己教化的で理性のあるものでなければならなかった³⁸⁾。地方の治安判事と国会議員は、定期市、ストリートフットボール、下層階級の残酷なスポーツ³⁹⁾を禁止する動議を提案し、日曜日の儀式（教会に行くこと）を促進しようとした。一方でその間、従業員は休日を減らされた⁴⁰⁾。

それにもかかわらず、多くの伝統的プレー形態は生き延び、大衆の興味は、後の世代に規制かつ標準化され、再現されたスポーツのまま維持された。1850年代までに、スポーツのビクトリア朝風再建のお膳立てが整った。有益なゲーム倫理が、まず近時におけるラグビーの Thomas Arnold⁴¹⁾によると思われる影響によって、エリートパブリック・スクール⁴²⁾において道徳上の復活を遂げた。改革されたパブリック・スクールは、新たな上流中産階級の子息たちを、上流階級の紳士的な伝統に取り込むことによって、彼らの要求を満たした。Arnoldの後継者たちは、組織的なゲームを少年たちの躰けとして奨励し、勇気・フェアプレー・男らしい性格という美德⁴³⁾を徐々に教え込んでいったが、ゲームはその目的とは無関係に存続し続けた。

その後、運動競技文化自体は普及していった。その理由は、リーダーを養成するための有効な手段としてスポーツをみなすという、支配的であったビクトリア朝風見解に受け入れられたからであった。教育者と質実剛健なクリスチャン（Sparto-Christians）は、古代ギリシャ人に賛同的な関連を見出したのである⁴⁴⁾。伝統主義者と保守的家庭主流派は、英雄的資質と騎士道精神⁴⁵⁾を吹き込む愛国心的活動であり、かつ兵役⁴⁶⁾と勢力拡大⁴⁷⁾のトレーニングに役立つものとして、スポーツをみなしたのである。社会進化論者と商業主義的中産階級は、成功することが健康をもたらし⁴⁸⁾、適者生存のために努力するという産業上の競争に相通じるものがあるというスポーツの観念的な平等を、高く評価した。ビクトリア朝風見解の支持者たちは、社会的な階層による区別ではなく、性的能力により区別するスポーツに、その根幹的な魅力を

見出した。スポーツは、階層の不満をやわらげる点において有益であったが、貴族主義的な保護と新たなアマチュアリズムの倫理が⁴⁹⁾、独占的な諸権利を保障した。医学的通念・美学・品性が、女性にふさわしい運動を制限した⁵⁰⁾。

ゲームを分類することによって、刑法を編成し直すという目標を、社会は追求した。すなわち、新たなスポーツと新たな刑法は、年齢・階層・性別に基づいた性質と責任を徐々に教え込むとともに、それらに基づいた懲戒的な規制を維持することを期待された⁵¹⁾。その当時の状況は、承認されたスポーツの発展にとって、都合のよいものであった。合法的な身体的レクリエーションは、競技場と施設⁵²⁾を備えた都市として、またパブリック・サービス⁵³⁾の理想によって担われた強健な肉体と快活さを尊ぶクリスチャン (muscular Christians) として現われ、下層階級をも参加させはじめた。これらの社会的宣伝者たちは、労働者が新たに体系的に纏められたフットボール (つまりサッカー) を取り入れた時に、大転換した⁵⁴⁾。

ルールを体系化し、エリートを指導・管理する団体は、1860年代と1870年代に現れ始めた。1863年にサッカー協会 (the Football Association)、1865年にアマチュア陸上クラブ、1867年にボクシングの Queensberry Rules、1871年にラグビー協会 (the Rugby Union)、1877年に Wimbledon lawn tennis tournament⁵⁵⁾、といった具合である。クリケットは、1870年代に、ショーとしての州の選手権大会と、W.G.Grace⁵⁶⁾の功績によって、復興された。新しいゲームは、都市の有する時間と空間的狭小に適応していたのみならず、都市生活に影響を及ぼす健康問題⁵⁷⁾、道徳律、躰けの問題についても、有益な矯正とみなされた⁵⁸⁾。又それらは、ビクトリア朝風の評価、規制、組織、改善の傾向とも一致した。プレーすることと観戦することは、輸送機関の進歩により可能となり、また産業社会における労働時間と余暇時間のより定期的なパターン化によっても可能となった。公立教育⁵⁹⁾の新たなシステム・情報通信技術の進歩・大衆向け新聞によって、世間一般の標準化されたスポーツに対する関心は、高まった。1880年代までに、スポーツは大衆向けの娯楽

としての重要な形態となった。とりわけサッカーは、プロによる営利的なショーとして出現し、またサッカーリーグという定期的なスケジュールを提供した⁶⁰⁾。

このようにして、イギリスの伝統的階級・宗教・商業は、大衆向けのスポーツを承認するに至ったのである⁶¹⁾。階段上の立見席に観客が詰めかけているという実態は、初期の改革者たちが描いていたものとは異なるものの、スポーツは、その当時少なくとも道徳的な秩序の中に組み入れられていた。すなわち、仕事のない者が犯罪者になることから、階層差別を安全に保つ練習に励み、品行方正なレクリエーションへと向けさせたのである⁶²⁾。

正当化されたスポーツは、世界的に普及し、国境を越えた文化となった⁶³⁾。イギリスはそのゲームを順当に普及させ、1890年代には親英派のフランスの貴族的な人々が、オリンピックを復興させた⁶⁴⁾。19世紀の北アメリカは、とりわけ強力な発展の可能性を提供した。すなわち、彼らのシリアスで公正かつ有益なプロテスタント主義と相まって、スポーツは、アメリカ人の核心とも思われるようになっていった。

カナダにおけるスポーツの特色は⁶⁵⁾、自国の自然環境に移民とアメリカの影響を結びつけた点にある。ここでのスポーツは、イギリスからの入植者の時代から、正当化された都市クラブのスポーツへと徐々に発展し、更には新興のプロリーグへと発展した。国家による規制は、庶民の規律と承認された活動の振興とを結びつけた。19世紀前半のカナダにおいては、それぞれの地方における祝祭としての競技とレースを有していたに過ぎなかったが、より定期的な活動が、イギリスの駐留地の町と結合していった。カーリング、かんじき雪歩き (snowshoeing)、ボート、競馬というようなスポーツが、慣習的に行われていたが、ヨーロッパの人々は、現地人のテクロスを取り入れていった。クリケットは、クラブやイギリスの伝統を模範として設立された私立学校⁶⁶⁾で行われた。1840年代と1850年代には、HalifaxとKingstonで士官が、アイスホッケーの前身であるシニー (shinny) を行った。行われる競

技によって、その社会的階級が判別された⁶⁷⁾。

アメリカの影響を受けた民主主義にいち早く理解を示した植民地の統治者、地主、貿易商人という一部のエリートに、権力が集中した。この支配的階層は、居酒屋の免許を得ることに周到な注意を払い、通りでの競技 (streetplay)、賭博等に反対する差別的な弾圧に専心した⁶⁸⁾。北部カナダにおいては、労働者が競技をする機会は、1845 年の日曜日法 (the Lord's Day Act of 1845) によって制限されていた。同法は、九柱戯 (skittles)、球技 (ball)、サッカー (football)、ほか騒ぎ (racket) 等を禁止していた⁶⁹⁾。南部カナダにおいては、競馬場が、フランス嫌いの労働者にとっての癒しのための闘争の場所であった⁷⁰⁾。

現代的に組織化されたスポーツは、それを最も推進したモンリオールを中心とした都市の発展に伴って、進んでいった⁷¹⁾。モンリオールラクロスクラブは、1856 年に設立された。最初の全国ラクロス協会の設立は、1867 年であり、カナダ連邦の成立と同時であった⁷²⁾。現代版サッカーは、1860 年代にモンリオールで行われた。モンリオールサッカークラブは、1868 年に設立され、ラグビー協会のルールに基づいた McGill ルールは、1874 年から始まった⁷³⁾。正式なアイスホッケーは、1875 年にモンリオールで行われたゲームから始まった⁷⁴⁾。その後、1880 年代から 1890 年代にかけて、地方のリーグと協会が急速に拡大していった。

カナダアマチュアアイスホッケー協会は、1914 年に設立され、イギリス生まれの種々の全国スポーツ協会の設立は、以下のようになっている。カナダアマチュア陸上競技協会、カナダローンテニス協会、カナダラグビー協会は 1892 年に、王立カナダゴルフ協会は 1895 年に、サッカー協会は 1912 年に、それぞれ設立された。多くの協会は、支配的であった商業主義的階級内のコントロールを維持する手段としてのアマチュアリズム⁷⁵⁾に賛同したが、1870 年代には、ボートの世界チャンピオンであった Ned Hanlan⁷⁶⁾が、より多くの賞金を獲得するため、これに抵抗した。

野球は⁷⁸⁾、1860年代に標準化され、その後の20年間に大衆向けの労働者階級のスポーツとして、カナダ全土に普及した。アメリカの影響は、メジャーリーグの新聞報道やシニアのカナダチームが国境付近のリーグに加盟したという点に現れている。野球は、シニア競技が始めからプロ選手によって構成されていたことから、カナダのチームスポーツの更なる商業化を予告するものであった⁷⁹⁾。

シニアアイスホッケー協会は⁸⁰⁾、適格性をめぐる数年にわたる衝突の後、1908年までにオープンなプロ化を許可した⁸¹⁾。

幾つかの選手権大会は、総督の名を冠していたため、スポーツは総督のセレモニーの支えとなった。国を象徴するトロフィーの著名なものとしては、アイスホッケーのLord Stanley (1893年)、ラクロスのEarl of Minto (1901年)、サッカーのEarl Grey (1909年)等が挙げられる。その他の早期における公式スポーツを後援することは、社会的な規律の構成に役立つか、もしくは軍人を昇進させる用途に充てられた。オンタリオの公立学校において組織化された1860年代の活動は、少年たちの軍事教練の色彩が強いものであった⁸²⁾。

連邦政府は、ライフル射撃に⁸³⁾資金を提供し、1908年と1909年に、身体的活動と軍事訓練を促進する学校のためのプログラムを設立した。このうち最も著名なものが、ストラスコナー信託⁸⁴⁾である。20世紀の前半における連邦政府の関心は、福祉と健康に集中していたが、競技スポーツに対する援助は、1920年にカナダオリンピック協会に出された補助金が、端緒となっている⁸⁵⁾。1930年代に入ると、連邦政府は、州の福祉とレクリエーションプログラム⁸⁶⁾、とりわけブリティッシュ・コロンビア州のプロ・レクリエーション活動を奨励した。

その後、第二次世界大戦によって、更なる国民の健康と新兵のフィットネスに対する関心を引き起こした。1943年のThe National Physical Fitness Act⁸⁷⁾は、身体的適性に関する国の参事会を創出し、州政府との合意のもとに分配

する 225,000 カナダドル（後に 232,000 カナダドルに増額された）の基金を設立した。だが、同法 4 条に規定されている“カナダ国民の身体的適性を増進する”という参事会の適切な責任範囲を決定するという、ならびに資金が州によって必要とされる金額に対して不十分であるという、問題が生じた。国の新たな国民健康・福祉省の福祉課が、1945 年に、そのプログラムを担当することになったが、結局、参事会と同省との間の権限上の衝突によって、1954 年に、同法は廃止された。

C. 行政的プログラムと政策

1. 権限の分配

1867 年の憲法は⁸⁸⁾、州議会と連邦議会とに異なる権限を与えていた。同法はスポーツ活動には特に言及していなかったが、連邦政府との資金提供の合意に基づいて、1992 年の拙劣なシャーロットタウン合意(Charlottetown Accord of 1992)は、州の権限としてレクリエーションをリストアップすることを提案していた⁸⁹⁾。

各州は、憲法の権限⁹⁰⁾に付帯するスポーツプログラムを支援し、活気づけ、規制する法律を制定した⁹¹⁾。スポーツ、レクリエーション、フィットネスの発展と個人参加に関する責任は、州の権限の下に置かれているプライベートな地域社会の機関に帰せられた。1867 年憲法の 92 条では、公有地・地方機関・財産・市民権・地方もしくは私的な性質に関する法を作成する権限のみを、州は有していたに過ぎない。同法 93 条は、教育に関する州の権限を認めていた。スポーツとレクリエーションは、健康・文化・教育に該当するため、その一般的・直接的責任は、地方、市、州のそれぞれの機関にあった。州の権限は、プログラムの後援と実施に対して与えられており、州法は、健康・安全・保身を規制する基準を定めるものである。そのような規制は、一般的な私法の支配もしくは成文法規あるいは認可・監督権を有する国の委員会によっても行われうるが、スポーツ訴訟は、より一般的には州の民法上の問題とされ、とりわけ不法行為・契約法・行政法上の問題となるのである。

連邦政府もしくは連邦議会は、その介入が州の権限下にある問題に該当しないという条件つきで、その権力行使としての⁹²⁾補助金の助成という援助を行うことができるのである。これによって、連邦議会もしくは連邦政府は、健康とフィットネスプログラムに資金を供給することと有益な研究を提供することができた⁹³⁾。

1867年憲法91条によれば、更にスポーツに対する連邦の介入は、平和・治安・カナダ政府のための有効な法を作成するという連邦の権限ならびに通商・商業・課税・軍・運送を政府の水産業・入国管理・市民権・刑法に関する連邦議会の権限に基づいて、行使することができた。より一般的には、当該問題が内国あるいは国際的に重要であることを理由として、連邦の権限を行使することが可能であった。

2. 連邦政府

a. フィットネスとアマチュアスポーツ法 (FAS Act)

1950年代の後半には、カナダ人のフィットネスに対する関心が復興した。また、ソビエト圏の国際的競技会におけるすぐれた成果によって、国威が脅かされるようになった⁹⁴⁾。このため、連邦政府は、1961年に the Fitness and Amateur Sport Act C-131 草案を⁹⁵⁾採択した。これは、全ての政党の支持によるものであった。

同草案に関する議論の過程において、“アマチュアスポーツによる身体的フィットネス”よりも、“フィットネスとアマチュアスポーツ”に対する政府の支援を認可するという改正案が採用された。そのため、同プログラムは、アマチュアスポーツそれ自体を促進することが可能となった。同法は、フィットネスとアマチュアスポーツに関する国の諮問評議会を設立することとし、同法3条は、指定された大臣に“カナダにおけるフィットネスとアマチュアスポーツを促進・助長・啓発する”権限を与えた。当該大臣は、同法4条に基づいて、フィットネスもしくはアマチュアスポーツの分野における活動を推進するあらゆる機関・協会・団体に対して、補助

金を出すことができた。また同法5条は、州のプログラムに対して基金を提出するという連邦政府と州との間の合意を、許可していた。

同法の規定によれば⁹⁶⁾、“アマチュアスポーツ”とは、“レクリエーション、フィットネス、楽しみのために携わっているあらゆる運動競技をいい、生計の手段としての運動競技活動ではないもの”と定義されている。また“フィットネス”は、“人が、その肉体的・精神的に最適な条件のもとに機能することができる状態”と定義づけられている。FAS Actは、従来どおり一般的に認められた連邦のプログラムのための法律であった。

1988年のToward 2000特別委員会報告書は、同法がスポーツに関連する社会的価値を明記すること並びに国民スポーツ協会(National Sports Organizations)(NSOs)がスポーツを発展させ管理するための責任ある機関として明確に認めることを、勧告した⁹⁷⁾。また同リポートは、スポーツの現代に即した定義づけをすること、並びに時代にそぐわなくなった国民諮問評議会(National Advisory Council)を、スポーツ専門家によって構成されている国民スポーツ諮問評議会(Consultative Council on National Sport)に代替することを提案した⁹⁸⁾。結局、国民諮問評議会は、1993年に解体された。

FAS Actに基づく連邦プログラムは、1961年以降大きな変化を遂げた⁹⁹⁾。行政上の部局が、国民健康・福祉省のなかに設立されたが、初期のその役割は、連邦の国民諮問評議会と州との合意に基づく、仄かなものであった。1960年代における連邦の役割は、州との合意もしくはNSOsやメジャーゲームの認可によって、対外的には協会を支える大きなものであった。同時にこの期間に、州政府は、スポーツとフィットネスに関して責任を有する州自体の部局を発展させた。もっとも、州は、コスト分配の合意に関して、それ自体のプログラムを拡大させるイニシアティブを有していた¹⁰⁰⁾。1967年に始められたカナダゲーム(Canada Games)は、エリートスポーツ選手の育成に関する州間の対抗意識を大いに活気づけた。

行政上の配備に関する連邦の大規模な発展は、ピエール・トルドー政府によって委託された調査であるカナダスポーツ特別委員会の報告書（the Report of the Task Force on Sports for Canadians¹⁰¹⁾）後の、1970年から71年に起こったものであった。同特別委員会は、省が決定権を有している政策作成に関し、連邦による責任に基づいたスポーツに対する援助を増大することを、勧告した。健康大臣 John Munro は、1970年に、個人の福祉を目的とする連邦の政策を¹⁰²⁾、スポーツに参加することによって増大させるという大きな修正を、公式に声明した。更に連邦政府は、国内的・国際的な高いレベルの競技会で得られた優秀な成績を評価することを、承認せざるを得なくなった。

1971年の2番目の政策文書は¹⁰³⁾、FAS局を再編し、競争に耐えうるパフォーマンスにつき責任を負うスポーツカナダ（Sport Canada）と、大衆の参加を促進することに責任を負うレクリエーションカナダ（Recreation Canada）（後にフィットネス・レクリエーションカナダ（Fitness and Recreation Canada））に分割した。この組織は、国家が開催するスポーツの運営を非営利企業が管理するという特別委員会の勧告からは、逸脱するものであった¹⁰⁴⁾。

連邦と州との合意は、これによって打ち切られ、NSOsは、1974年に国民スポーツ・レクリエーションセンター（the National Sport and Recreation Centre）に併合され、そこでの事務所とスタッフを設立するための資金を受け取っていた。だが、実質上NSOsは、政府によって資金を供給されており、私的かつ自主的なまま維持されており、地方や州レベルでの同様の団体とは異なっていた。そのため、国際的なアイスホッケー競技会につき責任を負っているホッケーカナダ（Hockey Canada）（1969年）、より活動的なライフスタイルを促進するための活動を行っている健康促進を奨励する非営利団体（ParticipACTION）（1971年）、異なるスポーツ間でのコーチのトレーニングと認定を調整しているカナダコーチング協会（the

Coaching Association of Canada) (1971 年)、スポーツ情報センター (the Sport Information Resource Centre) (1975 年)、カナダスポーツ医学センター (the Sport Medicine Council of Canada) (1978 年) 等々の協会が設立された¹⁰⁵⁾。更なる連邦プログラムの拡大は、大衆に対するフィットネス事業として、1973 年に¹⁰⁶⁾再開され、NSOs とマイナーグループに対してより大きな支援が与えられた。1976 年のモントリオール夏季オリンピックで賞金を与えることも、エリートスポーツ選手を啓発する特別な関心を引き起こした。

FAS 庁は、上級公務員から構成される省として格上げされた。それによって、フィットネスと身体的活動を拡大し、競技的パフォーマンスを上達させるための広範なプログラムが発展した。これには、オリンピックの諸種目における選手に対するトレーニング経費の援助を提供するという“ゲームプラン” (Game Plan¹⁰⁷⁾) プロジェクトも含まれていた。FAS 法は、1961 年には、年間の支出額を 500 万カナダドルに制限していた。1976 年までに、FAS 省は約 3 億カナダドルの予算を執行した。このような拡大が承認されることによって、Iona Campagnolo は、1976 年の 9 月に初代のフィットネス・アマチュアスポーツ大臣に任命された。その後の 10 人の同大臣は、同プログラムが他の大臣の管轄とされた 1993 年まで、維持された¹⁰⁸⁾。

1977 年から 1979 年にかけて、Campagnolo は、支援システム組織の改革に着手した。スポーツに関するワーキングペーパーは¹⁰⁹⁾、NSOs に対するより大きな支援とトレーニングプログラムを前提とするものであったが、私的な活動資金を拡充させる必要性を認めていた¹¹⁰⁾。同ペーパーは、互いに対等な立場の新たな促進機関の設立と、ナショナルチームを発展させることへの大学の関与を、提案した。その他の政策手段として¹¹¹⁾、競技スポーツを促進するために柔軟に対応可能な国有会社もしくはスポーツ協議会を、勧告した。他方、国民健康・福祉省は、フィットネスとレクリエーションに責任を負うものとして維持された。

また同ペーパーは、より良い成果を残し、広い領域にまたがるスポーツにおける技術的な卓越性とエリートパフォーマンスに対する企業貢献の必要性を、明確にした。更に、国際的競技におけるパフォーマンスに優先順位を付すこととする一方で、州・地方自治体には、主にレクリエーションにおける責任を維持することとした。フィットネス・レクリエーションカナダ(Fitness and Recreation Canada)は、正式にフィットネスカナダ(Fitness Canada)とレクリエーションカナダ(Recreation Canada)に分割された後、1980年にフィットネスカナダ(Fitness Canada)として併合された。様々なプランが、民間の資金提供を促進させたが、スポーツ協議会は設立されなかった。1982年から翌年にかけて、スポーツカナダ(Sport Canada)は、協会の管理運営・ハイパフォーマンス・立案と評価・特別プログラムに関して責任を負う4つの単位に再編された¹¹²⁾。国際関係部とメジャーゲーム部が、1988年に、国際的な参加と主催国を務めることを調整するための新たな部署として、付け加えられた。

1980年代に、政府はFASプログラムの納税者に対するコストを検討し始め¹¹³⁾、様々なレポートが、連邦の役割を検討した。企業支援を促進するという明確化された政策にもかかわらず、NSOsは、1989年にはその資金の70%を連邦政府に依存していた¹¹⁴⁾。このような財政上の依存は、会計と経営手段、プログラムの評価、4年毎の計画、スポーツ選手に対する支援プログラムへのスポーツカナダによる関与という、行政上の規制によるものであった¹¹⁵⁾。また、NSOsは、総資産額、二ヶ国語併用、タバコ産業からの資金提供、南アフリカ問題やドーピングに関連する政策によっても束縛されていた。NSOsの執行職員は、オリンピックでの成績に好意を示しがちである連邦の政治的・官僚的形式主義の影響下に置かれていたともいえよう。

スポーツ選手にその才能を伸ばす機会を与え、国際的競技会でよい成績を挙げるといふ、地域社会に基づいたシステムの設立を目標としている

1988年のToward 2000特別委員会のレポートとともに、近時における政府政策に対する反省は、始まったといえる¹¹⁶⁾。連邦政府は、1996年までに1億2千万カナダドル支出したが、一方でNSOsは、その財源の半分を民間の資金から獲得しようとした¹¹⁷⁾。同レポートは、NSOsをスポーツを発展させるための基本的な機関と認め、連邦政府による政策に同調していた。

ドーピングとソウルオリンピックにおけるベン・ジョンソンの資格剥奪を調査した1990年のデュービンレポート (the Dubin Report of 1990) は、Toward 2000のメダル至上主義を厳しく批判し、政府資金が、国民一般の利用と参加を基本とすべきことを、勧告した¹¹⁸⁾。同レポートはまた、スポーツカナダがNSOsの運営に関与すること、さらには運営の公平な体制による経営管理によって、対等な立場関係が阻害されているとした¹¹⁹⁾。

議会によって設定されたToward 2000を再検討する小委員会とDubinレポートは、NSOsに独立性を与えるべきであるという点で一致し¹²⁰⁾、カナダスポーツ諮問会が、資金提供の責任を引き継ぐよう、勧告した。また一連のスポーツフォーラムによって、新たな組織とよりバランスの取れた協議会の設立ならびにNSOsと連邦政府との間の権能の分配が討論された¹²¹⁾。その結果、1991年4月に、FAS担当大臣は、政府がNSOs内部の管理に関与すべきでないという勧告に従った¹²²⁾。このような分配された指導権あるいは協力関係モデルは、同大臣による1992年5月の特別委員会レポートであるSport: The Way ahead¹²³⁾によって承認された。同レポートは、スポーツカナダを資金提供モデルとしては否認し¹²⁴⁾、FAS部局が、よりオープンで柔軟なNSOsによる企画立案と実施に関する責任を担当すべきだとした¹²⁵⁾。

連邦政府は、スポーツの支援に対して相当な肩入れを継続しようとしたが、公共の利益に適合する役割に限定すべきだとした¹²⁶⁾。同レポートは、国家レベルによる集中的管理体制に特に言及し¹²⁷⁾、新たな組織がスポーツ

選手と地域社会の問題を担当すべきことを、勧告した¹²⁸⁾。連邦政府は、63ものNSOsに資金を提供することは不適當であるという勧告に、直ちに同調した。特別委員会は、優れたパフォーマンスに関して素質のあるかつ文化的に重要な“中心的スポーツ”をFAS省が究明することを、提案した¹²⁹⁾。

1993年6月、Pierre Cadieux 首相は、年間約9,000万カナダドルであった資金を抑制し、内部の再調査によって選択された約35種目のスポーツに指定する旨の声明を出した¹³⁰⁾。この削減は、保守党政府が分離されたFAS省を廃止したときに、切実なものとなった。1993年10月に擁立された自由党政府は、この協定を継続し、現在フィットネス省は健康カナダの下に置かれている。スポーツカナダは、カナダ遺産省 (Department of Canadian Heritage) の下に置かれ、市民権とカナディアン主体性部門の一部となった。

1994年5月12日、議会はカナダ国民スポーツ法 (the National Sports of Canada Act)¹³¹⁾を制定した。同法は、アイスホッケーを国の冬季スポーツとして、ラクロスを夏季スポーツとして、宣言している。その1週間後、“中心となるスポーツ”省長レポートは¹³²⁾、今後連邦による資金提供を受けない19のスポーツ協会のうちにラクロスを含めることを提案した。自由党政府は、“中心となるスポーツ”という考え方から懸け離れ、NSOsへの割り当て額の25%をカットし、それに応じた協会への援助を行った。1995年に策定された“スポーツ資金提供と成果責任体制” (The Sport Funding and Accountability Framework) によって¹³³⁾、高い実績を有するスポーツ (66%) と、発展性のあるスポーツ (34%) に格付けされ、36種目のスポーツのみが資金援助を受けた。ここでも、ラクロスは、物価上昇分支給協約を満たさないスポーツのうちの1つとされた。

同政策を概観すると、1988年以降、政府予算を削減させたこと、官僚主義的組織化、新たな選択されたスポーツという制度にパフォーマンスの卓越性を重視する、ということになろう。1992年から93年の会計年度に

は、FAS プログラムは 8,200 万カナダドルであった。そのうち、フィットネスカナダには、1,000 万カナダドルが、スポーツカナダには 7,200 万カナダドルが割り当てられた¹³⁴⁾。1995 年から 96 年においては、スポーツカナダの資金は、4,700 万カナダドルまで削減された。このプログラムは、現在 5 つの構成単位から成り立っている。すなわち、戦略的分析と企画立案、スポーツ政策の発展、国内政府の政策、スポーツ協会プログラム、高度なパフォーマンスとメジャーゲームである。スポーツカナダは、高度なパフォーマンスを有するスポーツ選手とスポーツ科学プログラム、NSOs への政策管理に、資金を提供した¹³⁵⁾。

高度なパフォーマンスは、コーチングとスポーツ医学における技術的発展ならびに特別トレーニングセンターを設立することにより、トップランクに位置する選手の成績を向上させようとするものである。1 年間の支給金額が、約 500 万カナダドルであるスポーツ選手支援プログラム (AAP)¹³⁶⁾ は、生活、トレーニング、授業料等の経費の足しにするために、直接的な金銭上の援助をスポーツ選手に提供するものである。

NSOs によって指定されたそれぞれのスポーツ選手は、“カード記入” (carding) システムに応じたレベルの報酬を受け取る資格が与えられる。世界選手権大会もしくはオリンピックにおいてベスト 8 の成績を残した者には、A カード (月に 810 カナダドル)、ベスト 16 の成績を残した者には、B カード (月に 685 カナダドル)、C カードと他のカテゴリーに属する者は、ナショナルチームのメンバーとその育成選手もしくはジュニア選手である。政府が AAP プログラムを、資金を提供されるスポーツの成績を向上させる重要な手段と認めたことによって、1884 年のレベルで維持されていた報酬額は、1995 年 4 月に 25% 増額された。

b. その他の政策：フットボール、アイスホッケー、国際関係

資金提供やプログラムの促進の他にも、連邦政府は、幾つかの国家利益が認められる特別なケースを保護するために行動し、プロスポーツにさえ

介入した。

本節では、カナダのフットボール、アイスホッケー、国際的なスポーツ政策について検討を加える。後半部分では、民営化、平等、その他の権利、ドーピングに関連する諸政策に特に言及することとする¹³⁷⁾。

カナダにおけるフットボールリーグ(CFL)の従来とまったく様変わりした状態は、連邦政府が、ワールドフットボールリーグ(WFL)¹³⁸⁾に所属するトロントノースメンのフランチャイズをCFLから締め出すこととしたカナダフットボール法(An Act respecting Canadian Football)の1974年C-22草案¹³⁹⁾によって説明できよう。同草案の4条から6条では、カナダのプロチームがカナダ人プレーヤーを雇用すべき最低限の割合が規定されており、カナダでプレーする外国のプロリーグからカナダチームを保護し、カナダのプロリーグにおいてプレーする外国のチームを阻んでいる。同草案がノースメンをメンフィスサウスメンとさせたことによって、同法の制定は、結局不必要であったことが証明され、WFLは1年後に消失した。1987年に、フランチャイズを失ったCFLのアラウエトがモントリオールをフランチャイズとすることをアメリカンフットボールのワールドリーグが認めたときには、連邦政府は、1990年には同様の対応を示さなかった。更に、同草案は、CFLがアメリカ合衆国に拡大し始めた1993年にも、それを阻止しなかった¹⁴⁰⁾。不安定な立場にあったCFLは、補助金と税控除に関して連邦政府に期待したが¹⁴¹⁾、もはや国会議員(あるいはファン)を感情的に引きつけることはできなかった。国際的な競争を経験してから間もなく、CFLは、アメリカに本拠地を置くNFLによるカナダにおける競争に直面したといえよう。

アイスホッケーにおける政府の関心は、カナダ人のアイデンティティーを重視している多数の競技団体に対する調査に表れている。それに対する関心が繰り返し持ち出されるということは、管理組織、プロフェッショナルな利益に関連する規制、若いプレーヤーの権利、マイナーリーグにおけ

る技術的發展を、必然的に伴うことを意味する。同調査は、主としてアマチュアレベルの状況とカナダの国際的競技会への参加に対応したものであったが、連邦政府は、時としてプロ選手のサポート役をも勤めた。カナダ人のためのスポーツ特別委員会報告書(The Report of Task Force on Sports for Canadians)¹⁴²⁾は、NHLの雇用状況を考慮し、サラリー仲裁と懲戒制度の改善を求めた。また、同特別委員会は、保留条項(the reserve clause)に拠ってチームがプレーヤーを永続的に支配できることを批判し、それを削除する立法を求めた¹⁴³⁾。

カナダアマチュアイスホッケー協会(CAHA)に対するNHLによる影響は、個々のアマチュア選手に対するプロチームによる伝統的な支援が、ジュニアチームに対する完全な資金提供へと発展した1940年代に、始まった¹⁴⁴⁾。また、NHLのチームは、スポンサーチームと提携したマイナーリーグ選手に対する権利を取得し、10代のプレーヤーに対するトレードを行うことによって、CAHA登録システムの一環として、試験的雇用契約書である標準的なC書式にサインした選手の有効期間支配権を得た。スポンサーシステム外の選手に対する権利は、補欠選手リストに多くのプレーヤーの氏名を継続することや、交渉リストに一方的に氏名を載せることによって、維持された¹⁴⁵⁾。

スポンサーシップは、1967年に、NHLが拡大され、選手の割り振りに関する新たな方法であるドラフト制度への登録によって代替された。NHLとCAHAとの合意によって¹⁴⁶⁾、ジュニアアイスホッケーの年齢制限が21歳から20歳に下げられ、共同の発展委員会が設立され、NHLが、プレーヤーの育成助成金とドラフト請求報酬に関する年間の査定額を支払うことが、求められた。このようなNHLに対するCAHAの依存は、政府の報告書によって直ちに非難され、同報告書は、若いプレーヤーの個人の権利と教育上の機会を保護する州あるいは連邦による立法を、求めた¹⁴⁷⁾。

カナダ人のためのスポーツ特別委員会報告書(The Report of the Task Force

on Sports for Canadians)¹⁴⁸⁾は、若いプレーヤーのうちの少数とはいえ、ジュニアリーグからプロを目指し始める15歳頃に、高校を欠席したり、アイスホッケーから急激にドロップアウトすることを、懸念したものであった。特別委員会による更なる勧告は、連邦政府がCAHAの管理上の経費を援助することであった¹⁴⁹⁾。

NHLは、ドラフト制度がアメリカの独占禁止法違反ではないかという疑惑が明らかになる1973年まで、CAHAを経てドラフト報酬を支払った¹⁵⁰⁾。またNHLは、カナダのメジャーアイスホッケーリーグとの協定に基づいて、ジュニアチームに育成報酬も支払っていた¹⁵¹⁾。NHL並びに1972年から1979年まで举行されていた世界アイスホッケー協会(WHA)は、初期には20歳というドラフト年齢を尊重していたが、幾つかのWHAに所属するチームは、より若年の選手とサインすることを選択し、その制限は雇用における違法な制限である旨を主張していた¹⁵²⁾。このような混乱は、カナダリーグの質を低下させ、選手の育成を妨げるものであると批判された。

だが、制限年齢に反した契約は、大学でのプログラムからのピックアップであっても、より増大したであろう。政府の報告書は、終始一貫して、ジュニアリーグによって管理されている厳格なスケジュールに対する批判を留保したため¹⁵³⁾、必然的に適切な学校教育に支障をきたし、当該選手はアメリカの大学において奨学金を受ける結果となった。ジュニアリーグに所属する選手にとってベストな職業的進路は、できるだけ早くプロランクに登録されることである。ジュニアアイスホッケーに対して繰り返された批判は、子供のアイスホッケーに対する長年の論争に相当するものであり、過度に組織化された機構と学校教育に与える弊害以外の何者でもない¹⁵⁴⁾。専門家は、マイナーアイスホッケーの置かれている競争的環境、技術的到達、身体的コンディション、楽しさよりも勝つこととプロの予備軍になることに好意を示しがちである親たちからのプレッシャー¹⁵⁵⁾に対し、遺憾の

意を示している。

その他の繰り返されている問題点としては、経費、落伍率、けが、暴力、人種差別、コーティング、審判員の質等が、挙げられている¹⁵⁶⁾。これらの諸問題は、1979年から80年にかけて、カナダアイスホッケーレビューによって詳細に調査された¹⁵⁷⁾。1988年から89年にかけてケベック州で¹⁵⁸⁾、同様の調査が行われた結果、アイスホッケー2000プログラムは、12歳以下のグループにおいてはレクリエーション的な参加を強調している。

以上のようなカナダ国内におけるアイスホッケーに関する論争は、カナダチームが近時の国際的な競技において勝利できないことや、NHLにおけるカナダ人の占める割合の低下にも、起因するものである¹⁵⁹⁾。アルペールビルとリレハンメルオリンピックにおける銀メダルは、カナダ国民のアイスホッケーに対する願望を満足させるものではなかったのである。

連邦政府は、国際的な競技にとりわけ熱心になったが、それは、アマチュアとプロとの間にさらなる対立を生ぜしめた。1950年代までは、カナダのシニアチームもしくはAllan Cupの勝利チームは、オリンピックや世界選手権で勝利することができた。だがその後、ヨーロッパのアイスホッケーは進歩し、シニアアイスホッケーは、NHLに加入しているチームに所属するプレーヤーの減少とともに弱体化していった。このようなプレーヤーは、オリンピックや国際アイスホッケー連盟(IIHF)の主催する競技に出場できなかったため、カナダチームは、1952年以降オリンピックで金メダルを獲得することができず、1991年から94年まで世界チャンピオンにもなれなかった。このため、1962年から69年にかけて、カナダアマチュアアイスホッケー協会(CAHA)は、David Bauerとの協力に基づいてジュニアと大学OBのベストメンバーから成るナショナルチームを結成した。だがこのプログラムは、才能あるアマチュア選手が減少すること並びにドラフト制度によって、事実上NHLによって握り潰された¹⁶⁰⁾。そのため、カナダ人のためのスポーツ特別委員会は、ナショナルテ

イームを管理し、資金を提供する新たな非営利的な機関の創設を勧告した¹⁶¹⁾。その結果、1969年に、ホッケーカナダは、連邦政府・カナダアマチュアアイスホッケー協会・カナダの大学・NHL・NHL選手協会(NHLPA)からの代表者から成る理事会に併合された。

NHLは、プレーヤーがランキングチームへ流出することを阻止しようとした。そこでホッケーカナダは、国際アイスホッケー連盟(IIHF)とともに、NHLのプレーヤーが参加することのできるオープントーナメントの可能性を模索した¹⁶²⁾。だが、1970年に、国際アイスホッケー連盟が世界選手権に何人かのプロ選手を参加させることを許可しない決定を下した時に、カナダは、国際競技会から脱退した。

ソビエトとの最初のオープントーナメントは、CAHAのJoe KryczaとGordon Juckesとの交渉の結果、1972年に開催されることとなった¹⁶³⁾。ホッケーカナダは、この伝説的な対戦のために管理委員会を設立したが、その運営は、NHLPAの理事であったR. Alan Eaglesonによって支配され、プレーヤーに対しては厳しい監視がなされ、プレーヤーのテクニクは、利潤の多いテレビジョン契約に譲渡された。Eaglesonは、1975年に、ホッケーカナダの国際交渉者に任命され、その翌年、カナダカップ選手権の第1回大会が開催された。この6ヶ国によるオープントーナメント戦は、国際アイスホッケー連盟によって認可され、1977年にカナダが世界選手権にリエントリーする道を開いた。

現在カナダは、NHLのプレーオフに出場できなくなったチームのプレーヤーによって、この年1回の競技会に参加している。国際アイスホッケー連盟のカナダの公式メンバーであるCAHAは、初期には、それはプロアイスホッケーの利害関係に矛盾するものとして、ホッケーカナダによる運営と支配に異議を唱えていた。この問題は、その後ウイーンで開催された1977年の世界選手権におけるカナダチームの横暴なパフォーマンスによって、より一層対立化した。FAS大臣は、調査を依頼するという伝

統的な方法で、これに対応した。

国際アイスホッケー委員会によるレポートは¹⁶⁴⁾、ナショナルチームとオリンピックチームの整備や管理を改善するために、ホッケーカナダに種々の処置を講じることを求め、プレーヤーに対してカナダのためにプレーする自由を与える NHL 契約における自由条項 (release clauses) を提案した。また同レポートは、適切な国際的交渉を行うことや全てのグループから代表を出すことを保障するために、国際アイスホッケー連盟の評議会に従って指名された者を選出するよう、ホッケーカナダに勧告した。だが、同レポートは、支配権の問題については何ら言及しなかった。その結果、カナダアマチュアアイスホッケー協会 (CAHA) は、1979 年にホッケーカナダから脱退し、1976 年に開催されたカナダカップの収益から 100 万カナダドルの支払いを要求する訴訟を起こした。これは、関係者から財政上の差額が支払われ、ナショナルチームの負担が譲渡された 1982 年 3 月に、和解した。

もっとも、Alan Eagleson の凋落後に、国際的参加をめぐる新たな対立が起こりうることも予想されるところである。Eagleson は、1991 年に NHL 選手協会 (NHLPA) の専務取締役の地位を追われたが¹⁶⁵⁾、ホッケーカナダの主任国際交渉者の任を解かれ、その後同委員会を辞任した 1993 年まで、国際競技会に影響を及ぼした。Eagleson は、ワールドチャンピオンシップへの参加に関する責任者であり、賞賛された 1976 年・1981 年・1984 年・1987 年・1991 年のカナダカップを開催し、その収益は、ホッケーカナダ・NHL・NHL 選手年金基金に分配された。彼によるカナダカップの私的な支配は、直ちに批判されたが¹⁶⁶⁾、その強引な企画は、テレビジョン収益と広告契約によって意外なほどの収益を収めた¹⁶⁷⁾。NHL 選手協会は、1989 年に、Eagleson の要した経費とビジネス業務に関する調査を依頼した。これは、オンタリオ州南部の法律協会・カナダ騎馬警察 (RCMP)・FBI・アメリカの大陪審によって行われた。

1993年2月に、ホッケーカナダは、財政上の業務報告書を公開することに同意し、その会計報告によって、1991年に、10万カナダドルの不動産ローンに対する貸付、管理・経営部門への200万カナダドル以上の支払金・Eagleson個人の管理会社の従業員に対するホッケーカナダによる給与支払が、明らかになった¹⁶⁸⁾。ボストンの連邦大陪審が、カナダカップに関する事業経営に関してEaglesonを起訴した1994年3月に、刑事上の捜査はクライマックスに達した¹⁶⁹⁾。このようなEagleson一派の凋落によって、カナダアマチュアアイスホッケー協会とホッケーカナダの併合が加速された。結局、1994年7月に、この2つの協会は、カナディアンホッケー協会（CHA）として併合されることとなった¹⁷⁰⁾。

カナディアンホッケー協会の委員会にNHLとその選手会からの代表が含まれているとはいえ、この新たな組織は、NHLが国際的イベントを開催すること並びにカナダ人、ロシア人等の譲渡を管理することを求めていることから、プロフェッショナルなリーグをめぐる争いが予想される。また、オリンピックについては、NHLに所属するプレーヤーによる“ドリームチーム”になるものと思われる¹⁷¹⁾。結局のところ、カナディアンホッケー協会と連邦政府が、リーグの利益のために協力していくことになる。

連邦政策の究極的な範囲は、世界的な政策と国際関係に拠っている¹⁷²⁾。スポーツそれ自体は、政治的に意味のない協力関係を促進する手段であるにもかかわらず、オリンピックのようなイベントの運営は¹⁷³⁾、政治や諸国間における利害関係によって左右されるのである。このような政治的影響は、国際オリンピック委員会（IOC）の委員数が世界的な国家状態に対応しているという、国際オリンピック委員会の組織自体に拠るものである。理論的には、一国家のオリンピック委員会は自治権を有する私的なものではあるが¹⁷⁴⁾、おのおのの委員は、それぞれの所属する政府の政策と圧力に従わざるを得ないのである。

結局、スポーツは、外務のためのアリーナ、国際法¹⁷⁵⁾あるいは特別な条約¹⁷⁶⁾を履行するためのアリーナと化している。このようなスポーツの有する政治的側面と、政治的目的のためにスポーツを利用する形態には、様々なものがある¹⁷⁷⁾。スポーツイベントは、国家的プライドや威信を政府に惹起するチャンスを提供し、特別な社会的体制やイデオロギーの効果をもちたらしめる。またそれは、出場することを意図している個人にとっては、デモンストレーションのためのチャンスでもある。国家や競技会によって課されている条件を前提として出場するという決定は、外交上の政策や国際関係によって左右される。結果として、当該競技会に出場することをボイコット・抗議・辞退することは、国際的取引として利用されている。またスポーツ上の交流は、国家を承認する以前の問題さらには関係の正常化をも意味する。

1972年に、カナダ連邦政府は、南アフリカとのスポーツ上の交流に反対し始めた¹⁷⁸⁾。それは、南アフリカの採っているアパルトヘイト政策に抗議するためであった。資金提供の制限とビザの取締りを伴ったその政策は¹⁷⁹⁾、スポーツにおけるアパルトヘイトに反対する国連宣言に基づいた義務の履行でもあった¹⁸⁰⁾。またそれは、財政的支援を差し控え、南アフリカとのスポーツ交流を認めないとする1977年のイギリス連合国におけるグレンイーグルズ協定を反映したのもでもあった¹⁸¹⁾。この協定は、1978年のエドモントンにおけるイギリススポーツ連合での決定に反して¹⁸²⁾、南アフリカとの交流を維持したニュージーランドに抗議するものであり、1976年のモントリオールオリンピックへの出場を多くの国がボイコットしたことを、正当化するものでもあった。

1970年代から80年代にかけてのニュージーランド（並びにイギリス本国）¹⁸³⁾政府の政策は、南アフリカとのラグビーの対戦を、出国もしくは入国制限を条件としない私的な事項とみなすことができるというものであった。このスポーツ交流を維持することは、国際連合、国内における抗議¹⁸⁴⁾、

並びに更なる関係を阻止する訴訟によって¹⁸⁵⁾、ボイコットという結論に至った。南アフリカは、1990年までにはアパルトヘイトを徐々に廃止する方向に向かい、人種差別のないスポーツ組織が編成され始めた。

それにもかかわらず、ストックホルムとジンバブエの首都ハラレにある国際競技連盟は、その進展が“重大かつ逆行できない”(profound and irreversible)時まで、スポーツ上の制裁措置を維持することを決議した。カナダ政府も、そのスポーツ交流に反対することを支持した¹⁸⁶⁾。もっとも、これは、南アフリカに関する外務大臣の所管する委員会が、国際連合に加盟している人種的差別のないスポーツ交流を政府が許可できることとした1991年の決議によって¹⁸⁷⁾、緩和された。これは、アパルトヘイトの排除、南アフリカにおける人種的差別のないオリンピック協会の設立、個々のスポーツに対する統一的承認を求めたIOCの方式に、外務大臣が従ったものである。

南アフリカのオリンピック委員会(NOCOSA)は、1991年7月に、オリンピック協会に再加盟し、人種的差別の廃止と全ての人種に出場する機会を与えることを保障した。従って、カナダ政府のスポーツ交流に関する制限は、個々のスポーツを統一的に扱うことと南アフリカオリンピック委員会が国際競技会に再加入するか否かに拠っている。

国民スポーツ協会(NSOs)と連邦政府によって資金を提供されているスポーツ選手との1993年の標準的協定には、従来通り、南アフリカの参加する競技を回避する義務が含まれていた。この条項は、その後、連邦政府や国民スポーツ協会(NSOs)の政策に違反して参加することを禁止するということに修正された¹⁸⁸⁾。連邦政府は、モントリオールオリンピック以前まで、台湾の選手を中華人民共和国の代表として認めることを拒否していた¹⁸⁹⁾。これは、中華人民共和国の国民とは中国本土政府の国民を意味するというカナダ政府の認識と一貫したものであった。だが、このような立場は、政治的なものでありかつその会員を指定・決定するIOCの時宜

にかなわない権利に基づいた干渉であると非難された¹⁹⁰⁾。その後、(アメリカ合衆国と中華人民共和国間の正式な外交関係の樹立後の) 1979 年に、IOC は、オリンピック団体に中国本土を再加入させるための手段の一部として、台湾に対してその国名・国旗・国歌の変更を求めることを可決した。これに対し台湾は、1980 年のレークプラシッド冬季オリンピックの直前に、スイスのローザンヌとニューヨーク州の裁判所に、この IOC の決定が無効である旨の申立をしたが¹⁹¹⁾、ニューヨーク上訴裁判所は、IOC の決定は政治的な判断であり、裁判所の権限を越えるものであると判示した¹⁹²⁾。

1980 年に、アメリカ合衆国大統領カーターは、ソビエトによるアフガニスタンへの侵攻に抗議するため、モスクワオリンピックへの国際的なボイコットを求めた¹⁹³⁾。アメリカオリンピック委員会は、チームを派遣しないことを決議し¹⁹⁴⁾、アメリカ政府は、他の諸国もそれに従うよう説得した。1979 年から 80 年にかけての保守党の Joe Clark 政府は、アマチュアスポーツの交流プログラムを中止し¹⁹⁵⁾、選手に対する援助を打ち切ることによって、このボイコットを支持した。1980 年 2 月に選出された自由党政府も、このボイコットを認め、文化的交流を中止した¹⁹⁶⁾。このような政府の立場と、オリンピックに貢献してきた団体の利害関係に基づいた反対の立場に直面したカナダオリンピック委員会は、モスクワオリンピックに参加しないこととした。この決定は、モスクワオリンピックに参加することに賛同し、何らの現実的な成果をももたらさないであろう政治的な抗議に、選手達が耐え忍ぶことを強要することに反対するアスリート達による意見表明にもかかわらず、なされたものであった。

c. その他のプログラム

FAS プログラム以外にも¹⁹⁷⁾、連邦のその他の省は、身体的活動に関連する制度運営に携わっている¹⁹⁸⁾。国防省・原住民省・北部開発省・矯正省は、それぞれのクライアントにレクリエーション施設を提供している。首

都委員会は¹⁹⁹⁾、オタワ市とその周辺に公共用地を所有・管理している。国立公園プログラムは²⁰⁰⁾、戸外におけるレクリエーションとしての連邦の重要な存在であり、散策する権利を行使するための機会を提供する原野の保護にあたっている²⁰¹⁾。国立公園法(The National Parks Act)²⁰²⁾の4条は、“カナダ国民の利益・教育・レクリエーションのために”広大な地域を公共に供し、州の広範囲にわたる区域の移転と連邦による管理を認めている。同法は、国民の文化を促進する施策あるいは連邦上の公的所有地に関する議会権限の行使として、憲法上正当化されうるものである²⁰³⁾。

3. 州政府

州政府内にも、スポーツ・フィットネス・健康・身体的教育・レクリエーション・公園・自然・観光等に関する特定の領域につき、責任を負っている様々な部署がある²⁰⁴⁾。そのプログラムや政策は、一般的委任事項として断片的なものではあるが、おのおのの州政府は、名目上はスポーツ・フィットネス・レクリエーションに関係する部署を有している²⁰⁵⁾。オンタリオ州におけるこの一般的責務は、市民・文化・レクリエーション局²⁰⁶⁾に属しており、1982年には、市民と文化局²⁰⁷⁾並びに観光・レクリエーション局の管轄とされていた²⁰⁸⁾。1995年から96年の同州におけるレクリエーションに関する支出額は、3500万カナダドルであった²⁰⁹⁾。スポーツ・レクリエーション・地方公共サービス局には²¹⁰⁾、政策とプログラム部門が含まれており、州の組織と地方のプランとを調整することによって活動の機会を発展させることを主要な目的としている。その責務としては、活動的な生活を発展させることやレクリエーションにおける指導的プログラムが含まれており、これらに対するコンサルティングサービスの提供や州のスポーツ団体(PSOs)並びにオンタリオスポーツセンターに対する財政的支援も含まれている²¹¹⁾。そのスポーツプログラムには、オンタリオ州の選手・コーチの育成や安全・リスクマネジメントを促進することも含まれている。カナダゲームによる選手支援プログラムには、カナダゲームとジュニア全国大会のために、選手を育成するス

スポーツ団体のための助成金も含まれている²¹²⁾。

市民局は、地域レクリエーション法(the Community Recreation Centres Act)²¹³⁾の執行に関して責務を負っており、そのようなセンターのために地方自治体に助成金を与える権限も有している。オンタリオくじ法人法(the Ontario Lottery Corporation Act)²¹⁴⁾の責務は、経済・通商・観光局にある。同法の9条によれば、そのくじからの収益金は公債基金に振り込まれ、以下の目的のために利用されている。

- (a) 身体的フィットネス・スポーツ・レクリエーション活動とそのための施設の振興と発展
- (b) (社会福祉慈善事業を支援している) オンタリオトリリウム基金の活動
- (c) 環境保護

以上のような目的のために会計年度に支出されなかった収益金は、病院の運営に当てられねばならない。オンタリオくじ法人は、現在のところ10種類のくじを運営しており、1975年以来、プログラムのために61億カナダドルを超える助成金を調達している²¹⁵⁾。最初のくじであるウインタリオ(Wintario)は、スポーツや文化的プログラムの支援のためには有効に機能しなかった。なぜなら、その助成金のほとんどが、首都のための事業や図書館・病院などの施設の建設のために使用されたからである²¹⁶⁾。1992年に、同法人は、メジャーリーグの試合結果を予想するというプロスポーツ戦績(Sport Select Pro-Line)を導入した²¹⁷⁾。それは、トロントにフランチャイズを置くことが認められた後、バスケットボールの試合をそのくじの対象から除外することを主張したカナダバスケットボール協会との間で物議を醸した。

その他の様々な法律によっても、スポーツやレクリエーション施設に対する支援が認められている。州公園法(the Provincial Parks Act)²¹⁸⁾では、副総督が州公園内の地域を公共用に提供することができ、自然資源大臣には、野生動物の保護とレクリエーション活動の問題を処理する規制を發布する権限

が与えられている²¹⁹⁾。公園支援法 (the Parks Assistance Act)²²⁰⁾では、管轄大臣が公園用地を取得・支援するために地方自治体に譲渡することを認めている。また、地方政府の諸機関には、それを促進する権限が与えられている。教育法 (the Education Act)²²¹⁾では、教育委員会に、学校の運動場・スケートリンク・体育館等を管理する権限が与えられており、競技としてのゲームや学校行事としてのゲームを行う権限も認められている²²²⁾。教育委員会には、レクリエーションや競技施設の共同の設立や使用に関し、地方自治体やパブリックスクールとの準備や協議に携わることも認められている²²³⁾。地方自治法 (the Municipal Act)²²⁴⁾は、施設や活動を広範囲にわたって支援することを認める条例を地方自治体が作成することを認めている。そのような条例によって、公共の水浴施設や地域のレクリエーションプログラムの設立・管理、公園用地の獲得、自転車コースの企画等を行うことができるのである²²⁵⁾。公共公園法 (the Public Parks Act)²²⁶⁾は、公園用に取得した土地の一部を、選手もしくはスポーツのために確保する権限を、地方自治体に認めている。

D. 資金調達

本章では、普通税から補助的に支援されるくじ・慈善スポーツ・スポンサーの3種類の資金プログラムについて言及する。くじからの収益は、直接的に同プロジェクトに対する公的支援として提供されるが、慈善スポーツやスポンサーからの収益は、私的な寄付として助成されるものである。これは、政府の異なる機関がそれぞれに関与しているためである。

1. くじ (Lotteries)

くじは、その購買者のギャンブル的趣味から支払われる任意的納税である。その墮落的側面にもかかわらず、公的くじは、一般的なプロジェクトの利益のために、重要かつ趣旨に沿った収益増加の手段として、現在設立されている。1994年から95年の1年間に、オンタリオくじ法人は6億100万カナダドルの利益を得、そのうち9000万カナダドルが、スポーツ・文化・社会サービスプログラムに充てられた²²⁷⁾。

刑法 206 条は²²⁹⁾、買春と類似の不道徳的行為として、賭博に分類される勝負事を、一般的に禁じている。だが、同法 207 条は、州政府もしくは州によって認可された事業体によって公平的・慈善的に経営されている組織を²²⁹⁾、許可している。このような事業の州による管理は²³⁰⁾、1976 年のモントリオールオリンピックに端を発した連邦の自由党政府との利権争いの末、1985 年に最終的に承認された。

オリンピックプロジェクトは、モントリオール市独自の事業であったが、その後ケベック州に引き継がれた。連邦政府は、その企画・運営にはほとんど関与しなかったが、外交・軍事・警備部門と住環境を支援した²³¹⁾。1972 年に、モントリオールオリンピック組織委員会は、オリンピックくじとその硬貨・切手を販売することによって、その経費を援助する法律案を可決するよう連邦政府に要請し、それは、1973 年 7 月に 1976 年オリンピック法 (the Olympic (1976) Act) ²³²⁾によって、正式に認可された。このモントリオールオリンピックが大幅な赤字となったとき²³³⁾、連邦政府は税上の援助を拒否したものの、新たなロト・カナダ (Loto-Canada) 法人によるくじを継続することによって、そこからの収益の 82.5% を、モントリオールオリンピックの負債と 1978 年のエドモントン連邦スポーツ大会に充当した。1976 年から 79 年までの、そのくじによる収益総額は、1600 万カナダドルであったが、そのうちの 5% は健康とアマチュアスポーツ部局 (FAS) の支援に充てられた。国家スポーツプログラムを支援する最終的な手段としての連邦くじの可能性は認められたものの、くじ運営に連邦政府が関わることは、既定の州による組織と抵触・競合することに直面することとなった。

1979 年 8 月、保守党政府は、アマチュアスポーツと芸術を支援するために使われる指数連動化された 2400 万カナダドルの年次支払金と引替に、連邦政府がくじ運営から撤退することを、州との間で協定した。もともと、この協定は、プロサッカーゲームの結果を予想するサッカーくじ²³⁴⁾が設立された 1981 年に、自由党政府によって攪乱された。国際オリンピック委員会が、

1988年のカルガリー冬季オリンピックを承認したとき、連邦政府は、その経費のために2億カナダドルを支出することを約束し、そのためにサッカーくじの収益金を充ててことを提案した。この提案に対する反対運動は、それを1979年協定に反するものとする諸州や、サッカーくじからの収益金を正当化できない用途への使用に反対したプロリーグから、起こった²³⁵⁾。州側は、販売代理店のネットワーク協定を利用し、サッカーくじ販売を阻むことができた²³⁶⁾。企業側は、財政上の損害の大きさを立証した。結局、この提案は、1984年9月に保守党政権が誕生した際、直ちに撤回された²³⁷⁾。その後、カルガリー冬季オリンピックに関する連邦政府による分担金の財源は、記念硬貨の販売と、くじもしくは類似の仕組みの運営から連邦政府が公式かつ最終的に撤退することの見返りとして、州側がくじ収益から1億カナダドルを支払うこととなった²³⁸⁾。それ故、連邦政府は、くじからの収益金の利用を制限され、プロスポーツ施設のための建設費用に充てるときにのみ、くじ収益金を利用できることとなった。このような連邦政府のくじからの撤退は、1980年代における国民スポーツ協会(NSOs)のための資金調達をめぐる方針の決定にとって、大きな意味を有することとなった。

2. 慈善スポーツ

法は、税の支払免除と私的な支援を奨励することによって、慈善行為を促進している。慈善団体は、地方税²³⁹⁾と所得税²⁴⁰⁾を免除されている。所得税法は²⁴¹⁾、特定の慈善団体に対してなされた寄付金に関して、法人に収入の20%控除を認めることによって、寄付を奨励している。

判例法上の慈善目的は²⁴²⁾、貧困の救済、教育・宗教上の援助、病院・ヘルスケア類似の有益な目的に基づいた援助に限定されている。更にこの慈善目的は、社会全体のための援助でなければならない、単なる私的な利益のためのものであってはならない²⁴³⁾。スポーツやレクリエーションを振興することは、その目的が、公共の公園²⁴⁵⁾や競技施設²⁴⁶⁾の設立もしくは当該スポーツが慈善的な活動と認められるものに付随的なものでない限り、慈善的なものと

は認められない²⁴⁴⁾。学校²⁴⁷⁾、大学²⁴⁸⁾、軍隊²⁴⁹⁾でのスポーツプログラムや施設を提供する寄付は、慈善的なものとして認められている。Laidlaw 基金に関するオンタリオ合議法廷も²⁵⁰⁾、アマチュアスポーツ選手の幾つかの活動が、地域社会の健康と教育一般を増進するという意味において、有益であることを認めている。それ故、国民の幅広い分野にサービスを提供している一定の国家スポーツ団体は、慈善的な目的を有するものとみなされ、基金からの寄付を受け取ることができる。厳密には、法は慈善的なプロという地位を認めることを規制しており、私的なもしくは営利的な活動については、これを慈善的なものとは認めていない。その性質上事実的に慈善的活動と認められるか、もしくは制定法上認定されている団体のみが、レクリエーションの資産に関して²⁵¹⁾、地方税において免除されるのである（それ故、営利的報酬が付加的な事業評価額として税を課される場合もあり得る²⁵²⁾）。慈善に関する判例法上の厳格な定義は、制定法上の一定の目的を有している幾つかのスポーツ団体に対して、その資格を拡大するために緩和されてきている²⁵³⁾。所得税法（the Income Tax Act）は、その 248 条 1 項の以下のような定義に基づいて、登録されたカナダのアマチュアスポーツ団体に対して、所得から寄付金を控除することを認めている²⁵⁴⁾。

カナダで施行されている法のもとに設立されたカナダ国内の団体のうち、

- (a) 149 条 1 項 1 に該当し [非営利団体]、かつ
- (b) その 1 次的目的と活動が、カナダの全国的基盤に基づいたアマチュアスポーツの振興である団体が、

登録用の一定の書式に基づいて、当該大臣に申請し、これを認められた場合には、168 条 2 項によってその登録を取り消されないものとする。

従って、国によって設立された団体のみが、所得税法上の税控除の領収書

を交付する資格を与えられており、“税の控除を受ける団体は、他の法人・クラブ・団体等に寄付をすることができる団体であることを条件とする”という所得税法 168 条 1 項 f の文言に依れば、国民スポーツ協会 (NSOs) が寄付金を受取することは、明らかに禁止されている。同法の 149 条 1 項 1 に依れば、収入の分配は、その 1 次的目的と活動がカナダのアマチュアスポーツの振興にあるクラブ・協会等に対してのみなされるのである。

所得税からの慈善行為の控除以外にも、所得税法 149 条 1 項 1 は、“主として社会福祉、市民の楽しみ・レクリエーションというような利益以外の目的のために設立され、運営されているクラブ・団体等”に控除を認めているが、そのような組織の収益は、個人的な利益のために利用することはできない²⁵⁵⁾。更に、課税控除は、連邦の商品サービス税 (goods and services tax)²⁵⁶⁾ や州の小売税 (retail sales tax) によっても実施されている。オンタリオ州では、競馬やスポーツイベントも含まれている娯楽場での 4 カナダドル以上のチケットには、10% の税が課されている²⁵⁷⁾。結局、税の控除は、報酬を支払われていない選手によるイベント、慈善団体によって後援されているイベント、教育機関、カナダアマチュアスポーツ協会に登録された団体とその外郭団体によるイベントに限定されているのである²⁵⁸⁾。

国民スポーツ協会 (NSOs) に寄付をするため、所得税法上インセンティブ (奨励金) を設けているにもかかわらず、アマチュアスポーツは、慈善的行為の民間による対象とはされていない。このようなインセンティブを増加しても²⁵⁹⁾、更には州や団体等に対する控除金を拡大したとしても²⁶⁰⁾、寄付金が著しく増大することはないように思われる。なぜなら、企業は、慈善のための寄付金によるよりも、後援や広告によって、スポーツと関連するビジネス利益をより多く得ることができるからである。

3. スポンサーシップとタバコ産業

スポンサーシップは²⁶¹⁾、提供者に業務上の利益をもたらす物質的な援助を意味している。この利益は、通常、提供者の金銭・サービス・用品に対す

る一般の人々の認識という形で現れる。そのような認識や一体感は、一種の広告ではあるが、直接的な販売や製品のコマーシャルよりも控えめなものである。スポンサーシップ契約は、製品のオーナーもしくはサービスの供給者が協会・チーム・選手²⁶²⁾・イベントと公式に提携する権利を獲得する営利的な協定である。当該スポンサーは、その企業を宣伝することを目的としており²⁶³⁾、そのイベントのテレビ放送によって注目されることを要求しているともいえる。また、スポンサーは、競技のもつ迫力や清廉性・卓越性を後援していると見られることによって、当該企業のイメージと一般の人々との関係を高めることをも目的としている。

連邦政府は、少なくとも 1979 年以降²⁶⁴⁾、国民スポーツ協会(NSOs)が企業からより多くの支援を得ることを促進しており、私企業と公的資金との割合を半々とする目標を設定している²⁶⁵⁾。そのため、保守党政府は、1986 年、企業界・カナダのトップ企業との結びつきを緊密にするため、スポーツマーケティング評議会を設立した。Canadian Sport and Fitness Marketing (CSFM) は、Canadian Sport として周知されているキャンペーンによって、選手と国民スポーツ協会(NSOs)に公的利益と企業利益を生み出すためのマーケティング委員会として有益であった²⁶⁶⁾。だが、Sport Canada が公共サービスに資金を提供しないことを指示した 1994 年に、CSFM は独自の運営を中止した。その後、自然環境遺産大臣は、スポーツのための“ビジネスプラン”という形態で 1996 年 1 月に、その役割が、私企業からの資金調達を増加させるための新たなインセンティブを提案するものである企業諮問委員会(Corporated Advisory Committee)構想を発表した。

1992 年に、所管大臣の特別委員会報告書 Sport : The Way Ahead は、カナダのスポーツ経済を 16 億カナダドルと評価した。そのうち、企業による寄付金・広告・スポンサーシップは、1 億 5000 万カナダドルを占めていた²⁶⁷⁾。だが、国民スポーツ協会(NSOs)が獲得した私的な資金額が、この数値よりも、はるかに低いものであったため、国民スポーツ協会(NSOs)は、そ

の収入のうち平均して70%を政府から得ていると、同報告書は言及したものの、5%というものもあれば、95%とするものもあった²⁶⁸⁾。広告部門は、将来的な資金源としての可能性を有してはいるものの、サポートプログラムの普遍的な収入としてはなお不透明であるといえよう。企業は、新たな費用対効果の高い販売促進戦略を絶えず追求しており、スキャンダルやパフォーマンスが失われることによって、スポーツに対するスポンサーとなることに興味を示さなくなることもある²⁶⁹⁾。ビジネスというものは、不確実で選択的なものであるがゆえに、長期的計画としては不向きであろう。企業活動というものは、日々の運営よりも、むしろメジャーなイベントに好意的であり、多くの観衆を引き寄せられるスポーツのほうを選びがちである。ポピュラーでなく、テレビ放映にも適していないスポーツは、利益を生じさせないがゆえに、すでに商業化されているスポーツがより優勢となっていくという不均衡を生じさせる。

以上のような一般的・個別的な制度の実行可能性に関する疑問よりも、より根本的な問題は、スポーツがビジネスやメディアによるマーケティング手段である必要があるか否かということである。もしこれが肯定されるなら、アスリートは、曖昧な社会的価値基準を生み出すための単なるイネーजीメーカーにしかすぎず、全国選手権大会とPepsi®チャレンジカップとを区別することはできなくなってしまうであろう。スポンサーシップは、新たな独占的・統制的支配を課すために、政治からスポーツを解放するにすぎず、市場向きで写真写りのよい卓越したアスリートとスポーツ団体との間で、収益を分配することになってしまうという問題²⁷⁰⁾が生じる。営利的興行は、一般的プログラムの改善をもたらすことなく、私的な利益のための手段に陥ってしまいかねない。

政府による企業支援の奨励は、タバコ産業にまでは及んでいないものの、喫煙は、なおスポーツとの顕著な結びつきを有している。1988年の連邦Tobacco Products Actは²⁷¹⁾、その4条でタバコの広告を禁止しているものの、

6条では、タバコの製造業者・輸入業者に対して、文化的・スポーツ的イベントのスポンサー継続を許している。同法によれば、1988年1月25日以前に結ばれたスポンサーシップ契約の場合には、タバコの銘柄を使用することはできるものの、寄付金は、1987年の額を超えてはならない²⁷²⁾。製造業者・輸入業者のフルネームを用いるスポンサーシップは許されているため、タバコ会社は、その製品名やロゴと類似する販売会社を利用してきた。タバコ会社としてマスコミによく出てくる Player's Ltd.・Matinée Ltd.・du Maurier Ltd. というような名称は、スポーツイベントで許されている方法やタバコ産業への財政的依存を巧みに利用したものである。だがその後、カナダ最高裁が、タバコ広告の禁止はカナダの権利と自由憲章 (the Canadian Charter of Rights and Freedoms) で定められている表現の自由の保障に抵触することを認めた1995年に、このようなささやかな制限も撤廃された²⁷³⁾。

E. 制定法上の規制

連邦や州によって定められた様々な制定法によって、スポーツ活動の運営に関するさらなる制約が規定されている。このような法律は、基準を定めることによって参加者の活動を規制するか、もしくはスポーツ団体の営利的な側面から規制を加えている。幾つかのスポーツにおいては、一定の禁止条件を課されたり、制定法上の権限に基づいて規制されている。

1. 概論

a. 連邦法 (Federal Law)

安全と道徳律に関する一般的基準を定めている刑法典は²⁷⁴⁾、特定のスポーツを非合法化しており、有害かつ暴力的行為を禁止し²⁷⁵⁾、また賭博行為を規制している²⁷⁶⁾。更に刑法典は、乗り物²⁷⁷⁾と火器²⁷⁸⁾の危険な使用に関する犯罪を規定している。

刑法典に基づいて規定されている the Competition Act は²⁷⁹⁾、自由な競争を妨害する不公平で制限的なトレードを禁止している。同法 48 条は、プロ選手の雇用条件に関する特別な保護を規定している²⁸⁰⁾。営利的利益に関

しては、連邦法が財産権²⁸¹⁾とテレビ放送²⁸²⁾に関する保護規定を有している。The Customs Tariff 法規²⁸³⁾は、国際的競技に必要なカナダ選手の高価なスポーツ用品の免税を認めている²⁸⁴⁾。

カナダへの移民については、the Immigration Act²⁸⁵⁾並びに行政規則によって規制されている。Immigration Regulations²⁸⁶⁾の18条(1)によれば、“カナダの市民権もしくは永住権を有していない者は、法的に有効な就労許可なしに、カナダでの就労に従事もしくは継続することはできない”旨規定されている。だが、同規則の19条(1)(k)では、その適用除外も規定されており、外国籍のチームメンバーもしくは個人的にスポーツに参加する者は、カナダに入国することができる。もっとも、同規則の19条(1)(k)(i)によれば、カナダの団体が主催する国際的なアマチュア競技の役員以外の者については、許可が必要とされている。同規則の20条(5)(e)(iii)によれば、他国におけるカナダ人の相互雇用を促進するために、カナダのプロチームは、入国管理官の許可に基づいて、選手とコーチを移籍することができる。だが、その移籍が労働争議に影響を及ぼす場合には、同規則の20条(1)(b)によって、許可されない。同規則の19条(3)(a)(iv)と(4)(d)によれば、トライアウト（入団テスト）のためにカナダに来た選手とチームスタッフは、入国許可者として取り扱われるが、当該者が契約を結ぶ時には、雇用許可を申請しなければならない。（1991年以前まで、カナダのプロ選手は、すぐれた功績と能力を証明することによって、アメリカで就労することができる一時的な許可である“H-1B”を取得することができた。その後アメリカの1990年入国管理法は²⁸⁷⁾、国際的に公認されたパフォーマンスレベルにある選手が、特別な競技会に出場するために一時的入国を許可する移民目的以外のカテゴリーである“P-1”を新設した。移民目的以外のカテゴリーである“O-1”は、並はずれた能力を有するアスリートが、アメリカでの就労を継続することを許可するものである。“並はずれた能力”あるいは“トップレベルの技術”は、持続的な国民の称賛や高額なサラリー

を得ているというような要素によって証明されうるものである。)

市民権法 (The Citizenship Act) は²⁸⁸⁾、カナダに永住するための市民権を与える基準を規定している。幾つかの国際的イベントで競技するナショナルチームのメンバーは、彼らが代表している国家の市民でなければならない²⁸⁹⁾。同法の5条(4)によれば、“特別かつ稀な苦難を緩和する、もしくはカナダに対する非凡な評価をもたらした功績に値する”例外的な事情に該当する場合に、市民権が与えられる。Kerho 判決において²⁹⁰⁾、連邦裁判所は、カナダ人を両親とするものの、父親が後にアメリカの市民権を取得したアスリートによる申請を考察した。Kerho は、1987年にカナダの永住者となり、通常の在住期間要件を満たさない10カ月で、カナダ市民権の取得申請をした。連邦裁判所は、彼とカナダとの強い結びつき並びに1988年夏季オリンピックでカナダのハードルチームに指名されるというすぐれたチャンスに言及しつつ、Kerho のケースを、特別かつ稀な苦難の1ケースとして取り扱うよう、勧告した。

上告人の将来は、彼が競技に出場することを許可されるか否かに、依存している。・・・上告人に市民権を与えるという、オリンピック直前の“国家漁り”(country Shopping)を裁判所が助長すべきでないことは当然として、なお私は、上告人の主たる願望がカナダ市民となることにあるものと、確信している²⁹¹⁾。

b. 州法 (Provincial Law)

州法は²⁹²⁾、スポーツに関するサービスを受ける消費者のための特別な保護も含んでおり、安全を促進するための方策を規制している²⁹³⁾。オンタリオ州では、the Prepaid Services Act²⁹⁴⁾の1・2・9条が、営利企業によって提供されるフィットネスとスポーツサービスのための前払い金を規制しており、サインをした日から5日以内であれば、客は書面によってその契約

をキャンセルすることができる。同法の3・4・5・8条によれば、そのような契約には提供されるサービスの説明書が必要であり、1年を超えるものであってはならず、さらに分割払いでもよいとされている。the Ticket Speculation Act²⁹⁵⁾によれば、交付価格以上で入場券を転売することは、犯罪となる。

市議会には、プライベートな屋外プールにフェンスを設置する条例を作成する権限が与えられている²⁹⁶⁾。公共のプールは、州の健康法の下に作られた規制に従わなければならない²⁹⁷⁾。このような規制には、建築基準・清潔さ・安全性が規定されており、救護員の存在も要求されている²⁹⁸⁾。これらの規制に違反している場合には、プールでの事故に関して責任を負わなければならない²⁹⁹⁾。

ケベック州では、スポーツは、the Act respecting safety in sports³⁰⁰⁾に基づく the Régie de la sécurité dans les sports du Québec (ケベックスポーツ安全委員会 (Quebec Sports Safety Board)) によって規制されている。同法の20条によれば、同委員会は、“スポーツの練習に際して人的安全と完全性を管理する責任を負っており”、スポーツの安全性に関する研究・教育に従事しなければならない。同法21条に従った規定と認可されたイベントを主催する団体の規定を承認することによって、その機能が果たされている。例えば、アイスホッケーの装具に関する安全性基準を定める規定などが³⁰¹⁾、これに該当する。アルペンスキーの場合には、特別な基準³⁰²⁾が定められており、スキーセンターの管理者の義務には以下のようなものが含まれている。同法46.4条に規定されているスキーヤーの行動準則の提示、同法46.7並びに46.8条に規定されている救護者の配備、同法46.9条に規定されている各スロープの難易度の表示、同法46.10条に規定されている点検とパトロール等である。同法の規定するスポーツにおける安全配慮の本来的目的は、ボクシングの取り締まりにあった³⁰³⁾。ケベック州の格闘技に関する規定は³⁰⁴⁾、同法に由来するものであり、委員会は、同法40条に

基づいてプロの格闘技を認可している。さらに同委員会は、40条に基づいて、モータースポーツ、水泳、ウォータースポーツ、スキーに関係するプロのイベントを認可している。

2. 非合法的なスポーツ (Illegal Sports)

刑法典は、懸賞金付きの格闘技を禁止しており³⁰⁵⁾、その446条と447条では、動物に対する残虐性を伴う一定の活動も禁止されている。動物を対象とするスポーツについては、以下のような3種類の特別な犯罪が規定されている。すなわち、動物を格闘させもしくはけしかけることを教唆・幫助すること³⁰⁶⁾、放たれた鳥をねらって撃つイベントの興行を主催もしくはそれに関与すること³⁰⁷⁾、闘鶏場を整備すること、である。さらに刑法典は、故意に動物にとって無用な苦しみをもたらす行為と³⁰⁸⁾、適切な動物の世話を怠る行為を³⁰⁹⁾、犯罪として規定している。

3. 格闘技—ボクシングの問題

“懸賞金目的で対戦するよう手配された二人の者が、拳骨もしくは手拳で戦う”と定義されている懸賞金付き格闘技の興行を主催・関与することもしくは助長することは、刑法犯とされている³¹⁰⁾。これに対して、初期の判例法は、賃金が支払われているようとも、技術を公開するものであり、相手をノックアウトする目的を有していないスパーリングを除外していた³¹¹⁾。

当該競技の管理につき、競技委員会、コミッションもしくは州議会の認可に基づき設立された類似の団体によって、州内で催されるボクシング競技であり、競技者が、少なくとも150グラムのボクシンググローブを互いに着用しているアマチュア選手間で行われるボクシング競技については、懸賞金付きの格闘技とはみなされない³¹²⁾。

それ故、刑法典は、ボクシングを管理する州の権限を認めている。州の委員会は、細則に従ってボクシングを管理することができるのであり³¹³⁾、その

認可を得ていないイベントの興行を主催することが、犯罪とされるのである³¹⁴⁾。このような制度は、格闘技スポーツの有する身体的危険性とボクシングに関連する歴史的な悪弊によって、説明可能なものである。無秩序な懸賞金付き格闘技は、善良な秩序と公共の利益を脅かすものとみなされうるのである³¹⁵⁾。特別な法的規制が必要とされる理由は、暴行に関して普通法が、身体的傷害を惹起する故意による暴行につき、合意に基づいている者に対しても、これを禁止しているからである³¹⁶⁾。その目的が、防御できない相手を殴るという殴打行為によってスコアをつけるという点において、ボクシングは例外的なのである³¹⁷⁾。

オンタリオ州で、アマチュア並びにプロのボクシング・レスリングを規制する法的権限は、スポーツ管理法 (the Athletics Control Act)³¹⁸⁾に基づいてその権限を行使するスポーツコミッショナー (the Athletics Commissioner) にある。同コミッショナーの主たる職務は、プロボクシングを規制・認可することであるが、制定法上の責任は、州のスポーツ協会に属しているアマチュアゲームにも及んでいる。従って、カナダアマチュアボクシング協会 (the Canadian Amateur Boxing Association) (“CABA”)³¹⁹⁾のルールに従っている試合を管理している Boxing Ontario によって主催されるイベントについては、自動的に認可される。スポーツ管理法 (The Athletics Control Act) は、ボクシング並びにレスリング試合からの収益に課税することを規定しており (5 条)、プロのボクサー・レスラーのマネージメントに関して³²⁰⁾コミッショナーによる認可書と契約書を要求している (11 条)。同法 13 条は、以下のような諸規定を定めることができるとしている。すなわち、試合を管理すること、ルールを定めること、競技者とイベントを認可すること、契約書の書式を定めること、である。コミッショナーが認可を与えかつ管理する³²¹⁾権限は、公平³²²⁾かつ法に従って³²³⁾行使されなければならない。

オンタリオ州の規定は、1985 年に、女性のボクサー・レスラーを認可することができ³²⁴⁾、キックボクシングに関する規定を定めるように³²⁵⁾、改正さ

れた。現在のスポーツ管理法規定(The Athletics Control Act Regulations)は³²⁶⁾、その5条から62条でプロボクシングに関するルールを、63条から79条でプロキックボクシングに関するルールを、さらに80条から91条でプロレスリングに関するルールを定めている。性差に基づいた唯一の制限は、3条(1)と85条に規定されており、当該イベントが同一のリング内での異性間による試合である場合には、コミッショナーは、それを認可しないというものである³²⁷⁾。

格闘技をめぐる論争は、これに批判的な者が厳格な規制もしくは完全な廃止を呼び掛けるにつれて、近時再燃し始めている³²⁸⁾。ボクシングは、教育制度においては確かに支持を失ってはいるが、その批判にもかかわらず、人気を持続している³²⁹⁾。実践している者によって自発的に追求されているそのスピード、技術、敏捷性、勇気を試すものとして³³⁰⁾、スポーツのもつ正当性は、擁護されている。とりわけボクシングは、すぐれた芸術的独創性を鼓舞するものである³³¹⁾。(同様に、武術(the martial arts)は、訓育的かつ哲学的要素を含んでおり、単に不当な暴力を行使するものではない³³²⁾)。だが、批判家達は、ボクシングの目的は相手を殴ることもしくは傷つけることにあるという理由で、ふさわしくないスポーツであると主張している。頭部への殴打によって、脳損傷を引き起こしかねないというのである³³³⁾。ボクサーの生の在りさまは、芸術的にはパワフルであるかもしれないが、身体的には危険なものである³³⁴⁾。(多くの国で禁止されている)プロボクシングにおける買収行為は、廃止論を強固なものにした。これは、統一的な基準を³³⁵⁾守らせる厳格な管理組織が存在しないこと³³⁵⁾、犯罪組織との抜き差しならない関係、登録に関する不十分な制度、検証と医学的検査、さらにはボクサーに対する経済的搾取等に依るものである。とりわけリングでの死亡が、改革を求める要請に拍車をかけた。1980年のモンテリオールでのCleveland Dennyの死亡後³³⁷⁾、連邦政府の特別委員会と³³⁸⁾ケベック州のスポーツ安全委員会³³⁹⁾の2つの報告書は、カナダのプロボクシング協会に対して批判的で、試合を開催すること

を管理するための、また競技者の安全を促進するための、詳細な規定を作成するよう勧告した。

アマチュアレベルでは、ルールはより統一されており、試合は3ラウンドに限定されており、ノックアウトはめったに起こらない。1983年のオンタリオ州での調査は、ボクシングを合法的なスポーツとして支持し、他のスポーツと比較した頭部損傷の結果を示した包括的・相対的な研究が存在しないことから、ボクシングを禁止することは不当であるとした³⁴⁰⁾。だが、同報告書は、ボクシングの管理に関して司法による闘争を排除すること、安全基準を改善すること、さらには競技者の権利を尊重することという広範囲にわたる勧告をしている。もっとも、同報告書は、カナダアマチュアボクシング協会の定めている11歳という最少年齢よりも若年のボクサーが含まれている試合が存在していることに言及し、この年齢制限をより厳格に遵守することをも勧告している³⁴¹⁾。批判的な者は、傷害のリスクを負っていること並びに子供には詳細な情報に基づいた選択ができないことを理由として、若年者の競技参加を非難した³⁴²⁾。だが、子供が傷ついてもよいと考えている両親は、どのタイプのスポーツを選ばせるかについて、自由に決定させることができるのである。

4. 競馬 (Horse Racing)

競馬は、連邦と州の法律によって規制されている。連邦の農務大臣は、競馬場での賭けと薬物管理について³⁴³⁾責任を有しており、それは刑法典に基づいた規制に依るものである³⁴⁴⁾。パリ・ミューチュエル方式取締規定(The Pari-Mutuel Betting Supervision Regulations)は³⁴⁵⁾、パリ・ミューチュエル方式を制定し、その76条から84条で電話投票を、85条から89条で場外投票を、90条から93条で場内投票を、また94条から99条で外国レース投票を、規定している。同規定の第4部は、薬物投与を規制している³⁴⁶⁾。州レベルでは、オンタリオ州が競馬場での賭け金に課税しているが³⁴⁷⁾、レースの改善プログラムを援助するために払い戻している³⁴⁸⁾。オンタリオ州での競馬場の経済的

な存続可能性については、その他の娯楽や賭けごとが増加していることから、繰り返し検討課題となっている³⁴⁹⁾。

競馬場と競馬に関する一般的認可付与と規制については、州のレース委員会が責任を持っている³⁵⁰⁾。オンタリオ州のレース委員会は、オーナー・トレーナー・騎手の認可権限を含む競馬の運営に関する規定を作成する権限を有している³⁵¹⁾。競馬委員会法 (the Racing Commission Act) によれば、委員会は聴聞を行うことができ (10 条(c))、また規定違反行為に対して制裁を科し (10 条(d))、“委員会が公共の利益に反するとみなした行為に対して” 認可を拒否もしくは撤回することができる (10 条(i))。同委員会によって作成された規定によれば、委員会はその権限を、“事務長、審判員、獣医、競馬役員、レース協会の役員、認可された代理人もしくは委員会役員に” 委任することができる (14 条(4)-(6))。同委員会の規定は³⁵²⁾、運営上の問題に関するものであり、立法上の問題ではないため (15 条(7))、それ自体を公式の法定規定として記載する必要はない³⁵³⁾。競馬場から人を締め出すことが競馬の適切な規制に関連する場合には³⁵⁴⁾、建物から随意に人を締め出すことができるといふ競馬場管理者に認められている判例法上の権利に、同規定が影響を及ぼすものではなく、また逸脱するものでもない³⁵⁵⁾。

競馬委員会の認可付与並びに取締・懲戒権は³⁵⁶⁾、法と規定に従って、合法的に行使されなければならない³⁵⁷⁾。法律上の瑕疵³⁵⁸⁾もしくは手続上の瑕疵³⁵⁹⁾がある場合には、裁判所は委員会の決定を破棄することができる。もっとも、当該決定事項が法定の権限内にある場合には、レースを管理する委員会の権限の有効な行使となりうる³⁶⁰⁾。委員会並びにそれに付随する委員会が行う聴聞は、収賄、ドーピング、八百長レース、危険な騎乗というような申立てを調査するものである。懲戒の手続が採られれば、オーナーもしくは騎手のライセンスの一時的停止ということになるため、被懲戒者の利益に深刻な影響を及ぼすこととなる³⁶¹⁾。それ故、公平な聴聞と妥当な懲戒が要求されるのであり³⁶²⁾、司法による再審査を受けた決定も存在する³⁶³⁾。

Wm. F. Morrissey Ltd. v. Ont. Racing Commission 判決では、下品で、“競馬界ではよく知られていた男をあざけり、辱めることを意図されていたと思われる名前に”、馬の名前を変えるよう上訴人は要請された³⁶⁴⁾。カナダ最高裁は、告訴がなされており、上訴人には審理の機会と彼の主張を申立てる機会が与えられていたとした。その結果、妥当な懲戒にあたるとされた。もっとも、勝たないように騎乗したことに対して、委員会が控訴人に10年間の騎乗停止処分を科した Re Sawyer and Ont. Racing Commission 判決では³⁶⁵⁾、逆の結論が導かれている。裁判所での再審理の申立において、合議法定 (the Divisional Court) は、懲戒につき代理を許可することを履行しなかったことを理由として、委員会に当該懲戒を差し戻した。だが、オンタリオ州控訴院は、委員会の決定理由が告訴した弁護士によって作成されていたことを理由として、妥当な懲戒にあたるとして、合議法定判決を破棄した。弁護士は審査に関与しておらず、委員会は審査に関するそれ自体の理由を開示していないため、予断に基づいているという合理的な疑いがある³⁶⁶⁾。

同様に、R. v. Ont. Racing Commission, Ex parte Morrissey 判決においては³⁶⁷⁾、トレーナーに対して、聴聞の性質に関する十分な告知がなされていなかったという理由で、裁判所は、馬に栄養補助食品を与えることの停職決定を破棄した。聴聞が肯定的な検査の後に行われる慣例的な調査にすぎないものではなく、事実上の懲戒が与えられるものであるということを、委員会は明らかにしていなかった。当該トレーナーは、彼がレース上のルール違反に問われ、生計が危険にさらされるということを何ら知らされていなかったのである。R. v. Ont. Racing Commission, Ex parte Taylor 判決では³⁶⁸⁾、委員会の行う調査の性質について、馬に対する薬物違反行為によって罰金と停職を科せられたトレーナーに、十分な告知が与えられていたとされた。だが、オンタリオ控訴院は、控訴人に対して主張された事実と証拠の不開示を理由として、委員会の決定を破棄した。

制定法上の権限を行使する公的規制委員会として、競馬委員会は、カナダ

権利と自由憲章によって保障されている諸権利を遵守することが求められる³⁶⁹⁾。懲戒手続は、同憲章の7条に規定されている“基本的正義”の要件を充足しなければならないが、薬物・注射器・皮下注射針を調査するという委員会の権限は³⁷⁰⁾、同憲章の8条に規定されている“不合理な調査と差押え”に対する保障にそむくものではない。なぜなら、ライセンス保有者は、ルールに従うことについて暗黙の同意を与えているのであるから³⁷¹⁾。

5. ボーティング (Boating)³⁷²⁾

区間船舶や遊覧船を含む³⁷³⁾航海は、おもに連邦司法権の問題である³⁷⁴⁾。刑法典では³⁷⁵⁾、以下のことが犯罪とされている。すなわち、ボートより大型の船 (vessel)、水上スキー、サーフボード、水上そり、その他の牽引された船を危険な方法で操縦すること (249条(1)(b))；責任を有している当直者なしに船を牽引すること (250条(1))³⁷⁶⁾；日没と日の出後の1時間の間に船を牽引すること (250条(2))；航海に適していない船で海域に出ること (251条)；事故に巻き込まれた時にボートより大型の船舶を停止しないこと (252条)；アルコール・薬物・血中アルコール濃度0.08によって健康を害している間に、ボートより大型の船舶を操縦すること (253条)、である。刑法典の262条によれば、生命救助を妨害すること、同法439条(1)に反する信号に従ってブイにボートを係留することも、犯罪とされている。Canada Shipping Act³⁷⁷⁾に基づいて作成された行政規則は、セールボードを含む³⁷⁸⁾小型船と遊覧船の操縦基準を規定している³⁷⁹⁾。裁判所は、ボートの衝突に関する民事責任の裁決において³⁸⁰⁾、このような行政規則に違反しているか否かを考慮することができる³⁸¹⁾。

6. 狩猟と魚釣り (Hunting and Fishing)

狩猟・わなを仕掛けること・魚釣り・スポーツフィッシングは、州の野生生物法 (pro-vincial wildlife legislation) 並びに魚場法 (the Fisheries Act)³⁸²⁾と国立公園法 (the National Parks Act)³⁸³⁾に基づいている連邦の行政規則によって管理されている。オンタリオ州では、競技と水産物法 (the Game and Fish

Act) が、“オンタリオ州における野生生物資源の管理・永存化・再生並びに陸地と水域の適切な利用と調和した野生生物の最大限の個体数を定着・維持するために定める”ことを目的とした法体系を規定している³⁸⁴⁾。同法並びに行政規則は³⁸⁵⁾、合法的な手段、ライセンス、期間と割り当て数を定めている。州法は、正当な手続きに従って、不注意な狩猟もしくは火器の不注意な操作を犯罪とすることができる³⁸⁶⁾。

注

第1章

- 1) J.Huizinya, *Homo Ludens* (Boston : Beacom Press, 1955) ; J.Pieper, *Leisure ; The Basis of Culture* (New York : New American Library/Mentor, 1963) ; M. Novak, *The Joy of Sports* (New York : Basic Books, 1976).
- 2) B.Kidd, *The Political Economy of Sport* (Ottawa : CAHPER Monograph/ University of Calgary, n.d.) ; R.S.Gruneau, *class, Sports, and Social Development* (Amherst : University of Massachusetts Press, 1983) ; A. Metcalfe, *Canada Learns to Play : The Emergence of Organized Sport, 1807-1914* (Toronto : McClelland and Stewart, 1987) ; J.Harvey and H.Cantelon, eds., *Not Just a Game : Essays in Canadian Sport Sociology* (Ottawa : University of Ottawa Press, 1988) ; A.Hall et al., *Sport in Canadian Society* (Toronto : McClelland & Stewart Inc., 1991).
- 3) J.A.Michener, *Sports in America* (Greenwich : Fawcett Crest, 1976), pp.355-415 ; B.G.Rader, *In Its Own Image : How Television Has Transformed Sports* (New York : The Free Press, 1984) ; W.Andreff and J-F.Nys, *Le sport et la television* (Paris : Dalloz, 1987).
- 4) 実のところ、明確な“スポーツ法”なるものは存在しない。だが、スポーツに関する法令・訴訟・仲裁決定の急増が、幾つかの特別な理論をもた

らした。また、幾つかのトピックが、スポーツに特有の問題を提起した。スポーツをめぐる背景が、時としてその他の点から違法な行為を免責することもある。R. v. Springer (1975), 24 C.C.C. (2d) 56 (Sask.Dist.Ct.) (テイラーランドにおけるストリーキング) を参照。

- 5) ルールへの懐疑、解釈、道徳的・文化的姿勢の役割については、D.Fraser, *The Man in White is Always Right..Cricket and the Law* (Sydney : Institute of Criminology, 1993) ; A.C.Hutchinson, "Playing the Game" (1994), 17 Dal. L.J. 263 を参照。
- 6) R.Joyal-Poupart, "Les sports et le droit : tour d'horizon et commentaires" (1982), 23 C.de D. 479.
- 7) R.L.Simon, *Fair Play : Sports, Values and Society* (Boulder : Westview Press, 1991) ; F.W.Keenan, "Justice and Sport" (1975), 2 J. of the Philosophy of Sport 111.
- 8) 第1章B、C、E、第10章Aを参照。
- 9) 第1章C、D、第3章B3を参照。
- 10) 第2章A、B、Cを参照。
- 11) 第2章C-E、第5章から第8章のプロリーグにおける懲戒を参照。
- 12) 第3、4章を参照。
- 13) 第2章C2、第4章から第9章を参照。
- 14) 第10章B、Cを参照。
- 15) Alan Eagleson の多難な経験については、第1章C2b、第6章A3を参照。
- 16) Rowe v. Hewitt (1906), 12 O.L.R.13 (Div.Ct.) (出場停止になったプレーヤーが差止命令を否認したもの) ; Stewart v. Cobalt Curling and Skating Assn. (1909), 19 O.L.R. 667 (Div.Ct.) (アイスホッケーアリーナで傷害を受けた観客に関するもの)
- 17) 第10章A1、2を参照。
- 18) 下院議会のプロスポーツ特別調査委員会、94th Cong., 2d Sess., Professional

- Sports and the Law (Washington : U.S.Government Printing Office, 1976), p.1.
- 19) K.Foster, "Sporting Autonomy and the Law" in L.Allinson, ed., The Politics of Sport (Manchester University Press, 1986), p. 49. また K. Foster, "Developments In Sporting Law" in L.Allison, The Changing Politic of Sport (Manchester : Manchester University Press, 1933), p.105.を参照。
- 20) B.Kidd and M.Eberts, Athletes' Right in Canada (Toronto : Ministry of Tourism and Recreation, 1982).
- 21) プロアイスホッケーにおける雇用関係での経営者側の支配については、D.Cruise and A.Griffiths, Net Worth : Exploding the Myths of Pro Hockey (Toronto : Viking, 1991)を参照。
- 22) 第3章B3、第4章A4・C4参照。
- 23) G.Davidson and B.Libby, Breaking the Game Wide Open (New York : Atheneum, 1974). 第3章B5、第6章A2、第8章Aを参照。
- 24) 第4章C、第6章A2を参照。
- 25) 第4章D、第5章C、第6章AからC、第7章C、第8章B、Cを参照。
- 26) Canada, Report of the Commission of Inquiry into the Use of Drugs and Banned Practices Intended to Increase Athletic Performance (Ottawa : Minister of Supply and Services, 1990)(The Honourable Charles L.Dubin, Commissioner), pp.490-95.
- 27) Part I of the Constitution Act, 1982, being Schedule B of the Canada Act, 1982 (U.K.), 1982, c. 11.
- 28) 第2章D参照。
- 29) G.Joyce, "Was Ben Cheated?" Saturday Night, September 1993, 28 at 34.
- 30) J.Christie, "Reynolds saga may affect '96 Games" The Globe and Mail, Toronto, Jan. 21, 1993, quoting Primo Nebiolo ; また The Globe and Mail, Toronto, April 8, 1992, quoting Arne Ljungquist. On the Butch Reynolds case and International disputes と第2章Eを参照。

- 31) G.Rail, "Postmodern Technology and Culture : A Look at Mediatized Sport" and "The Diffusion of Polarities as a Megatrend in Postmodern Sport" in F. Landry et al., eds., *Sport... The Third Millenium*, Proceedings of the International Symposium, Québec City, Canada, May 21-25, 1990 (Sainte-Foy : Les Presses de l'Université Laval, 1991), pp.731, 745.
- 32) J.Middleton Murry, "William Morris" in J.Massingham and H.Massingham, eds., *The Great Victorians* (London : Ivor Nicholson & Watson, 1932), p.326.
- 33) R. W. Malcolmson, *Popular Recreations in English Society, 1700-1850* (Cambridge : Cambridge University Press, 1973) ; W.Vamplew, *Play Up and Play the Game, Professional Sport in Britain, 1875-1914* (Cambridge ; Cambridge University Press, 1988), pp.24-47 ; R.Holt, *Sport and the British : A Modern History* (Oxford : Clarendon Press, 1989), pp.12-43. もともと N. L.Tranter, "Popular Sports and the Industrial Revolution in Scotland : The Evidence of the Statistical Accounts" (1987), 4 *Int.J. of Sport Histiry* 21 を参照。
- 34) W.Cooke Taylor, *Tour of the Manufacturing Districts of Lancashire* (1841), quoted in H.Cunningham, *Leisure in the Industrial Revolution, c.1780-c.1880* (London : Croom Helm Ltd., 1980), p.82. B.Harrison, *Drink and the Victorians : The Temperance Question in England, 1815-1872* (Pittsburgh : University of Pittsburgh Press, 1971), pp.46-49, 330-32.
- 35) B.Harrison, *Drink and the Victorians : The Temperance Question in England, 1815-1872* (Pittsburgh : University of Pittsburgh Press, 1971), pp.46-49, 330-32.
- 36) J.O'Hara, *A Mug's Game : A History of Gaming & Betting in Australia* (Kensington : New South Wales University Press, 1988), pp.7-9, 56-58.
- 37) A.Briggs, *The Age of Improvement, 1783-1867* (London : Longman, 1979), pp.63, 66-67, 72-73 ; C.P.Hill, *Britisch Economic and Social History, 1700-*

1982, 5th ed. (London : Hodder & Stoughton, 1985), pp.214-19.

- 38) P.Bailey, *Leisure and Class in Victorian England : Rational Recreation and the Contest for Control, 1830-1885* (London : Routledge & Kegan Paul, 1978).
- 39) F.M.L.Thompson, *The Rise of Respectable Society : A Social History of Victorian Britain, 1830-1900* (London : Fontana Press, 1988), pp.277-88.
- 40) Vamplew, 前注 33, p.39. Between 1761 and 1834, annual bank holidays fell from 47 to 4.
- 41) C.L.R.James, *Beyond A Boundary* (New York : Pantheon Books, 1983), pp.159-68 ; L.Strachey, *Eminent Victorians* (Harmondsworth : Penguin Books Ltd., 1984), pp.163-88 ; A.Briggs, *Victorian People : A Reassessment of Persons and Themes, 1851-1867* (London : Penguin Books Ltd., 1987), pp.148-75.
- 42) J.A.Mangan, *Athleticism in the Victorian and Edwardian Public School* (Cambridge University Press, 1981) ; J.Gathorne-Hardy, *The Old School Tie : The Phenomenon of the English Public School* (New York : The Viking Press, 1978), pp.144-56 ; Holt, 前注 33, pp.74-93.
- 43) J.A.Mangan and J.Walvin, eds., *Manliness and Morality : Middle-Class Masculinity in Britain and America, 1800-1940* (Manchester : Manchester University Press, 1987).
- 44) J.Bowen, "Education, Ideology and the Ruling Class : Hellenism and English Public Schools in the Nineteenth Century" in G. W. Clarke (ed.), *Rediscovering Hellenism : The Hellenic Inheritance and the English Imagination* (Cambridge : Cambridge University Press, 1989), pp.179-83.
- 45) M.Girouard, *The Return to Camelot : Chivalry and the English Gentleman* (New Haven : Yale University Press, 1981).
- 46) Bailey, 前注 38, pp.125-31 ; Gathorne-Hardy, 前注 41, pp.195-200 ;

- Cunningham, 前注 34, p.117.
- 47) J.A.Mangan, *The Games Ethic and Imperilism : Aspects of the Diffusion of an Ideal* (New York : Viking, 1986) ; J.A.Mangan, ed., *The Cultural Bond : Sport, Empire, Society* (London : Frank Cass, 1992).
 - 48) B.Haley, *The Healthy Body and Victorian Culture* (Cambridge, Mass : Harvard University Press, 1978).
 - 49) Holt, 前注 33, pp.98-117.
 - 50) A.Guttman, *Women's Sports : A History* (New York : Columbia University Press, 1991), pp.85-134. また第 2 章 B1 を参照。
 - 51) M.J.Wiener, *Reconstructing the Criminal : Culture, Law, and Policy in England, 1830-1914* (Cambridge : Cambridge University Press, 1990). Wiener は、1880 年以降、道徳的観から健康維持に重点が移されたことを言及している。pp.180-84, 360-65 参照。
 - 52) Cunningham, 前注 34, pp.92-95, 151-55 ; B.Houlihan, *The Government and Politics of Sport* (London : Routledge, 1991), pp.24-26.
 - 53) G.Himmelfarb, *Poverty and Compassion : The Moral Imagination of the Late Victorians* (New York : Vintage Books, 1992).
 - 54) Cunningham, 前注 34, pp.127-29 ; R.Holt, *Sport and the British : A Modern History* (Oxford : Clarendon Press, 1989), pp.166-75 ; T.Mason, *Association Football and English Society, 1863-1915* (Brighton : The Harvester Press, 1980), pp.12-17.
 - 55) T.Mason, ed., *Sport in Britain : A Social History* (Cambridge : Cambridge University Press, 1989).
 - 56) James, 前注 42, pp.169-74 ; Holt, 前注 54, pp.101-03 ; W.Vamplew, *Pay Up and Play the Game : Professional Sport in Britain, 1875-1914* (Cambridge : Cambridge University Press, 1988), pp.58-59, 92, 201.
 - 57) J.Walvin, *Victorian Values* (London : Sphere Books Ltd/Cardinal, 1988),

- pp.25-66. 国家的退廃への関心については、J.Harris, *Private Lives, Public Spirit : Britain 1870-1914* (London:Penguin Books, 1994), pp.230-37を参照。
- 58) Holt, 前注 54, pp.136-42. M.L.Adelman, *A Sporting Time : New York City and the Rise of Modern Athletics, 1820-1870* (Urbana : University of Illinois Press, 1990), pp.269-86 も参照。
- 59) Walvin, 前注 57, pp.87-93.
- 60) Mason, 前注 54 ; Vamplew, 前注 56, pp.124-45.
- 61) C.Graf von Krockow, "Sportsmen" in A. Bullock(ed.), *The Faces of Europe* (Oxford : Phaidon Press, 1980), p.107.
- 62) F.M.L.Thompson, *The Rise of Respectable Society : A Social History of Victorian Britain, 1830-1900* (London : Fontana Press, 1988), pp.276-77.
- 63) Graf von Krockow, 前注 61, pp.110, 114
- 64) W.J.Baker, *Sports in the Western World, Revised Edition* (Urbana : University of Illinois Press, 1988), pp.192-97.
- 65) E.C.Guillet, *Early Life in Upper Canada* (Toronto : The Ontario Publishing Co.Ltd., 1933), pp.295-370 ; A.Metcalf, *Canada Learns To Play : The Emergence of Organized Sport, 1807-1914* (Toronto : McClelland & Stewart, 1987) ; M.Mott, ed., *Sports in Canada : Historical Readings* (Toronto : Copp Clark Pitman Ltd., 1989) ; D.Morrow Et al., *A Concise History of Sport in Canada* (Toronto : Oxford University Press, 1989).
- 66) Mangan, 前注 47, p.142 ; D.W.Brown, "Social Darwinism, Private Schooling and Sport in Victorian and Edwardian Canada" in J.A.Mangan, ed., *Pleasure, Profit, Proselytism : British Culture and Sport at Home and Abroad, 1700-1914* (London : Frank Cass, 1988), p.215.
- 67) R. S. Gruneau, *Class, Sports and Social Development* (Amherst : The University of Massachusetts Press, 1983), pp.93-114.
- 68) *An Act respecting Cruelty to Animals*, 20 Vict., c. 31(1857), C.S.C. 1859,

c.96. その後については、An Act respecting Cruelty to Animals, 32-33 Vict., c.27 (1869); am. 33 Vict., c. 29 (1870)を参照。プロボクシングの試合は、初期には An Act respecting Prize Fighting, S.C. 1881, c.30 によって禁止されていた。

- 69) An Act to prevent the Profanation of the Lords' Day, commonly called Sunday, in Upper Canada, 8 Vict., c. 45, s. 1 (1845); C.S.U.C. 1859, c. 104, s. 3; R. v.Quick (1910) 17 O.W.N. 250(H.C.J.). 後の連邦法については、Lord's Day Act, S.C.1906, c.27; R. v. Icelandia Ltd., [1947] O.R. 761 (H.C. J.)(アイスホッケーの練習は、免責される不可欠な職業ではなかった)。
- 70) D.Guay, "Problèmes de l'intégration du sport dans la société Canadienne, 1830-1865 : le cas des courses de chevaux" (1973), 4(2) Can. J. of History of Sport and Phys. Ed. 70.
- 71) Metcalfe, 前注 65, pp.21-26; Morrow, 前注 65, pp.1-22; G.Redmond, "Some Aspects of Organized Sport and Leisure in Nineteenth Century Canada" in Mott, 前注 65, p.81.
- 72) Metcalfe, 前掲書 p.182; Morrow, 前注 65, p.51.
- 73) Morrow, 前注 65, p.141.
- 74) 前掲書 pp. 171-72; Metcalfe, 前注 65, pp.61-62; D.Guay, L'histoire du Hockey au Québec (Chicoutimi: Les Editions JCL Inc., 1990), pp.34-41; R.S. Gruneau and D. Whitson, Hockey Night in Canada: Sports, Identities, and Cultural Politics (Toronto: Garamond Press, 1993), pp.37-38.
- 75) Metcalfe, 前注 65, p.101.Redmond, 前注 71, pp.88-91,96 を参照。
- 76) Metcalfe, 前掲書 pp.99-132; D.Morrow, "A Case Study in Amateur Conflict: The Athletic War in Canada, 1906-1908" in Mott, 前注 65, p.201.
- 77) Metcalfe, 前掲書 pp.172-80; Morrow, 前注 65, p.201.
- 78) Metcalfe, 前掲書 pp. 85-95; Morrow, 前注 65, pp. 109-32; W.Humber, Diamonds of the North: A Concise History of Baseball in Canada (Toronto:

- Oxford University Press, 1995).
- 79) Metcalfe, 前掲書 pp.164-68.
- 80) Guay, 前注 74, pp.71-136.
- 81) Metcalfe, 前注 65, pp.168-72 ; Morrow, 前注 65, pp.180-87 ; Gruneau and Whitson, 前注 74, pp.55-77.
- 82) Morrow, 前注 65, pp.73-75.
- 83) K.B.Wamsley, "State Funded Sport in Canada in the 19th Century" in North American Society for Sport History Proceedings, 1990, p.62.
- 84) J.L.Gear, "Factors Influencing the Development of Government Sponsored Physical Fitness Programmes in Canada from 1850-1972" (1973), 4(2) Can. J. of History of Sport and Phys. Ed. 1.
- 85) J.T.West, "Physical Fitness, Sport and the Federal Government, 1909-1954" (1973), 4(2) Can. J. of History of Sport and Phys. Ed. 26.
- 86) Youth Training Act, S.C. 1939, c. 35 ; Vocational Training Co-ordination Act, S.C. 1942-43, c. 34 を参照。
- 87) S.C. 1943-1944, c. 29, am. 1949, c. 6, s. 40 ; R.S.C. 1952, c. 190 ; rep.1953-54, c. 61.
- 88) (U.K.) 30 & 31 Vict., c.3 ; R.S.C. 1985, App. II, No.5.
- 89) "Consensus Report on the Constitution,Charlottetown", Aug. 28, 1992, Final Text, pp.11-12 ; "Draft Legal Text", Oct. 9, 1992, s. 11 (proposed s. 93A in the Constitution Act, 1867).
- 90) D.Alhéritière, "La réglementation du loisir, des activités de plein air et des sports au Canada : aspects constitutionnels" (1993), 14 C. de D.33.
- 91) Canada, Report of the Federal Cultural Policy Review Committee (Ottawa : Supply and Services Canada, 1982), (Applebaum-Hébert Report), pp.72-90 (roles of government in cultural policy : patron, catalyst, regulator, proprietor and custodian).

- 92) P.W.Hogg, Constitutional Law of Canada, 3d ed. (Supplemented)(Toronto : Carswell, 1992), 第6章 pp.7-20. Equalization grants are made to the Provinces under the Federal-Provincial Fiscal Arrangements and Federal Post-Secondary Education and Health Contributions Act, R.S.C. 1985, c.F-8 and the Federal Post-Secondary Education and Health Contribution Act, R.S.C. 1985, c. F-8 and the Federal-Provincial Fiscal Arrangement Act, 1972, S.C. 1972, c. 8. SOR/72-116, S. 4(1)を参照。
- 93) M.Lalonde, Minister of National Health and Welfare, A New Perspective on The Health of Canadians—A Working Document (Ottawa : Information Canada, 1975), p.46.
- 94) D.Macintosh et ai., Sport and Politics in Canada : Federal Government Involvement since 1961 (Montreal and Kingston : McGill-Queen's University Press, 1987), pp.10-29.
- 95) R.S.C. 1985, c. F-25 ; am. 1995, c. 11, ss. 21-22 ; am. 1995, c. 29, ss. 44-45.
- 96) Fitness and Amateur Sport Regulations, C.R.C. 1978, c. 868.
- 97) Toward 2000 : Building Canada's Sport Sustem, Report of the Task Force on National Sport Policy (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport, August 1988), p.69. 以下参照。
- 98) 前掲書 p.70.
- 99) Sport : The Way Ahead, Report of the Minister's Task Force on Federal Sport Policy, May 1992 (Minister of State Fitness and Amateur Sport, 1992), Appendix VII, pp.286-97. 以下参照。
- 100) E.F.Broom and R.S.P.Baka, Canadian Governments and Sport (CAHPER Monograph, 1979), pp.18-26.
- 101) Report of the Task Force on Sports for Canadians (Ottawa : Department of National Health and Welfare, 1969).
- 102) J.Munro, A Proposed Sports Policy for Canadians (Government of Canada,

- Department of Health and Welfare, 1970).
- 103) J.Munro, Sports Canada : Recreation Canada (Government of Canada, Department of National Health and Welfare, 1971).
- 104) Report of the Task Force, 前注 101, p.75 ; Macintosh, 前注 94, pp.76-79, 185.
- 105) 新しいセンターは、1600 James Naismith Drive, Gloucester, Ontario, K1B 5 N4 にある。
- 106) Master Plan for Federal Action in Physical Recreation and Sport Excellence (Government of Canada, Department of National Health and Welfare, 1972) ; H.L.Laframboise, "Moving a proposal to a positive Decision : A case history of the invisible process" (1973), 4 Optimum 31.
- 107) Guide to Game Plan Assistance (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport, 1979). 学生である競技者に対する援助は、助成金プログラムによって与えられた。
- 108) 歴代の大臣は、以下の通りである。Iona Campagnolo (1976-79), Steve Poprowski (1979-80), Gerald Regan (1980-81), Ray Perrault (1982-83), Céline Hervieux-Payette (1983-84), Jacques Olivier (1984), Jean Lapierre (1984), Otto Jelinek (1984-1988), Jean Charest (1988-90), Marcel Danis (1990-91) and Pierre Cadieux (1991-93).
- 109) I.Campagnolo, Toward a National Policy on Amateur Sport : A Working Paper (Government of Canada, 1977). I.Campagnolo, Toward a National Policy on Fitness and Recreation : A Discussion Paper (Government of Canada, 1979)も 参照。
- 110) 第1章 D3 を参照。
- 111) I.Campagnolo, Partners in Pursuit of Excellence : A National Policy on Amateur Sport ; A White Paper on Sport (Government of Canada, 1979).
- 112) Fitness and Amateur Sport, Annual Report, 1982-1983 (Government of

Canada, 1983), p.13.

- 113) Improved Program Delivery : Health and Sports, A Study Team Report to the Task Force on Program Review (Supply and Services Canada, 1985), pp. 257-69. その後の10年間の選択的支援については、J.Harvey et al., “Neo- Corporatism: the Political Management System in Canada Amateur Sport and Fitness” (1995), 19 J. of Sport & Social Issues 249 を参照。
- 114) Sport : The Way Ahead, Report of the Minister’s Task Force on Federal Sport Policy (Minister of State, Fitness and Amateur Sport, May 1992), p.217. Toward 2000, 前注 97, p.49 は、1988 年の数値を 58% としている。D.Macintosh and D.Whitson, The Game Planners : Transforming Canada’s Sport System (Montreal and Kingston : McGill-Queen’s University Press, 1990), pp.20-21.
- 115) Macintosh and Whitson, 前掲書pp.21-45. Registrar of Trade-marks v. Can. Olympic Assn., [1983] 1 F.C. 692, 139 D.L.R. (3d) 120, 67 C.P.R. (2d) 59 (C.A.)(Canada Olympic Association as a “public authority” under the Trade Marks Act ; forms of government control)も参照。
- 116) Toward 2000 : Building Canada’s Sport System, Report of the Task Force on Sport Policy (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport, August 1988), pp.6-14,77-78.
- 117) 前掲書 pp.48-49.
- 118) Canada, Report of the Commission of Inquiry into the Use of Drugs and Banned Practices to Increase Athletic Performance(Ottawa : Minister of Supply and Services, 1990)(The Honourable Charles L.Dubin, Commissioner), p.527.
- 119) 前掲書 pp.529-31.
- 120) Amateur Sport: Future Challenges, Second Report of the Standing Committee on Health and Welfare, Social Affairs, Seniors and the Status of Women

(Bob Porter, M. P., chairman)(John Cole, M. P., chairman, Sub-Committee on Fitness and Amateur Sport)(December, 1990), p.28.

- 121) 例えば、“Discussion Paper II, Struetual Opions”, Sport Forum 1—Options for the Future (Toronto, April 26-28, 1991).
- 122) Sport : The Way Ahead, 前注 114, p.48.
- 123) 前掲書。
- 124) 前掲書 p.225.
- 125) 前掲書 pp.188-89, 226-27, 233-41.
- 126) 前掲書 p.259.
- 127) 前掲書 p.99.
- 128) 前掲書 pp.57-64, 99-107.
- 129) 前掲書 pp.210, 215. Toward 2000 前注 116, p.74 も参照。
- 130) Federal Directions in Sport, Response to the Minister’s Task Force on Federal Sport Policy (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport, June 1993) (eight-point plan).
- 131) S.C. 1994, c. 16.
- 132) Report of the Core Sport Commissioner (May 1994). 同レポートは、バイアスロンとフリースタイルスキーに資金を提供しないことを提案したが、遺産省局長 Michel Dupuy は、それを否定することを示唆した。
- 133) Sport Canada Memorandum, “Sport Funding and Accountability Framework”, Jan. 31, 1995.
- 134) Fitness and Amateur Sport, Annual Report, 1992-1993 (Minister of National Health and Welfare, 1993), p.12. 同プログラムの合計支出額は 9,200 万カナダドルであった。
- 135) Sport Canada, Core Support Program, 1994-1995 (Government of Canada, 1993).
- 136) Sport Canada, Athlete Assistance Program: Policy and Guidelines (Government

- of Canada, Minister of Communications and Minister of Canadian Heritage, 1993) ; The Globe and Mail, Toronto, March 29, 1995 ; Sport Canada Memorandum, "AAP Policy Revisions", May 11, 1995.
- 137) 第1章D、第2章A-C、第2章Dを参照。
 - 138) J.Barnes, Sports and the Law in Canada, 2nd ed. (Toronto : Butterworths, 1988), pp.26-32 ; F. Cosentino, A Passing Game : A History of the CFL (Winnipeg : Bain & Cox, 1995), pp.70-90.
 - 139) G.Davidson and B.Libby, Breaking the Game Wide Open (New York : Atheneum, 1974).
 - 140) 第5章Aを参照。
 - 141) Ottawa Football Club v. Canada (Minister of Fitness and Amateur Sport), [1989] 2 F.C. 480, 23 C.P.R. (3d) 297 (T.D.) (access to information application ; CFL brief to the Minister) ; The Globe and Mail, Toronto, Feb.8, 1989 (details of brief submitted in 1986).
 - 142) Report of the Task Force on Sports for Canadians (Ottawa : Department of National Health and Welfare, 1969), pp.34-35.
 - 143) 前掲書 p.35。第4章、第6章Aも参照。
 - 144) B. Kidd and J. Macfarlane, The Death of Hockey (Toronto : New Press, 1972), p.55.
 - 145) S. Young, 100 Years of Dropping the Puck : A History of the OHA (Toronto : McClelland & Stewart, 1989), pp.238-41.
 - 146) "Agreement made between the NHL, the CAHA and the AHA of U.S., May 15, 1967".
 - 147) Report on Amateur Hockey in Canada, Hockey Study Committee of the National Advisory Council on Fitness and Amateur Sport (January 1967) ; Final Report of the Alberta Department of Youth Hockey Study Committee (Nov.15, 1967). L.W.Downey, Report of an Inquiry into the Rights

Individuals in Amateur Sport (Hockey), prepared for the Department of Culture, Youth and Recreation, Government of the Province of Alberta (1973).

- 148) 前注 142, p.27.
- 149) 前掲書 pp.32-33.
- 150) 第4章C、第6章A1・2を参照。
- 151) 第2章C5を参照。
- 152) *Linseman v. World Hockey Assn.*, 439 F.Supp.1315 (1977). リーグ側は、年齢制限を国家法としてカナダ政府が強要するものであるとしていた。これについては、Note, (1978), 12 J. of Int. L. & Econ. 487を参照。
- 153) Report of the Task Force, 前注 142, p.33; Report on Amateur Hockey, 前注 147, p.57; Downey, 前注 147, pp.22-23, 31-35; Report by the Committee on International Hockey (Government of Canada, 1977), pp.5-6; Canadian Hockey Review, Interim Report on Minor Amateur Hockey in Canada (1979), pp.144-52.
- 154) Report of the Task Force, 前注 142, p.27; Downey, 前注 147, pp.7-13; Interim Report, 前注 pp.24-55, 87-89; B.D.McPherson and L. Davidson, *Minor Hockey in Ontario: Toward a Positive Learning Environment for Children in the 1980s* (Toronto: Ministry of Culture and Recreation/Ontario Hockey Council, 1980); D. Fisher, *The Policy and Programs of the Ontario Government for Recreation, Sport and Fitness, 1980* (Toronto: Ministry of Culture and Recreation, 1980), pp.81-82; R.S.Gruneau and D. Whitson, *Hockey Night in Canada: Sport, Identities, and Cultural Politics* (Toronto: Garamond Press, 1993), pp.153-63.
- 155) *E.g. Villeneuve v. Nolet*, [1981] C.P. 198 (コーチが自分の息子に十分なプレー時間を与えなかったという理由で、父親がコーチを殴打したもの)。
- 156) 最近の調査については、R.MacGregor, "Ice Time: Minor Hockey, A Special Report" *The Ottawa Citizen*, Nov.20-25, 1993.

- 157) Interim Report, 前注 153 ; Hon.Mr.Justice John J.Urie, A Status Report on the Canadian Hockey Review (Government of Canada, May 1979) ; Hon.Mr. Justice John J. Urie, Final Report on the Canadian Hockey Review (Government of Canada, 1979).
- 158) Groupe de travail sur le hockey mineur, Rapport préliminaire (Gouvernement du Québec, 1988) ; Vers un développement harmonieux du hockey au Québec (Gouvernement du Québec, Loisir, Chasse et Pêche, June 1989). Le développement du hockey mineur au Québec, Plan d'action gouvernemental (Gouvernement du Québec, April 20, 1990) も参照。
- 159) 1993年におけるカナダ人の数値は、64.2%であったが、1967年には96.72%であった。ホッケーと国家のアイデンティティーについては、Gruneau and Whitson, 前注 154, pp.247-70 を参照。
- 160) Kidd and Macfarlane, 前注 144, pp.79-85 ; Report on Amateur Hockey, 前注 147, pp.55-56.
- 161) Report of the Task Force, 前注 142, p.31.
- 162) Kidd and Macfarlane, 前注 144, pp.88-89.
- 163) D.Cruise and A.Griffiths, Net Worth : Exploding the Myths of Pro Hockey (Toronto : Viking Penguin, 1991), pp.216-19 ; W.Houston and D.Shoalts, Eagleson : The Fall of a Hockey Czar(Toronto : McGraw-Hill Ryerson, 1993), pp.75-77.
- 164) 前注 153, pp.4-5.
- 165) 第 6 章 A3 参照。
- 166) D.Clayton, Eagle : The Life and Times of R.Alan Eagleson (Toronto : Lester & Orpen Dennys, 1982), pp.173-75, 191-93 ; The Globe and Mail,Toronto, Sept.2, 3, 7, 8, 1977(articles by Christie Blatchford).
- 167) Houston and Shoalts, 前注 163, p.82 ; pp.154-58 と Clayton, pp.80-92, 110-27, pp.170-74, 181-84 も参照。

- 168) The Globe and Mail, Toronto, Feb, 12, 25, March 5, 1993. Houston and Shoalts, 前注 163, pp.86-98 ; R.Conway, Game Misconduct ; Alan Eagleson and the Corruption of Hockey (Toronto : Macfarlane, Walter & Ross, 1995), pp.213-42, 267 も参照。
- 169) The Globe and Mail, Toronto, March 4, 5, 1994.
- 170) “CAHA and Hockey Canada Announce Plans to Create New Organization”, Canadian Hockey Association News Release, July 14, 1994.
- 171) The Globe and Mail, Toronto, Jan. 25, 1994 ; Sept. 30, 1995(1998 Olympics).
- 172) B.Lowe, et al., eds., Sport and International Relations (Champaign : Stipes Publishing Co., 1978) ; M.Ilmarinen, ed, Sport and International Understanding (Berlin : Springer-Verlag, 1984) ; D.Macintosh and M.Hawes, Sport and Canadian Diplomacy (Montreal and Kingston : McGill-Queen’s University Press, 1994).
- 173) R.Espy, The Politics of the Olympic Games (Berkeley : University of California Press, 1979, 1981) ; D.B.Kanin, A Political History of the Olympic Games (Boulder : Westview Press, 1981) ; A.Tomlinson and G.Whannel, eds., Five-Ring Circus-Money, Power and Politics at the Olympic Games (London : Pluto Press, 1984) ; G.Redmond, ed., Sport and Politics (Champaign : Human Kinetics Publishers, 1986) ; C.R.Hill, Olympic Politics (Manchester : Manchester University Press, 1992).
- 174) Reel v. Holder, [1979] 3 All E.R. 1041 (Q.B.) ; affd. [1981] 3 All E.R. 321 (C.A.) J.A.R.Nafziger, International Sports Law (Dobbs Ferry : Transnational Publishers, 1988), “International Sports Law: A Replay of Characteristics and Trends” (1992), 86 Am.J.Int’l. L. 489.
- 175) J.A.R.Nafziger, “Nonaggressive Sanctions in the International Sports Arena” (1983), 15 Case W.Res.J.Int’l. L. 329.
- 176) A. Evans, “Freedom of Trade under the Common Law and European Community

- Law : The Case of the Football Bans" (1986), 102 L.Q.Rev. 510 ; S. Weatherill, "Discrimination on Grounds of Nationality in Sport" 9 Yearbook of European Law [1989](Oxford : Clarendon Press, 1990). p.55 ; Union Royale Belge v. Bosman, [1996] 1 C.M.J.R. 645 (E.Ct. of J.).
- 177) J.A.R.Nafziger and A.Strenk, "The Political Uses and Abuses of Sports" (1978), 10 Conn.L.Rev. 259 ; B.A.O'Neill, "International Sports : Have States Succeeded Athletes as the Player?" (1988), 6 Dickinson J.of Int'l L.403.
- 178) R.E.Lapchick, The Politics of Race and International Sport : The Case of South Africa (London : Greenwood Press, 1975) ; R.Archer and A.Bouillon, The South African Game : Sport and Racism (London : Zed Press, 1982).
- 179) International Convention on the Elimination of All Forms of Racial Discrimination-Sixth Report of Canada, Aug. 1979 to July 1982 (Ottawa : Secretary of State, December 1982), p.16.
- 180) United Nation Action in the Field of Human Rights (New York:United Nations, 1983), pp.67-69 ; International Convention on the Elimination of All Forms of Racial Discrimination (United Nations General Assembly, Dec.21, 1965). International Convention Against Apartheid in Sports, United Nations General Assembly, res. 40/64 G, Dec.10, 1985 も参照。
- 181) Espy(1981), 前注 173, pp.178-82.
- 182) D.Macintosh, et al., "Canadian Diplomacy and the 1978 Edmonton Commonwealth Games" (1992), 19 J. of Sport History 26.
- 183) Wheeler v. Leicester City Council, [1985] 2 All E.R. 1106 (H.L.). Lennon v. Ganly, [1981] I.L.R.M. 84 (H.C.)も参照。
- 184) On the protest against the 1981 Springbok tour of New Zealand. R.Shears and Gidley, Storm Out of Africa : The 1981 Springbok Tour of New Zealand (Auckland : Macmillan, 1981) ; T.Newnham, By Bastons and Barbed Wire

(Auckland : Real Pictures Ltd., 1981)を参照。

- 185) Parsons v. Burk, [1971] N.Z.L.R. 244 (S.C.) ; Ashby v. Minister of Immigration, [1981] 1 N.Z.L.R. 222 (C.A.) ; Finnigan v. New Zealand Rugby Football Union Inc. (No.2), [1985] 2 N.Z.L.R. 181 (H.C.).
- 186) “Information Update from the International Relations Directorate” (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport), Dec. 18, 1990.
- 187) “Information Update from the International Relations and Major Games Directorate” (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport), May 31, 1991, July 29, 1991 ; D.Macintosh, et al., “ The IOC and South Africa : A Lesson in Transnational Relations” (1993), 28 Int. Rev. for Soc. of Sport 373.
- 188) Sport Canada, Athlete Assistance Program: Policy and Guidelines(Government of Canada, Minister of Communications and Minister of Canadian Heritage, 1993), “NSO/ATHLETE AGREEMENT”, Athlete’s Obligation, 2(k).
- 189) 中国の問題については、Espy (1981), 前注 173, pp.183-88 と Reel v. Holder, 前注 174 を参照。
- 190) Editorials on File, 1976 (New York : Facts on File, 1976), pp.1011-21.
- 191) New York Times, Feb. 5, 1980, p. C19, cols. 3-6 ; Feb. 12, 1980, p.B9, cols. 5-6 ; Feb. 13, 1980, pp.A21, cols. 3-4, A23, cols. 6.
- 192) Ren-Guey v. Lake Placid 1980 Olympic Games Inc., 424 N.Y.S. 2d 535 ; affd. 49 N.Y. 2d 771, 426 N.Y.S. 2d 473, 403 N.E. 2d 178 (1980).
- 193) J.A.R.Nafziger, “ Diplomatic Fun and Games : A Commentary on the United States Boycott of the 1980 Summer Olympics” (1980), 17 Willamette L. Rev. 67 ; D.L.Hulme, The Political Olympics : Moscow, Afghanistan, and the 1980 U.S. Boycott (New York : Praeger, 1990).
- 194) De Frantz v. U.S. Olympic Ctee., 492 F.Supp.1181 (1980). (選手がオリンピックに参加もしくはチームを派遣することを求める法的・憲法上の権利はないとした)。J.M.Marks, “ Political Abuse of Olympic Sport” (1981), 14

N.Y.U.J.Int'l.L. and P.155.

- 195) The Globe and Mail, Toronto, Jan. 21, 1980. 1980 年のカナダカップの中止については、The Globe and Mail, Toronto, May 1, 1980 を参照。
- 196) The Globe and Mail, Toronto, April 23, 1980 ; S.L.Kereliuk, " The Canadian Boycott of the 1980 Moscow Olympic Games" in Redmond, 前注173, p.153; H. Cantelon, "The Canadian Absence from the X X II nd Olympiad—Some Plausible Explanations" in Ilmarinen, 前注172, p.145.
- 197) スポーツ交流とチーム派遣を統制していた外務省の部門は、1992 年に FAS に移管された。連邦による資金調達や規制については、第1章 D, E を参照。
- 198) R. Corran, " The Federal Government, Sport and Physical Activity: A Canadian-American Comparison" (1980), 47(2) CAHPER J. 7 ; L. Kylo and E. Swimmer, Federal Involvement in Leisure Services 1981(Ottawa : Recreation Information Service, Fitness and Amateur Sport, 1982).
- 199) Muro v. National Capital Commission, [1966] S.C.R. 663 を参照。
- 200) H.I.Rounthwaite, "The National Parks of Canada : An Endangered Species" (1981-82), 46 Sask. L. Rev. 43 ; R.E. Nation, "The Acquisition of National Parkland : A Challenge for the Future" (1983), 7(3) Dal. L. J.260 ; F.A. Laux, "The Banff Incorporation: A Lesson in Cooperative Federalism"(1991), 29 Alta. L. Rev. 633.
- 201) P.Donnelly, "The Right to Wander : Issues in the Leisure Use of Countryside and Wilderness Areas" (1993), 28 Int. Rev. for Soc. Of Sport 187.
- 202) R.S.C., 1985, c.N-14. 1993 年以降、同法はカナダ遺産省によって執行されている。
- 203) D.Alhéritière, "La réglementation du loisir, des activités de plein air et des sports au Canada : aspects constitutionnels" (1973), 14 C. de D. 33 at 68-71. N. D. Banks, " Constitutional Problems Related to the Creation and

Administration of Canada's National Parks" in J.O.Saunders(ed.), *Managing Natural Resources in a Federal State* (Toronto : Carswell, 1986), p.212 も参照。

- 204) D.Fisher, *The Policy and Programs of the Ontario Government for Recreation, Sport and Fitness* (Toronto : Ontario Ministry of Culture and Recreation, 1980), pp.14-19, 123-27.
- 205) E.F.Broom and R.Baka, *Canadian Governments and Sport* (CAHPER Monograph, 1979), pp.18-22 ; E.F.Broom, "The Role of Canadian Provincial Governments in Sport" in G.Redmond, ed., *Sport and Politics* (Champaign : Human Kinetics Publishers, 1986), p.77.
- 206) 同省は、1995 年 7 月に設立され、その後、文化・観光・レクリエーション省となった。消費・通商省が、運動競技委員会（第 1 章 E3 参照）とオンタリオ競馬委員会（第 1 章 E4 参照）について、責務を負っている。
- 207) R.S.O. 1990, c.M. 18.
- 208) R.S.O. 1990, c.M. 35. R.R.O. 1990, Reg.769 ; Reg. 797, am.O.REg. 109/93 も参照。
- 209) *Ontario Expenditure Estimates, 1995-96*, pp.74-75. 1990 年から 91 年にかけてのスポーツ・レクリエーション・フィットネスに関する全ての州および地方政府による合計支出額は、2 億 300 万カナダドルであった。*Sport : The Way Ahead, Report of the Minister's Task Force on Federal Sport Policy* (Minister of State, Fitness and Amateur Sport, May 1992) pp.221-22 を参照。
- 210) それ以前の政策文書に関しては、*A Community Recreation Policy Statement* (Toronto : Ontario Ministry of Culture, Tourism and Recreation,n.d.) ; *The Benefits of Parks and Recreation ; A Catalogue* (Parks and Recreation Federation of Ontario/Ontario Ministry of Culture, Tourism and Recreation, 1992)を参照。
- 211) *Recreation Programs Branch, Operating Guidelines : Financial Support for*

Provincial Sport Organization, 1994-1995 (Toronto : Ontario Ministry of Culture, Tourism and Recreation, 1994). 州のスポーツ団体は、当該部局以外の財源から収入を得ることによって必要な資金を自ら賄うよう努めることを要求されていた。前掲書 p.3.

- 212) 前掲書 pp.16-17. スポーツ団体(PSOs)は、その助成金を個人やトレーニング団体もしくはコーチングや教育的経費に充当することもできる。
- 213) R.S.O. 1990, c.C. 22. R.R.O. 1990, Reg. 93 も参照。
- 214) R.S.O. 1990, c.O. 25. R.R.O. 1990, Reg. 885 も参照。
- 215) Ontario Lottery Corporation, Annual Report, 1994-1995, pp.2, 12.
- 216) Places to Grow (Toronto: Ontario Ministry of Culture, Tourism and Recreation, April 1980).
- 217) O.Reg. 630/92, s.2(2)(試合結果によるくじ)。カナダバスケット協会との交渉については、第 8 章 A を参照。
- 218) R.S.O.1990, c.P. 34. R.R.O. 1990, Reg. 951 も参照。
- 219) 前掲書 ss. 19, 21 ; R.R.O. 1990, Reg. 952.
- 220) R.S.O. 1990, c.P. 2.
- 221) R.S.O. 1990, c.E. 2. 同法 11 条 1 項 10 号では、教育大臣は、レクリエーションや身体的教育プログラムを指導・監督する規則を制定することが認められている。
- 222) 前掲書 s. 171(1), paras. 10, 11, 27.
- 223) 前掲書 s. 171(1), paras. 43, 44, s. 183(2).
- 224) R.S.O. 1990, c.M. 44. スポーツに関係する地方自治体の権限については、例えば、Adams v. Cranbrook (City) (1979), 99 D.L.R. (3d) 484 (B.C.S.C.) (非居住者) ; Re 383277 Ontario Ltd. and Hamilton (1978), 21 O.R. (2d) 143 (Div.Ct.)(大賞金競馬) ; Re Holstine (1980), 107 D.L.R. (3d) 237 (Alta. Q.B.) (ホッケークラブの所有権) ; Gilbert v. Metropolitan Toronto (Municipality) (1985), 50 O.R. (2d) 654 (Div.Ct.)(ドームスタジアムの譲渡権) ; Dusevie

v. Columbia Shuswap (Regional Dist.) (1984), 44 M.P.L.R. 160 (B.C.S.C.).
(条例の施行)を参照。

225) 前掲書 s. 207, paras. 27, 28, 52, 55, 58.

226) R.S.O. 1990, c.P. 46, ss. 13(5), 14.

227) Ontario Lottery Corporation, Annual Report, 1994-1995, p.12.

228) R.S.C. 1985, c.C-46.

229) Re A.G. Canada and Loto-Québec (1983), 9 C.C.C. (3d) 508 (Que.C.A.)(アイスホッケーの勝利チームを当てるホッケーくじが、認可されている)。

230) R. v. Furtney, [1991] 3 S.C.R. 89. Gaming Control Act, 1992, S.O. 1992, c.24, renamed and am. 1993, c. 25, ss. 24-43 ; Ontario Casino Corporation Act, S.O. 1993, c.25 も参照。

231) N. Auf der Maur, The Billion-Dollar Game: Jean Drapeau and the 1976 Olympics (Toronto : James Lorimer & Co., 1976), pp.64-85 ; G. Wright, "Political Economy of the Montreal Olympic Games" (1976), 2 J. of Sport and Social Issues 13 ; R.Baka, "Canadian Federal Government Policy and the 1976 Summer Olympics" (1976), 42(4) CAHPER J. 52. 1976年のオリンピックのために連邦が支出した総費用は、5億3700万カナダドルであった。

232) S.C. 1972-73, c. 31 [am. 1974-75-76, c. 68].

233) Rapport de la Commission d'enquête sur le coût de la 21^e olympiade (Malouf Report) (Editeur officiel du Québec, 1980) ; 同レポートは、「ルカによる福音書」14:28“あなた方のだれが、塔を建てたいと望みながら、まず座って費用を計算し、それを完成させるだけのものがあるかを確かめないだろうか”という文章から始まっている。オリンピック施設については、Taillibert v. Montréal (1984), 10 C.L.R. 54, [1985] R.L. 399 (Que. Sup. Ct.)(設計者への報酬) ; Cojan v. La régie des installations Olympiques [1990] R.J.Q. 175 (Sup.Ct.)(連結型ドームに変更された自転車競技場)を参照。

234) Athletic Contests and Events Pools Act, S.C. 1980-81-82-83, c. 161 [rep.1985,

- c. 22, s. 5].
- 235) Football League, Ltd. v. Littlewoods Pools, Ltd., [1959] 2 All E.R. 546 (Ch. Div.)参照。
- 236) Marion v. Western Can.Lottery Foundation (1984), 28 Man.R. (2d) 269 (C. A.) ; Kohler Drugstore Ltd. v. Ont.Lottery Corp. (1984), 46 O.R. (3d) 333 (H.C.J.) ; Maritime Mini Marts Ltd. v. Atlantic Lottery Corp. (1984), 50 Nfld. & P.E.I.R. 5 (Nfld.S.C.).
- 237) Sports Pool and Loto Canada Winding-Up Act, S.C. 1985, c. 22. 4700 万カナダドルが、カナダサッカーくじ法人から FAS プログラムに渡された。
- 238) An Act to Amend the Criminal Code (lotteries), S.C. 1985, c. 52, s. 3 参照。同法は、刑法典の 190 条（現 207 条）から、カナダ政府を削除したものである。
- 239) Assessment Act, R.S.O. 1990, c.A. 31, s. 3, esp. paras. 4, 5, 6, 9, 10, 12, 13, 23, s. 4 ; Provincial Land Tax, R.S.O. 1990, c.P. 32, s. 3(1) ; Municipal Act, R.S.O. 1990, c.M. 45, s. 207, para. 62.
- 240) Income Tax Act, R.S.C. 1985, c. 1 (5th Supp.), s. 149(1)(f), (h) ; s. 149. 1.
- 241) 前注 s. 110. 1(1)(a). s. 118. 1(1), (3) も参照。
- 242) D.W.M.Waters, Law of Trusts in Canada, 2d ed. (Toronto : Carswall, 1984), pp.550-601, 特に pp.590-601; G.W.Keeton and L.A.Sheridan, The Modern Law of Charities, 4th ed. (Chichester : Barry Rose Law Publishers Ltd., 1992), 特に pp.102-03, 126-39, 192. Charities Accounting Act, R.S.O. 1990, c.C. 10, s.7 も参照。
- 243) スポーツ目的や法人組織となっていない団体のための私的な信託については、Re Denley's Trust Deed, [1969] 1 Ch. 373; Leahy v. A.G. for New South Wales, [1959] A.C. 457 (P.C.) ; Re Lipinski's Will Trust, [1976] 3 W.L.R. 522 (Ch.Div.)を参照。
- 244) Re Hadden, [1932] 1 Ch.133 ; Re Morgan, [1955] 1 W.L.R.738 (Ch.Div.) ;

Commissioner of Valuation for Northern Ireland v. Lurgan Borough Council, [1968] N.I. 104 (C.A.).

- 245) Saint John (City) v. A.G. of New Brunswick (1983), 51 N.B.R. (2d) 354 (Q. B.) (市の子供のためのアイスホッケー場) ; Guild v. I.R.C., [1992] 2 All E.R. 10(H.L.)(スポーツセンター) ; Oldham Metropolitan Borough Council v. A.G., [1993] 2 All E.R. 432 (C.A.)(グラウンド).
- 246) Re Nottage, [1895] 2 Ch. 649 (C.A.) (ヨットレース) ; Re Clifford (1911), 106 L.T. 14 (Ch.Div.)(魚釣り) ; Re Patten, [1929] 2 Ch. 276 (クリケット) ; Royal National Agricultural and Industrial Assn. v. Chester (1974), 48 A.L.J.R. 304 (H.C. of Austr.)(伝書バトレース) ; I.R.C. v. Glasgow Police athletic Assn., [1953] A.C. 380 (H.L.)(警察官のスポーツ).
- 247) Re Mariette, [1915] 2 Ch. 284 ; London Hospital Medical College v. I.R.C., [1976] 1 W.L.R. 613 (Ch.Div.) ; I.R.C. v. McMullen [1981] A.C.I., [1980] 1 All E.R. 884 (H.L.).
- 248) Kearins v. Kearins, [1957] S.R. (N.S.W.) 286.
- 249) Re Barker (1909), 23 T.L.R. 753 (Ch.Div.) ; Re Gray, [1925] Ch. 362.
- 250) (1984), 48 O.R. (2d) 549, 13 D.L.R. (4th) 491 (Div.Ct.).
- 251) 例えば, Re Camp Wakoda of the Kiwanis Club of Lakeshore and Reginal Assesment Commissioner, Reg. No.31 (1980), 100 D.L.R. (3d) 172 (Ont.Dist.Ct.)(障害者のためのレクリエーション施設につき免除が認められたもの) ; London (City) v. Byron Optimist Sports Complex Inc. (1983), 23 M.P.L.R. 10 (Ont.C. A.)(非営利的スポーツ事業につき免除が認められなかったもの)を参照。
- 252) Assessment Act, 前注 239, s.7. Gottard Properities (Dome) Inc. v. Toronto (City) (1992), 96 D.L.R. (4th) 1 (Ont.Gen.Div.) ; affd. (1994), 116 D.L.R. (4th) 533 (Div.Ct.)(事業課税が、トロントスカイドームのスカイボックスに適用されなかつたもの)も参照。
- 253) 例えば, Liquor Control and Licensing Act, R.S.B.C. 1979, c. 237, s. 1 [am. 1980,

- c. 23, s.1 ; 1982, c. 68, s. 35], s. 6 を参照。だが、一般的にはレクリエーション信託を合法化している州法は存在しない。Waters, 前注 242, p.598 ; I.R.C. v. Baddeley, [1955] A.C. 572 (H.L.) ; Recreational Charities Act, 1958 (U.K.), 6 & 7 Eliz.2, c.17; J.Warburton, "Football and the Recreational Charities Act, 1958", [1980] Convey. 173 を参照。
- 254) Income Tax Act, 前注 240, s. 110. 1 (1)(a)(ii) ; s. 118. 1 (1)(b). R. v. Burns, [1988] 1 C.T.C. 201, 88 D.T.C. 6101 (Fed.T.D.) ; affd. [1990] 1 C.T.C. 350, 90 D.T.C. 6335 (C.A.) (納税者の娘が、トレーニングチームのメンバーであったため、カナダスキー協会への寄付が認められなかった) を参照。M.C.Morgan and D.B.Randall, "Resource Funding for the Amateur Athletic Association" in *The Business of Sports in Canada: Capitalizing on Opportunities in a Dynamic Industry* (Toronto : The Canadian Institute, 1989) も参照。
- 255) IT-83R3 ; s. 149(5) (そのクラブの主たる目的は、食堂・レクリエーション・スポーツ施設の提供であった) ; Man.Curling Assn. v. M.N.R., [1984] C.T.C. 2567 (T.C.C.) も参照。
- 256) Excise Tax Act, S.C. 1990, c. 45, Schedule V (控除されるもの), Part VI (公共企業団体), s. 11 (報酬を得ていない者の興行への参加)。Metropolitan Toronto Hockey League v. R., [1995] G.S.T.C. 31, 184 N.R. 371 (Fed.C.A.) も参照。
- 257) Retail Sales Tax, R.S.O. 1990. c.R. 31, ss. 1, 2(5).
- 258) 前掲 s. 9(2)(a), (b), (e).
- 259) I.Campagnolo, *Toward a National Policy on Amateur Sport ; A Working Paper* (Government of Canada, 1977), p.9 ; I.Campagnolo, *Partners in Pursuit of Excellence ; A White Paper on Sport* (Government of Canada, 1979), p.20.
- 260) D.Fisher, *The Policy and Programs of the Ontario Government for Recreation, Sport and Fitness* (Toronto : Ministry of Culture and Recreation, 1980), p.109.
- 261) S.Townley and E.Grayson, *Sponsorship of Sport, Art and Leisure : Law, Tax*

and Business Relationships (London : Sweet & Maxwell, 1984). さらに第3章 A を参照。

- 262) Campbell v. M.N.R., 54 D.T.C. 8 (T.A.B.) (新聞社が後援したプロの水泳選手)。
- 263) W.Andreff and J-F.Nys, *Le sport et la télévision* (Paris : Dalloz, 1987), pp.52-53 ; T.Berrett, “The Sponsorship of Amateur Sport-Government, National Sport Organization, and Corporate Perspectives” (1993), 16 *Society and Leisure* 323 at 336-40.
- 264) Campagnolo (1979), 前注 259, p.19.
- 265) *Toward 2000 : Building Canada's Sport System*, Report of the Task Force on National Sport Policy (Government of Canada, Fitness and Amateur Sport, August 1988), p.49.
- 266) Canadian Sport & Fitness Marketing, Inc., Annual Report, 1992-93. 1992 年から 93 年度に、CSFM は Sport Canada から 1900 万カナダドルを受取った。
- 267) *Sport : The Way Ahead*, Report of the Minister's Task Force on Federal Sport Policy (Minister of State, Fitness and Amateur Sport, May, 1992), p.244.
- 268) 前掲書 pp.217, 223. 前注 265 の *Toward 2000*, p.64 では、国民スポーツ協会 (NSOs) の内部資金は、1620 万カナダドルと見積もられている。
- 269) W. Andreff and J-F.Nys, *Economic du sport*, 2e éd.(Paris:Presses Universitaires De France, Que sais-je?, 1994), pp.25-26.
- 270) 第2章 C, 2 を参照。
- 271) R.S.C. 1985, c. 14 (4th Supp.), c. T-11.7. J.L.Crompton, “Sponsorship of Sport by Tobacco and Alcohol Companies : A Review of the Issues” (1993), 17 *J.of Sport and Social Issues* 148 も参照。
- 272) 前注 *Tobacco Products Control Act*, s. 6(1), (2). *Tobacco Products Control Regulations*, SOR/89-21, s. 2, s. 8 も参照。

- 273) *RJR-MacDonald Inc. v. Canada (Attorney General)*, [1995] 3 S.C.R. 199. 第 2 章 A, 1 を参照。
- 274) R.S.C. 1985, c.C-46.
- 275) 第 10 章 A を参照。
- 276) 前注 274 の *Criminal Code*, ss. 197-209. 州法では、賭博的契約が禁止されている。Gaming Act, R.S.O. 1990, c.G. 2 を参照。もっとも、*Osorio v. Cardona* (1984), 15 D.L.R. (4th) 619 (B.C.S.C.) ; *Boardwalk Regency Corp. v. Maalouf* (1992), 6 O.R. (3d) 737, 88 D.L.R. (4th) 612 (C.A.) を参照。また第 1 章 D, 1 も参照。
- 277) 前掲 *Criminal Code*, ss. 249-255. 州の規制については、Highway Traffic Act, R.S.O. 1990, c.H. 8, ss. 172-173, Insurance Act, R.S.O. 1990, c. I . 8, s. 234(2), Statutory Condition 5(2) (ハイウェイでのレースの禁止) ; *Motorized Snow Vehicles Act*, R.S.O. 1990, c.M. 44 (スノーモービルの規制)。
- 278) 前掲 *Criminal Code*, ss. 84-117.
- 279) R.S.C. 1985, c.C-34.
- 280) 第 4 章 A を参照。
- 281) *Trade-marks Act*, R.S.C. 1985, c.T-13, ; *Copyright Act*, R.S.C. 1985, c.C-42. 第 3 章 A, 2 を参照。
- 282) *Broadcasting Act*, S.C. 1991, c. 11. 第 3 章 A ; B, 4 を参照。
- 283) R.S.C. 1985, c. 41 (3rd Supp.). *Re Rubber Hockey Pucks* (1986), 11 C.E.R. 142 (Can. Import Trib.) も参照。
- 284) *Sports Equipment Regulations*, SOR/82-438 ; SOR/95-574.
- 285) R.S.C. 1985, c. I -2. 多数の不法な移民が、時として外国からの遠征チームという偽装のもとに企てられている。*The Globe and Mail*, Toronto, Feb. 22, 1982 (ドミニカのバレーボールチーム) を参照。
- 286) SOR/78-172. *Immigration Manual : Selection and Controll (Employment and Immigration Canada)*, Ch. 15.04, paras. 11, 12 も参照。

- 287) 8 U.S.C., Ch. 12, Immigration and Nationality Act, s. 101(a)(15)(O)(i), s. 101(a)(15)(P)(i); 8 C.F.R., s. 214.2. C.Gordon and E.G.Gordon, Immigration Law and Procedure, Revised Edition (New York: Matthew Bender & Co., 1992), vol.5, paras. 118.04(1), 122.06(1)-(4)も参照。
- 288) R.S.C. 1985, c.C-29.
- 289) Cf. Cowley v. Healey, The Times, July 24, 1986 (Ch.Div.). (イギリス連邦競技会に出場するためのドミサイル (domicile)).
- 290) (1988), 21 F.T.R. 180 (T.D.).
- 291) 前掲 at 187 per Teitelbaum J. Re Mady, [1978] 3 A.C.W.S. 268 (Fed.T.D.) (ルーマニア出身の水泳選手)も参照。
- 292) Liquor Licence Act, R.S.O.1990, c.L. 19; Tartan Development Corp. v. Ottawa (City)(1993), 14 O.R. (3d) 747 (Gen.Div.) (野球場のボックスシートでの飲み物; 認可が取り消された)も参照。
- 293) 例えば、Amusement Devices Act, R.S.O. 1990, c.A. 20; R.R.O. 1990, Reg. 20 (遊園地の乗り物、ゴーカート、ウォータースライド)を参照。
- 294) R.S.O. 1990, c.P. 22.
- 295) R.S.O. 1990, c.T. 7.
- 296) Municipal Act, R.S.O. 1990, c.M. 45, s. 210, para. 30.
- 297) Health Protection and Promotion Act, R.S.O. 1990, c.H, s. 96(3)(a). Building Code Act General Regulation, R.R.O. 1990, Reg. 61, s. 3.11 (公共のプール); Diving Operations Regulation, O.Reg. 629/94 (スキューバダイビングを含む業務上の安全)も参照。
- 298) Public Pools Regulation, R.R.O. 1990, Reg. 565. R.R.O. 1990, Reg. 568 (レクリエーションとしてのキャンプ)も参照。
- 299) Fuerst v. St. Adolphe Co-op Parc Inc., [1990] 3 W.W.R. 466, 63 Man.R. (2d) 66 (C.A.); revg. (1989), 56 Man.R. (2d) 184 (Q.B.); Hamm Estate v. Wellington Hotels Ltd. (1990), 65 Man.R. (2d) 133 (Q.B.). 第10章Bも参照。

- 300) R.S.C., c.S-3.1.
- 301) Décrets, 36-92, 214-90, 37-92, 632-95, 633-95.
- 302) Act respecting safety in sports, 前注 300, ss. 46.3-46.13, s. 55, s. 55.1 ; Décrets, 1788-88, 935-91 ; 1572-95.
- 303) 第 1 章 E, 3 を参照。
- 304) Décrets, 662-95, 663-95.
- 305) R.S.C. 1985, c.C-46, s. 83. 第 1 章 E, 3 も参照。
- 306) 刑法 446 条(4)によれば、被告人が当該動物の格闘に関与していたことの反証ができない場合には、立証されたことになる。R. v. Hayes (1943), 79 C.C.C. 358 (Ont.H.C.J.)を参照。“けしかけること” (Baiting) は、ひもで結ばれた動物を襲わせることもしくは苦しめることを意味する。Pitts v. Millar (1874), L.R. 9 Q.B. 380 を参照。
- 307) R. v. Prefontaine (1973), 26 C.R.N.S. 367 (Que.C.A.).
- 308) 刑法 429 条(1)は、拡張された故意概念を規定している。R. v. Linder (1950), 97 C.C.C. 174 (B.C.C.A.) (ロデオ) ; R. v. Randell (1989), 96 A.R. 237 (Prov.Ct.) (アイスホッケーのスティックでたたかれた犬)を参照。
- 309) R. v. McHugh, [1966] 1 C.C.C. 170 (N.S.C.A.) ; R. v. Paish, [1977] 2 W.W. R. 526 (B.C.Prov.Ct.) ; R. v. Radmore, [1993] R.J.Q. 215 (Que.Ct.).
- 310) Criminal Code, 前注 305, s. 83(2). “任意的でその場限りのイベントは、懸賞金付き格闘技とはみなされない。R. v. Jobidon, [1991] 2 S.C.R. 714 at 765 を参照。
- 311) Steele v. Maber (1901), 6 C.C.C. 446 (Que.Mag.Ct.) ; R. v. Littlejohn (1904), 8 C.C.C. 212 (N.B.Co.Ct.) ; R. v. Wildfong (1911), 17 C.C.C. 251 (Ont.Co.Ct.) ; R. v. Fitzgerald (1912), 19 C.C.C. 145 (Ont.Co.Ct.) ; R. v. Pelkey (1913), 12 D.L.R. 780, 21 C.C.C. 387 (Alta.S.C.) ; R. v. Fleming (1916), 30 D.L.R. 419, 26 C.C.C. 182 (Que.Mag.Ct.) ; BitHELL v. Butler (1920), 58 Que.S.C. 47, 54 D.L.R. 122 (C.A.) ; affg. 55 Que.S.C. 62, 30 C.

C.C. 275 (S.C.).

- 312) このような修正は、S.C. 1932-33, c. 53, s. 1 で採られている。それ以前の懸賞金付き格闘技に関する規定については、Criminal Code, R.S.C. 1927, c. 36, ss. 2(30), 104-108 を参照。
- 313) the Athletics Control Act, R.S.O. 1990, c.A. 34 の下に作られた R.R.O. 1990, Reg. 52, am.O.Reg. 194/91, 369/92, 685/92, 343/93.
- 314) The Globe and Mail, Toronto, March 21, June 8, 24, July 5, 1985 (Joe Frazier と Robert Cléroux とのボクシング試合に関して、Régis Lévesque は有罪とされた)。
- 315) R. v. Coney (1882), 8 Q.B.D. 534 (C.C.R.) ; G. Létourneau and A. Manganas, “La légalité des sports violents et le code criminel” (1977), 55 Can. Bar Rev. 256 at 263-71.
- 316) R. v. Jobidon, 前注 310. 第 10 章 A, 3 も参照。
- 317) Law Reform Commission of Canada, Assault, Working Paper 38 (1984), pp.32, 52-53 ; Law Reform Commission of Canada, Report 31, Recodifying Criminal Law (1987), p.63.
- 318) 前注 313. 同法の責任を負っているのは、コミッショナーにアマチュアスポーツにおける問題を調査するよう指示できる消費者・通商関係大臣 (the Minister of Consumer and Commercial Relations) である (s. 7)。R.R.O. 1990, Reg. 52, s. 1 (プロフェッショナルの定義) も参照。
- 319) アマチュアボクシングについては、The Report of the Amateur Boxing Review Committee (Toronto : Ministry of Tourism and Recreation, 1983), pp.13-16. 同レポートは、公認されたアマチュア協会によって認可された試合に対して法的制裁措置を与えられるように、the Athletics Control Act を改正することを勧告した。pp.107-10, 120 を参照。
- 320) Warren v. Mendy, [1989] 1 W.L.R. 853(C.A.) ; Lalonde v. Coleman (1990), 67 Man.R. (2d) 187 (Q.B.) ; Watson v. Prager, [1991] 1 W.L.R. 726, [1991]

3 All E.R. 487 (Ch.).

- 321) The Globe and Mail, Toronto, Aug. 19, 1982 (ボクサーが氏名を詐称していた場合に、当該ボクシングの試合がキャンセルされ、マッチメーカーのライセンスが一時停止とされた)。
- 322) LaChapelle v. Commission Athlétique de Montréal, [1959] R.L. 155 (Que.S.C.)(委員会が合理的な医学的アドバイスに従って、ボクサーに対して認可を与えなかったことを正当とした)。Ali v. State Athletic Comm., 316 F. Supp.1246 (1970) ; McInnes v. Onslow-Fane, [1978] 3 All E.R. 211 (Ch. Div.) ; Stinatin v. Auckland Boxing Assn., [1978] 1 N.Z.L.R. 1 (C.A.)も参照。
- 323) Parsons v. N.S. Boxing Authority (1984), 64 N.S.R. (2d) 372 (S.C.) (レフェリーの判定に抗議したボクサーに聴聞を与える義務)。
- 324) それ以前の規定は、女性のボクサーとアマチュアレスラーに対して認可することを禁止していた。R.R.O. 1980, Reg. 76, s. 4(2)を参照。カナダ自由と権利憲章に違反しているとみなされた当該禁止条項を撤廃することを、2つの報告書が勧告していた。アマチュアボクシングについては、前注319, at pp.111-12, 119, 122; J.Sopinka, Can I Play ? Report of the Task Force on Equal Opportunity in Athletics, Vol. 1 (1983), p.107, p.113を参照。さらに第2章B, 1も参照。
- 325) Report to the Honourable Robert G. Elgie, M.D., Q.C., Minister of Consumer and Commercial Relations on the Findings of the Review Committee on Kickboxing and Full Contact Karate in the Province of Ontario, Canada (Toronto, May 31, 1983)(Hudson Report)。
- 326) 前注 313.
- 327) R.R.O. 1990, Reg. 52, ss. 62(2), 79(2) (女性ボクサーに関する衣服と保護装具)も参照。
- 328) L.Bershad and R.J.Ensor, "Boxing in the United State : Reform, Abolition or Federal Control ? A New Jersey Case Study" (1989), 19 Seton Hall L.Rev.

865.

- 329) アマチュアボクシングについては、前注 319, pp.8-11.
- 330) William Hazlitt, "The Fight" (1821), in P.P.Howe, ed., *The Best of Hazlitt* (Freeport: Books for Libraries Press, 1972), pp.139-40.
- 331) R.Bergan, *Sports in the Movies* (New York: Proteus Books, 1982), pp.14-43.
- 332) C.B.Becker, "Philosophical Perspectives on the Martial Arts in America" (1982), 9 J. of the Philosophy of Sport 19.
- 333) ノックアウトもしくは頭部傷害後の医学的・精神学的検査については、R.R.O. 1990, Reg. 52, s. 17, s. 20 を参照。
- 334) *Classen v. State*, 500 N.Y.S. 2d 460 (1985); *Classen v. Izquierdo*, 520 N.Y. S. 2d 999 (1987) (Willie Classen の死亡: メディカルスタッフ、競技役員、主催者に対する訴訟)。
- 335) *The Globe and Mail*, Toronto, March 19, 22, 31, 1988 (スポーツコミッショナー Clyde Gray のルールを守らせることに対する怠慢)。 *The Globe and Mail*, Toronto, April 11, 1990 (Gray は詐欺罪と背任罪で有罪とされた) も参照。
- 336) L.Lauffer, "Uniform Health and Safety Standards For Professional Boxing: A Problem in Search of A Federal Solution ?" (1984), 15 Colum. Human Rights L. Rev. 259; K.M.Walsh, "Boxing: Regulating a Health Hazard" (1994), 11 J. of Contemp. Health L. and Policy 63.
- 337) E.McRae, "Death in the Ring" *Today Magazine*, Nov.15, 1980 (Gaetan Hart の拳への制限外のテーピング)。
- 338) *Final report of Task Force on Boxing in Canada* (Government of Canada, 1981).
- 339) *Professional Boxing in Québec: A Study* (Gouvernement du Québec/Régie de la Sécurité dans les sports, 1981).
- 340) *For Amateur Boxing: The Report of the Amateur Boxing Review Committee* (Toronto: Ministry of Tourism and Recreation, 1983), pp.34-46. B.Kidd,

“Boxing and the Law of Assault” in J.Barnes (ed.), *Sports Violence and Law Reform* (Ottawa : Institute for Studies in Policy, Ethics and Law, Carleton University, 1984), p.31 も参照。

- 341) For Amateur Boxing, 前掲書 pp.53, 123.
- 342) P.Palango, “The Myth of Amateur Boxing” in Barnes, 前注 340, p.37.
- 343) *Horsemen’s Benevolent and Protective Assn. of Alta v. Alberta* (1988), 52 D. L.R. (4th) 175 (Alta.Q.B.) (州による薬物規制の効果が、政府による賭けごとを取り締まるものであるときには、その薬物規制は無効であるとされた)。 *Horsemen’s Benevolent & Protective Assn. of Alberta v. Alberta Racing Commission* (1989), 97 A.R.283 ; affd. 100 A.R. 304 (C.A.)(州の合法的な新たな規制)。
- 344) R.S.C. 1985, c.C-46, s. 204. 204 条(4)によれば、パリ・ミューチュエル方式(the Pari-mutuel system)の場合には、連邦によって 0.05% から 1% の課税がなされる。連邦による課税については、Income Tax Act, R.S.C. 1985, c.1 (5th Supp.), s. 31 (兼業農家所得の許容免除額) ; Excise Tax Act, S.C. 1990, s. 187 ; Schedule V, Part VI, s. 5.2(b)(パリ・ミューチュエル方式に関する消費税控除額)も参照。
- 345) SOR/91-365.
- 346) Race Track Division, Schedule of Drugs, 1991 (Minister of Agriculture, Canada, 1991)も参照。
- 347) Race Tracks Tax Act, R.S.O. 1990, c.R.1, s. 2(b). 1996 年に、その課税率は、7% から 0.5% に減少された。
- 348) Ontario Racing Commission, 45th Annual Statistical Report for 1994 (Minister of Consumer and Commercial Relations), pp.17-46.
- 349) Study of Ontario Racetracks, Conducted by Ontario Ministry of Agriculture and Food Horse Racing and Breeding Issues Team (DRAFT, September 20, 1993). *Horsemen’s Benevolent and Protective Assn. of Ont. v. Ont.Racing*

- Commission (1995), 25 O.R. (3d) 206, 127 D.L.R. (4th) 338 (Div.Ct.).
- 350) 州の権限については、Wm. F. Morrissey Ltd. v. Ont. Racing Commission, [1960] S.C.R. 104 (馬の名前) ; Chabot v. Man. Horse Racing Commission ; Ozubko v. Man. Horse Racing Commission (1985), 36 Man. R. (2d) 64 (Q. B.)(注射器の所持)を参照。
- 351) Racing Commission Act, R.S.O. 1990, c.R. 2, s. 10. 厩舎については、the Riding Horse Establishments Act, R.S.O. 1990, c.R. 32 ; R.R.O. 1990, Reg. 1014 で規制されている。
- 352) Rules of Thoroughbred Racing, 1991 (Toronto : Ontario Racing Commission, 1991) ; Rules of Standardbred Racing, 1992 (1993 Amendments) (Toronto : Ontario Racing Commission, 1992, 1993).
- 353) Kingston v. Ont. Racing Commission, [1965] 2 O.R. 10, 49 D.L.R. (2d) 395 (H.C.J.) ; Affd. [1965] 2 O.R. 10n, 49 D.L.R. (2d) 395n (C.A.) (委員会は、当然他のレース協会のルールを採用することができる ; 現在の Racing Commission Act については、前注 351, s.14(2)を参照)。
- 354) Naylor v. Stephen, [1937] 2 W.W.R. 601 (P.C.). Cf. Heller v. Niagara Racing Assn., [1925] 2 D.L.R. 286 (Ont.C.A.)(間違って他の者を締め出した ; ライセンスを取り消すという恣意的な権限につき、定められている告知がなかった)。
- 355) Kimball v. Windsor Raceway Holdings Ltd. (1974), 1 O.R. (2d) 428, 40 D.L.R. (3d) 516 (C.A.) ; affg. [1972] 3 O.R. 307, 28 D.L.R. (3d) 149 (H.C.J.) ; Adrian Messenger Services and Enterprises v. Jockey Club Ltd., [1972] 2 O.R. 369, 25 D.L.R. (3d) 529 (H.C.J.) ; revg. [1971] 1 O.R. 575, 16 D.L.R. (3d) 121 (H.C.J.) ; Re Wray and Ont. Racing Commission (1982), 138 D.L.R. (3d) 307 (Ont.Div.Ct.) ; Russo v. Ont. Jockey Club (1987), 62 O.R. (2d) 731, 46 D.L.R. (4th) 359 (H.C.J.).
- 356) C. L. Pannam, The Horse and the Law, 2d ed. (Sydney : The Law Book Co.

Ltd., 1986), pp.237-307.

- 357) *Wassilyn v. Ont. Racing Commission* (1993), 38 A.C.W.S. (3d) 1075 (Ont. Gen.Div.). Statutory Powers Procedure Act, R.S.O. 1990, c.S. 22 も参照。
- 358) *R. v. Ont. Racing Commission, Ex parte Taylor*, [1971] 1 O.R. 400, 15 D.L.R. (3d) 430 (C.A.); affg. [1970] 3 O.R. 509, 13 D.L.R. (3d) 405 (H.C.J.) (薬物投与から馬を保護する証拠の不存在) ; *Martin v. Alta. Racing Commission* (1978), 10 A.R. 391 (T.D.) (レースにおける反則に関する規定の誤った解釈) ; *Re MacInnis and N. S. Horse Racing Commission* (1982), 131 D.L.R. (3d) 682 (N.S.T.D.) (馬が非合法的な薬物投与を受けたことをトレーナーが知っていたか否かに関する調査の不存在) ; *Campbell v. N. S. Horse Racing Commission* (1983), 62 N.S.R. (2d) 254 (T.D.) (トレーナーの合理的な保護の抗弁) ; *Whelan v. Ont. Racing Commission* (1989), 36 O.A.C. 241 (Div. Ct.) (トレーナーが合理的な保護を行ったという立証)。
- 359) *Hoonkoop v. Daniels* (1984), 50 Nfld. & P.E.I.R. 181 (P.E.I.S.C.) (団体を不適切に選定したこと ; 告知の不存在) ; *Faurot v. Man. Horse Racing Commission* (1984), 30 Man. R. (2d) 295 (Q.B.) (聴聞の再調査時における定足数不足) ; *Re Galbraith and Ont. Racing Commission* (1986), 54 O.R. (2d) 123, D.L.R. (4th) 126 (Div.Ct.) (訴訟審査手続における瑕疵の不存在)。
- 360) *Wm. F. Morrissey Ltd. v. Ont. Racing Commission*, 前注 350 ; *Hodges v. Alta. Racing Commission* (1981), 32 A.R. 565 (Q.B.) (厳格な責任犯罪) ; *Sheekter v. Alta. Racing Commission*, [1983] 4 W.W.R. 469, 25 Alta.L.R. (2d) 289, 43 A.R. 313 (C.A.) (レースの最良の利益) ; *Halibi v. Sask. Horse Racing Commission* (1988), 68 Sask. R. 219 (Q.B.) (一時的停止を延長する権限) . *R. v. Jerry*, [1919] 1 O.R. 85, 1 D.L.R. (2d) 436, [1969] 4 C.C.C. 236(H.C.) (賞金の再分配) も参照。
- 361) *Dessureault v. Alta. Racing Commission* (1983), 49 A.R. 238 (Q.B.) (司法審査係属中の暫定的差止命令)。

- 362) 第2章C, 1-4を参照。Barrieau v. V. S. Trotting Assn. (1986), 78 N.B.R. (2d)128 (Q.B.)(ライセンスの更新拒否を訴えている間、騎手は生計を断たれる；遅滞は容認されない)；Stewart v. Judicial Committee of the Auckland Racing Club (Inc.), [1992] 3 N.Z.L.R. 693 (H.C.)も参照。
- 363) Cf. : R. v. Disciplinary Committee of the Jockey Club, ex parte Massingberd-Mund, [1993] 2 All E.R. 207 (Div.Ct.)(一般法の審理が適用されなかった)；R. v. Disci- Plenary Committee of the Jockey Club, ex parte Aga Khan, [1993] 1 W.L.R. 909 (C.A.)(私法訴訟のみによる救済)；R. v. Jockey Club, ex parte RAM Racecourses Ltd., [1993] 2 All E.R. 225 (Div.Ct.)も参照。
- 364) Wm. F. Morrissey Ltd. v. Ont. Racing Commission, 前注350, at 107 per Martland J.
- 365) (1979), 24 O.R. (2d) 673, 99 D.L.R. (3d) 561 (C.A.).
- 366) 前掲 at O.R. 676. Faurot v. Man. Horse Racing Commission, 前注 359 (訴追しているのは委員会の代理人とレース監視人)；Merrill v. Ont. Racing Commission (1984), 3 O.A.C. 285 (Div.Ct.)(幹事の動議に基づいた決定を再調査するという委員会の制定法上の権限には予断はない)。
- 367) [1970] 1 O.R. 458, 8 D.L.R. (3d) 624 (H.C.J.).
- 368) 前注 358.
- 369) 第2章A, 1参照。Cf. Russo v. Ont. Jockey Club, 前注 354 (賭けをする者が競馬場から締め出される場合には、憲章は適用されない)。
- 370) 例えば、Rules of Standardbred Racing, 1992 (1993 Amendments) (Toronto : Ontario Racing Commission, 1992, 1993), 第10章を参照。
- 371) Ozubko and Chabot v. Man. Horse Racing Commission, [1987] 1 W.W.R. 149, 33 D.L. R. (4th) 714 (Man.C.A.) ; revg. [1986] 3 W.W.R. 735 (Q.B.).
- 372) R. M. Fernandes, Boating Law in Canada (Toronto : Carswell, 1989).
- 373) Whitbread v. Walley, [1990] 3 S.C.R. 1273.
- 374) P. W. Hogg, Constitutional Law of Canada, 3d ed.(Supplemented)(Toronto :

- Carswell, 1992), pp.22-19-22-20. Commercial River Rafting Safety Act, S.B. C. 1988, c.32 ; B.C. Reg. 294/88 (州の安全基準とアウトドア用品商並びにガイドのライセンス)も参照。
- 375) R.S.C. 1985, c.C-46.
- 376) R. v. Gatt (1992), 72 C.C.C. (3d) 146 (B.C.S.C.)(水上スキーヤーによって操縦されていた牽引装置に関するテストケース)。
- 377) R.S.C. 1985, c.S-9.
- 378) Small Vessel Regulations, 前注 s. 22 ; am. SOR/82-837 ; P.G.du Québec v. Vincent, [1984] C.S. 1037.
- 379) Pleasure Yachts Marking Order Regulations, C.R.C. 1978, c. 1457 ; Small Vessel Regulations, C.R.C. 1978, c. 1487.
- 380) Chester Sailing Society v. Flinn ; Flinn v. Chester Sailing Society (1981), 44 N.S.R. (2d) 105 (T.D.) ; Chamberland v. Fleming (1984), 29 C.C.L.T. 213 (Aita. Q.B.)(ジェットボートからの波によるカヌーの転覆；責任の限定) ; Chernoff v. Chilcott (1988), 52 D.L.R. (4th) 312 (B.C.C.A.) ; Hartley v. Giokas (1989), 92 A.R. 212(Q.B.) ; Whitbread v. Walley, 前注 373 ; Jackson v. "Ucluelet Princess" (1994), 46 A.C.W.S. (3d) 366 (Fed.T.D.) ; Conrad v. Snair(1994), 135 N.S.R.(2d) 19(S.C.) ; affd.(1995), 131 D.L.R. (4th) 129 (C. A.) ; Teschner v. Tarish (1995) 55 A.C.W.S. (3d) 874 (Ont.Gen.Div.).
- 381) Bentley v. Macdonald (1977), 27 N.S.R. (2d) 152 (T.D.) ; Julien-Bourque v. Beaudoin, [1982] C.S.1116 ; Boileau v. Charlebois (1991), 46 F.T.R. 289 (T. D.) ; Kwok v. B.C.Ferry Corp. (1989), 37 B.C.L.R. (2d) 236 (C.A.).
- 382) R.S.C. 1985, c.F-14. 例えば、British Columbia Sport Fishing Regulations, SOR/82-645 ; Ontario Fishery Regulations, 1989, SOR/89-93 を参照。Fishing and Recreational Harbours Act, R.S.C. 1985, c.F-24 も参照。
- 383) R.S.C. 1985, c.N-14 ; National Parks Wildlife Regulations, SOR/81-401 ; National Parks Fishing Regulations, C.R.C. 1978, c. 1120.

384) R.S.O. 1990, c.G. 1, s. 3.

385) R.R.O. 1990, Regs. 472-531.

386) Chiasson v. R, [1984] 1 S.C.R. 266 ; affg. (1982), 135 D.L.R. (3d) 499, 66 C.C.C. (2d) 195 (N.B.C.A.).